

## 町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事（5年災 465・466号）概要

1 事業名 道路災害復旧事業

2 事業地区 三朝町大字柿谷

3 事業内容 【465号】

復旧延長 L=41.0m

道路土工	N=1式
ブロック積	A=150m <sup>2</sup>
パイプカルバート	L=12m
アスファルト舗装工	A=91m <sup>2</sup>
雑工	N=1式
仮設工	N=1式

【466号】

復旧延長 L=10.0m

道路土工	N=1式
法面工（植生シート）	A=70m <sup>2</sup>
ブロック積	A=7m <sup>2</sup>
排水構造物工	N=1式
アスファルト舗装工	A=19m <sup>2</sup>
縁石工（アスカーブ）	L=9m
構造物撤去工	N=1式
仮設工	N=1式

4 工期 令和7年3月31日

5 その他 本工事受注者が近接する区域において、同時に発注する他の町道災害復旧工事を受注または既発注の町道災害復旧工事を受注している場合は、全工事として諸経費を算定し、本工事の諸経費を調整する。なお、調整は変更契約で行う。

# 現場説明書

特記事項 1

令和 6 年 4 月 1 日以降調達公告適用

工 程	<p>① (他工事等との調整) <del>_____ については、_____ と関連するので相互の連絡調整を密にすること。</del></p> <p>② (部分完成、着工保留) <del>_____ については、_____ まで _____ [すること、しないこと]。</del></p> <p>③ (施工時間) 本工事の施工時間帯は、昼間施工 (8:00~17:00) を見込んでいる。 <del>_____ の施工時間は、_____ とする。</del></p> <p>④ (余裕期間設定工事) 本工事は、鳥取県余裕期間設定工事に係る実施要領 (平成 28 年 6 月 9 日付第 201600036328 号県土整備部長通知) の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。</p> <p>⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長) <del>この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____ ヶ月を見込んでいるが、受注者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。</del></p> <p>⑥ (週休 2 日工事) <del>本工事は、鳥取県県土整備部週休 2 日工事試行実施要領 (平成 30 年 3 月 12 日付第 201700297117 号県土整備部長通知) の対象工事である。https://www.pref.tottori.lg.jp/277262.htm に掲載された本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休 2 日工事を実施すること。</del></p>
用 地 関 係	<p>① (用地、物件等未処理) <del>本工事区間の _____ には _____ があるので、監督員と打合せのうえ施工を行うこと。 なお、_____ 頃 _____ の予定である。</del></p>
支 障 物 件	<p>① (埋設物等の事前調査) 工事に係る地下埋設物等の事前調査については、[未調査・(水道・下水道・電気・通信・ガス・その他) _____] について調査済み] である。 事前調査済みのうち本工事区域内で埋設が確認されている地下埋設物等は、(水道・下水道・電気・通信・ガス・その他) _____ であるため、各管理者の立会を求めて埋設位置等の確認を行うこと。 その他埋設が想定される未調査の埋設物については事前に確認を行うとともに、管理者不明の埋設物等が確認された場合は、監督員に報告すること。</p> <p>② (支障物件) <del>_____ の施工に当って、_____ が支障となっているが、までに移設が完了する見込である。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。</del></p> <p>③ (立本の置き場所) 工事用地内の立本は伐採し、_____ に置くこと。</p>
公 害 対 策	<p>① (低騒音型・低振動型建設機械) 本工事のうち施工箇所： _____ については、特に生活環境を保全する必要があるため、下記工種の施工に当たっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定 (国土交通省告示、平成 13 年 4 月 9 日改正) に基づき指定された建設機械を使用するものとする。 該当工種： _____、施工機械： _____</p>
安 全 対 策	<p>① (交通安全施設等) 一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。 <del>なお、交通整理の配置人員及び必要日数として、以下のとおり見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。</del> 交通誘導員 A _____ 人 交替要員 _____ 人 1 日あたり合計 _____ 人 配置日数 _____ 日 _____ 工事全体合計 _____ 人・日 交通誘導員 B _____ 人 交替要員 _____ 人 1 日あたり合計 _____ 人 配置日数 _____ 日 _____ 工事全体合計 _____ 人 警備業法に規定する警備員を配置する場合には、交通誘導員 A、交通誘導員 B の定義は以下のとおりとする。 交通誘導員 A とは、警備業法第 2 条第 4 項に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 4 号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る 1 級検定合格警備員又は 2 級検定合格警備員をいう。 また、交通誘導員 B とは、警備業法第 2 条第 3 項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員 A 以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第 14 条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員 B を配置していることとみなす。</p>

# 現場説明書

特記事項 2

濁水処理	<p>① (濁水処理)</p> <p>工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。なお、これにより難しい場合は別途協議すること。</p> <p>また、舗装の切断作業時に発生する排水の処理についても、舗装の切断作業時に発生する排水の処理について (平成 24 年 3 月 27 日付第 201100201443 号水・大気環境課長通知) (<a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1141896/120327hosousuetudan.pdf">https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1141896/120327hosousuetudan.pdf</a>) に基づいて適正に処理すること。</p>
建設副産物の処理	<p><b>【建設発生土 (処理)】</b></p> <p>建設発生土は、再生資源の利用の促進に係る特記仕様書 (<a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm">https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm</a>) により適切に対応すること。</p> <p><del>① (他工事等流用)</del></p> <p style="padding-left: 20px;"><del>建設発生土は、<u>          </u>市・町・村<u>          </u>地内の<u>          </u>工事現場に運搬 (片道運搬距離 <u>      </u> km) するものとする。</del></p> <p>② (建設技術センター)</p> <p style="padding-left: 20px;">建設発生土は <u>琴浦町八橋</u> 地内のセンター事業所に運搬 (片道運搬距離 43.7 及び 44.4 km) するものとする。なお、処理費として 1 m<sup>3</sup> 当り <u>1,650</u> 円をセンターに支払うこと。</p> <p style="padding-left: 20px;">センター事業所へ搬出する土砂の土質は、各事業所が指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状 (記載例) 砂質土、コーン指数 300kN/m<sup>2</sup> 以上)</p> <p><del>③ (民間残土受入地)</del></p> <p style="padding-left: 20px;"><del>建設発生土は <u>          </u> 地内の <u>          </u> に運搬 (片道運搬距離 <u>      </u> km) するものとする。なお、処理費として 1 m<sup>3</sup> 当り <u>      </u> 円を <u>          </u> 事業者に支払うこと。</del></p> <p style="padding-left: 20px;"><del>民間残土受入地へ搬出する土砂の土質は、各受入地が指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状 (記載例) 砂質土、コーン指数 300kN/m<sup>2</sup> 以上)</del></p> <p><del>④ (土質改良プラント)</del></p> <p style="padding-left: 20px;"><del>建設発生土は <u>          </u> 市・町・村 <u>          </u> 地内の <u>          </u> に運搬 (片道運搬距離 <u>      </u> km) するものとする。なお、処理費として 1 m<sup>3</sup> 当り <u>      </u> 円を <u>          </u> に支払うこと。</del></p> <p style="padding-left: 20px;"><del>土質改良プラントへ搬出する土砂の土質は、各プラントが指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状 (記載例) 砂質土、コーン指数 300kN/m<sup>2</sup> 以上)</del></p> <p><b>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材 (処理)】</b></p> <p>① (分別解体等)</p> <p style="padding-left: 20px;">コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p style="padding-left: 40px;">コンクリート塊 1 m<sup>3</sup> 当り <u>      </u> 円</p> <p style="padding-left: 40px;">アスファルト塊 1 m<sup>3</sup> 当り <u>      </u> 円</p> <p style="padding-left: 40px;">建設発生木材 1 m<sup>3</sup> 当り <u>      </u> 円</p> <p><del>② (他工事等流用)</del></p> <p style="padding-left: 20px;"><del>[Co 雑割材・<u>          </u>] は、<u>          </u> 市・町・村 <u>          </u> 地内 <u>          </u> 工事で使用するものとする。</del></p> <p><del>③ (バイオマス発電燃料加工施設への搬出)</del></p> <p style="padding-left: 20px;"><del>建設発生木材は <u>          </u> 市・町・村 <u>          </u> 地内の <u>          </u> のバイオマス発電燃料加工施設への搬出 (片道運搬距離 <u>      </u> km) を想定し、1 t 当り <u>      </u> 円を見込んでいる。搬出先を変更する場合には、理由を付して協議を行うこと。</del></p> <p style="padding-left: 20px;"><del>なお、公共工事で伐採する支障木は、一般木質バイオマスとして区分される。一般木質バイオマスであることは、立木の所有者 (鳥取県) 自らにより由来を証明することを基本とするが、伐採・運搬を行う者が由来を証明する場合は、鳥取県森林組合が登録・審査した認定団体でなければならない。当該工事は、[所有者 (鳥取県)・伐採・運搬を行う者] により由来の証明を行うこととしているため、着手にあたっては事前に監督員に確認すること。</del></p> <p><del>④ (木材市場等へ売却)</del></p> <p style="padding-left: 20px;"><del>建設発生木材は <u>          </u> 市・町・村 <u>          </u> 地内の <u>          </u> への搬出 (片道運搬距離 <u>      </u> km) を想定し <u>      </u> 円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合の理由を付して協議すること。</del></p>

# 現場説明書

特記事項 3

⑤ (再資源化施設へ搬出)

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設等への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。

なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。

(施設の名称・受入れ費用) スクラップ       市・町・村       地内の  
 (運搬距離        及び        km)、費用 1 t 当り        円  
 アスファルト塊 倉吉市馬場町 地内の 倉吉アスコン株  
 (運搬距離 20.2 及び 20.9 km)、費用 1 t 当り 2,000 円  
 廃プラスチック類 倉吉市鴨川町 地内の 株クラエー  
 (運搬距離 19.6 及び 20.3 km)、費用 1 m<sup>3</sup> 当り 5,000 円  
 コンクリート塊 倉吉市国府 地内の (有)河本建設  
 (運搬距離 23.2 km)、費用 1 t 当り 2,500 円

(受入れ時間帯) 8時～17時(平日)

(受入れ条件) ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。  
 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は 500 mm 以下であること。  
 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径        cm 以下、長さ        m 以下であること。  
 エ 2 次公害発生の恐れのある物質(廃油等)を含まないこと。

⑥ (最終処理等)

については、市・町・村 地内の産業廃棄物処理場への搬出(片道運搬距離  km)を想定し、その費用として 1 t 当り  円を見込んでいる。  
~~これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。~~

⑦ (産業廃棄物の処理に係る税)


産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 円見込んでいる。

⑧ (伐木工の数量)

~~伐木工は伐木工歩掛(平成 27 年 8 月 12 日付第 201500076595 号鳥取県県土整備部技術企画課長通知)に基づき参考数量で算出しているの、実績について見積もり等により監督員に協議を行うこと。~~

⑨ (建設発生木材の出来形数量)

建設発生木材の運搬量、搬出量は出来形数量に応じて設計変更を行う。そのため、次のとおり数量管理を行うこと。

工種	項目	規格	摘要
建設発生木材運搬量	現場において運搬車の計測を行うこと。 平均的な 1 断面を計測。計測に当たっては、頂部に最低 2 箇所の折れ点を設けること。 断面積に荷台の延長を乗じて体積を算定する。	運搬車全数の測定を行うこと。また、10 台に 1 台の割合で写真管理を行うこと。ただし、搬出台数が 10 台に満たない場合は、2 台以上写真管理を行うこと。 なお、manifests で運搬量(体積(空 m <sup>3</sup> ))が確認出来る場合は、計測、写真管理は不要とする。	
建設発生木材搬出量	manifests 又は伝票管理を行うこと。	運搬車全数の管理を行うこと。	伝票は処分業者が発行したものでなければならない。

⑩ (manifests)

産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき manifests を作成すること。ただし、一般廃棄物や有価物は不要である。

建設副産物の処理

# 現場説明書

特記事項 4

建設副産物の使用	<p>① <del>(建設発生土の使用)</del></p> <p><del>_____工事から〔本工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____に使用する。</del></p> <p>なお、建設発生土は、再生資源の利用の促進に係る特記仕様書 (<a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm">https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm</a>) により適切に対応すること。</p> <p>② (再生資材の使用)</p> <p>ア Co 雑割材は、_____工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、_____工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>ウ 再生クラッシュラン〔規格：Re- _____〕は、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>エ 再生コンクリート砂〔規格：RS- _____〕は、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>オ 再生加熱アスファルト混合物〔規格： _____〕は、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>カ その他再生資材〔資材名： _____〕〔規格： _____〕は、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>キ 本工事において、再生クラッシュランの使用は上記ウに記載のものを想定している。当該碎石について、受注者が再生資源化施設側と供給状況等について協議し、再資源化施設側から書面により供給の確保ができない旨の回答があった場合には、他の再生碎石を使用することとし、設計変更の対象とする。その上で他の再生碎石の確保も難しいと判断された場合には、新材を使用することとし、設計変更の対象とする。</p> <p>ク 本工事において、粒度調整碎石の使用は新材を想定している。ただし、受注者が再生材の使用を希望する場合には、受注者において供給状況を確認し、再生材の使用について協議することとし、設計変更の対象とする。</p>
工事用道路	<p>① (農地の一時転用について)</p> <p>本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。</p> <p>【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。(該当がなければ記載を削除)】</p> <p>受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、やかに変更報告書を作成の上、所轄農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。</p> <p>② (農地の賃貸借)</p> <p>ア _____の用途に使用するため、_____市・町・村_____番地を賃貸借すること。</p> <p>イ 土地賃貸借契約書に「三朝町との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は三朝町が有することとし、原状復旧の責は三朝町が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。</p> <p>ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。</p> <p>エ 工事完了後、やかに農地の原状に復旧すること。</p> <p>オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。</p>
その他	<p>① <del>(自社施工)</del></p> <p>本工事においては、<del>(※) _____工 ( _____工を除く) のうち少なくとも _____千円までの部分は、鳥取県県土整備部自社施工対象工事適正実施要領に定めるところにより自社施工しなければならない。</del></p> <p>※該当する細別 (レベル4) を記載する。</p> <p>② (工事名称)</p> <p>工事標示板に記載する名称は、<u>町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事 (5年災 465・466号)</u> とする。</p> <p>なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等についても積極的に県産木材を使用すること。</p>

# 現場説明書

特記事項5

## ③ (景観評価)

- ア 本工事は、鳥取県公共事業景観形成指針に基づく、景観評価対象事業〔~~である~~ではない〕。  
イ 景観評価対象事業の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。

## ④ (工事成績評定)

- 本工事は、工事成績評定要領（以下「評定要領」という。）に基づく工事成績評定の対象と〔~~する~~しない〕。工事成績評定の対象外とするのは以下の〔ア・イ・ウ・エ・オ〕に該当するため。  
ア 請負対象設計金額（請負契約の対象となる部分の設計金額をいい、請負契約締結後に請負対象設計金額を変更した場合は、当初請負対象設計金額とする。以下同じ。）が、500万円未満の一般土木工事及び250万円未満の建築・設備工事  
イ 鳥取県の管理する道路（道路法（昭和27年法律第180号）第2条第1項に規定する道路に限る。）・河川・湖沼・港湾を維持し、修繕し、又は管理（公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法（昭和26年法律第97号）第2条第2項に規定する災害復旧事業として行われるものを除く。）することを目的として発注された工事（年間維持、港湾浚渫、河川掘削、伐開、塵芥処理工事）  
ウ 災害等の初期活動で緊急かつ迅速な対応が不可欠である緊急応急工事  
エ 機器の納品、部品取替等の建設工事（融雪施設点検補修、道路照明灯点検補修、標識灯設置工事等）  
オ 工事目的物を伴わない建設工事（旧橋撤去、残土撤去・運搬工事等）

## ⑤ (監督体制)

- 本工事は監督体制は〔一般・重点〕監督とする。  
~~重点監督の工種は\_\_\_\_\_とし、その他の工種は一般監督とする。  
なお、鳥取県建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。~~

## ⑥ (三者協議)

~~本工事は、(対象工事の区分を記載)\_\_\_\_\_工事であり、工事着工までに、施工条件及び施工の留意点等を確認するため、発注者並びに当該工事の測量等業務受注者及び施工受注者の三者で協議するものとする。(重点監督工事等に適用)~~

そ  
の  
他

## ⑦ (技能士常駐)

- 本工事には、下記のとおり鳥取県土木工事共通仕様書特記事項に基づく技能士常駐対象工種が含まれており、該当工種の作業期間は、技能士が工事現場に常駐しなければならない。  
ア 技能士種別：\_\_\_\_\_技能士、該当工種：\_\_\_\_\_工、特記事項根拠：\_\_\_\_\_頁  
イ 技能士種別：\_\_\_\_\_技能士、該当工種：\_\_\_\_\_工、特記事項根拠：\_\_\_\_\_頁  
ウ 技能士種別：\_\_\_\_\_技能士、該当工種：\_\_\_\_\_工、特記事項根拠：\_\_\_\_\_頁

## ⑧ (電子納品)

- 情報共有システムを利用する工事は、原則として工事完成図書を電子納品すること。ただし、止むを得ない事情がある場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。  
情報共有システムを利用しない工事であっても、受注者が電子納品を希望する場合は、監督員と協議の上、電子納品対象工事とする。  
電子納品に当たっては、<https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htm>に掲載された本工事調達公告日時時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に従い適正に納品すること。

## ⑨ (情報共有システム)

- ~~予定価格4千万円以上の工事は、原則として情報共有システム（以下「システム」という。）を利用することとする。ただし、止むを得ない事情等によりシステムを利用できない場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。  
予定価格4千万円未満の工事であっても、受注者がシステムの利用を希望する場合は、監督員と協議の上、システムを利用することができる。  
システム利用に当たっては、ガイドラインに従い適正に実施すること。~~

## ⑩ (寒中コンクリート)

- 本工事は、寒中コンクリートとして施工を行わなければならない期間があるので、適正に実施すること。なお、寒中コンクリートの養生費用については、「寒中コンクリートの養生費用について」（平成23年12月7日付第201100123529号県土整備部長通知）に基づいて処理することとし、設計変更の対象とする。

## ⑪ (建設機械の賃料の採用単価)

- ~~ア 建設機械の賃料について、ラフレンクルン及び高所作業車以外の建設機械は長期割引単価を標準としている。  
通常単価を採用した建設機械〔無し・有り\_\_\_\_\_〕  
イ ラフレンクルン及び高所作業車について、1ヶ月以上の長期利用に当たるものは長期割引単価を採用し、1ヶ月未満の利用に当たるものは通常単価を採用している。  
本工事の\_\_\_\_\_工で使用を想定しているラフレンクルン（規格\_\_\_\_\_吊）の採用単価は、（長期割引単価・通常単価）（建設物価\_\_\_\_\_月号、\_\_\_\_\_頁）を採用し、本工事の\_\_\_\_\_工で使用を想定している高所作業車（規格\_\_\_\_\_）の採用単価は（長期割引単価・通常単価）（建設物価\_\_\_\_\_月号、\_\_\_\_\_頁）を採用している。~~

# 現場説明書

特記事項 6

## ⑫ (現場環境改善)

本工事は、現場環境改善 (率計上分) 実施対象工事と [するししない]。

下表の内容のうち原則として各費目 (仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携) ごとに 1 実施内容ずつ (いずれか 1 項目のみ 2 実施内容) の合計 5 つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容 (目的に資するものであること) について監督員の確認を受けること。

1 内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス (交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) 2. 盗難防止対策 (警報機等) 3. 避暑 (熱中症予防)・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板 (各工事 PR 看板含む) 5. 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) 6. 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等 (地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練 (地震・台風等の自然災害に対する訓練)

その他

## ⑬ (熱中症対策)

熱中症対策について <https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm> に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。

また、気象庁から高温注意報 (最高気温 35℃以上が予想される場合) が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。

## ⑭ (現場管理費補正)

本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の対象工事とする。熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/285759.htm> に掲載の熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領に基づき、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の 14 日前までに提出すること。

## ⑮ (日本芝生産地への配慮)

日本芝の生産に配慮した植生工について (令和 2 年 2 月 27 日付第 201900299342 号県土整備部長通知) (<https://www.pref.tottori.lg.jp/290178.htm>) に基づき、日本芝を生産するほ場と、その前後も含めたほ場に隣接する法面においては、植生工にバミューダグラスの使用を禁止する。

ア [張芝工・筋芝工] は、日本芝の [野芝・高麗芝] を使用すること。

イ [植生基材吹付工・客土吹付工・種子散布工・枠内吹付工] に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。配合種子は監督員と協議のうえ決定すること。

ウ [わら芝工・植生シート工・植生マット工] に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。バミューダグラスの代替えの種子として〇〇を使用し、材料費として 1m<sup>2</sup> 当り 〇〇円を見込んでいます。

# 現場説明書

特記事項 7

~~⑩ (ICT活用工事[受注者希望型(LightICTを含む)])~~

~~本工事は、受注者希望型(LightICTを含む)の対象工事であるので、最新の「ICT活用工事特記仕様書(受注者希望型)」によること。~~

~~仕様書の改定状況は <https://www.pref.tottori.lg.jp/269460.htm> を参照すること。~~

⑪ (土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事)

本工事は、労働安全衛生規則第2編第12章「土石流による危険の防止」に定める、土石流が発生する恐れのある現場において行う工事である。

安全対策について、<https://www.pref.tottori.lg.jp/295476.htm>に掲載の「土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事における安全対策について」に基づいて実施すること。

⑫ (標示板の設置)

本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加 化対策」に基づく工事であり、標示板の工事種類について「国土強靱化対策工事(5か年加 化対策)」と標記すること。

標示板の記載及び記載内容については、道路・河川工事現場における標示施設の設置の徹底について(令和3年6月1日付け 国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長 事務連絡)を参考にすること。

~~⑬ (CCUS活用推奨工事[受注者希望型])【災害復旧工事、受託工事は対象外(当該項目を削除する)】~~

~~本工事は、受注者希望型の対象工事である。CCUSの活用を希望する場合は、最新の「鳥取県建設キャリアアップシステム活用推奨工事(受注者希望型)特記仕様書」によること。~~

~~仕様書の改定状況は <https://www.pref.tottori.lg.jp/291820.htm> を参照すること。~~

~~⑭ (遠隔臨場)~~

~~本工事は、遠隔臨場の対象工事である。遠隔臨場の活用を希望する場合は、~~

~~<https://www.pref.tottori.lg.jp/307254.htm>に掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県建設工事・測量等業務の遠隔臨場に関する実施要領」によること。~~

⑮ (施工管理システム)

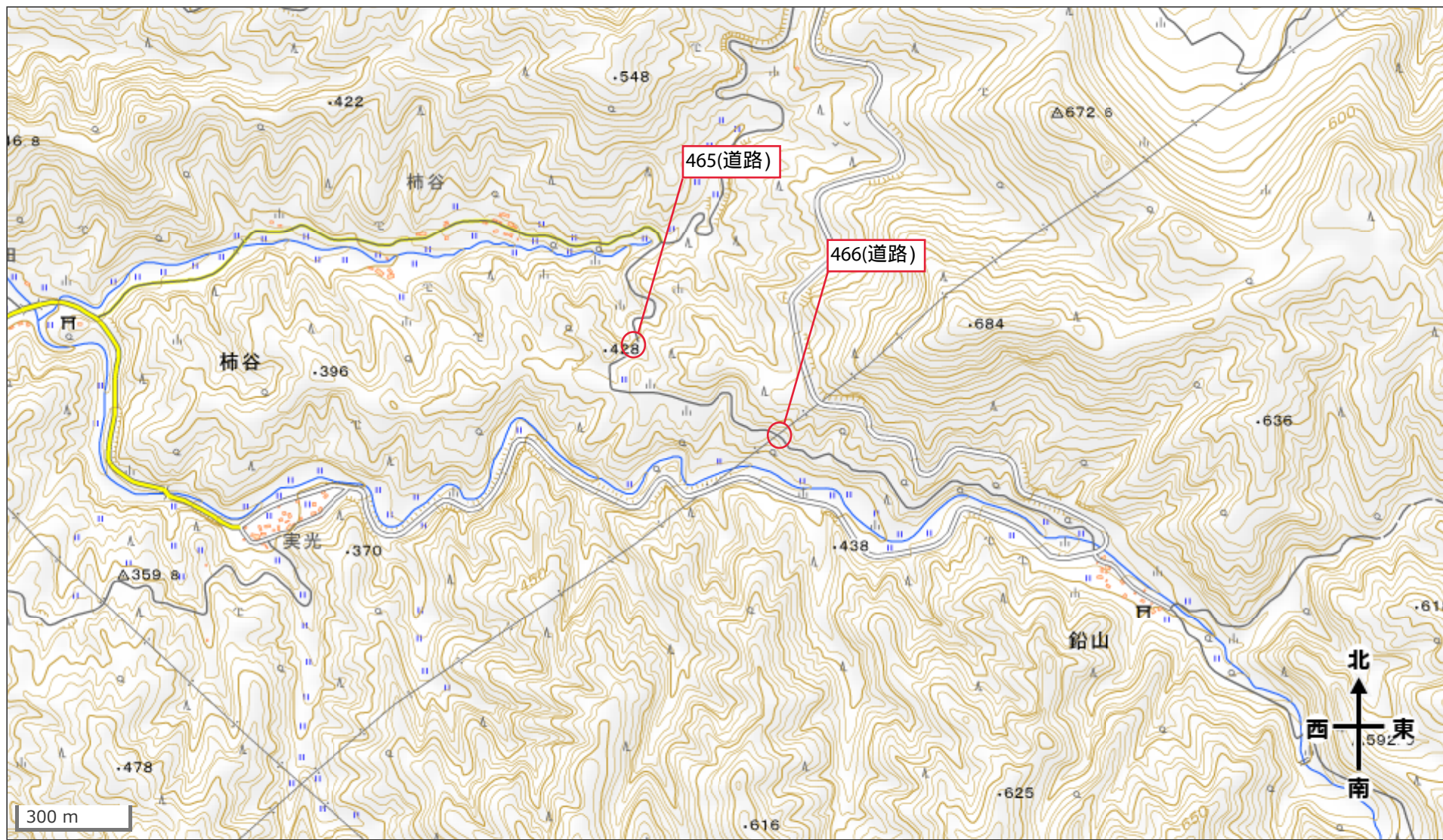
本工事は、施工管理システムの利用可能工事(試行)である。施工管理システムの利用を希望する場合は、事前に監督員と協議を行うこと。なお、利用に関するアンケート調査に協力すること。対象とする施工管理システムは以下のホームページに掲載されたものである。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/310672.htm>

その他

※ 明示する項目を\_\_部分に記入または追記し、不要部分は「-」で削除して使用すること。





位置図

# 工事設計書

施工年度	令和 06 年度																																				
事業区分	公共土木施設災害復旧事業																																				
路線名 河川名等	町道柿谷鉛山線																																				
工事名	道路災害復旧工事（5年災465，466号）																																				
施工位置	東伯郡三朝町柿谷																																				
設計金額																																					
工事概要	<table><tr><td>465号 復旧延長 L=41.0m</td><td></td><td>466号 復旧延長 L=10.0m</td><td></td></tr><tr><td>道路土工</td><td>N=1式</td><td>道路土工</td><td>N=1式</td></tr><tr><td>ブロック積</td><td>A=150m<sup>2</sup></td><td>法面工（植生シート）</td><td>A=70m<sup>2</sup></td></tr><tr><td>パイプカルバート</td><td>L=12m</td><td>ブロック積</td><td>A=7m<sup>2</sup></td></tr><tr><td>アスファルト舗装工</td><td>A=91m<sup>2</sup></td><td>排水構造物工</td><td>N=1式</td></tr><tr><td>雑工</td><td>N=1式</td><td>アスファルト舗装工</td><td>A=19m<sup>2</sup></td></tr><tr><td>仮設工（工事用道路）</td><td>N=1式</td><td>縁石工（アスカープ）</td><td>L=9m</td></tr><tr><td></td><td></td><td>構造物撤去工</td><td>N=1式</td></tr><tr><td></td><td></td><td>仮設工（工事用道路）</td><td>N-1式</td></tr></table>	465号 復旧延長 L=41.0m		466号 復旧延長 L=10.0m		道路土工	N=1式	道路土工	N=1式	ブロック積	A=150m <sup>2</sup>	法面工（植生シート）	A=70m <sup>2</sup>	パイプカルバート	L=12m	ブロック積	A=7m <sup>2</sup>	アスファルト舗装工	A=91m <sup>2</sup>	排水構造物工	N=1式	雑工	N=1式	アスファルト舗装工	A=19m <sup>2</sup>	仮設工（工事用道路）	N=1式	縁石工（アスカープ）	L=9m			構造物撤去工	N=1式			仮設工（工事用道路）	N-1式
465号 復旧延長 L=41.0m		466号 復旧延長 L=10.0m																																			
道路土工	N=1式	道路土工	N=1式																																		
ブロック積	A=150m <sup>2</sup>	法面工（植生シート）	A=70m <sup>2</sup>																																		
パイプカルバート	L=12m	ブロック積	A=7m <sup>2</sup>																																		
アスファルト舗装工	A=91m <sup>2</sup>	排水構造物工	N=1式																																		
雑工	N=1式	アスファルト舗装工	A=19m <sup>2</sup>																																		
仮設工（工事用道路）	N=1式	縁石工（アスカープ）	L=9m																																		
		構造物撤去工	N=1式																																		
		仮設工（工事用道路）	N-1式																																		

# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系 ファイル名	78 三朝町 設計書 当初 06-*****-00465-10 0 1 実施単価 23 三朝町 00-06.04.10(0)  1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工事価格端数処理 工期算定区分 週休二日補正係数	04 道路改良 00 率計上しない 19 補正なし 00 通常工事 0% 01 金銭保証(0.04%) 01 豪雪割増あり 00 千円止め(土木) 01 算出する 01 週休二日補正なし				

# 465号 内訳書

465号	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
						X1000
	道路改良					Y1E01 (レベル1)
	道路土工		一式			Y1E0101 (レベル2)
	掘削工		一式			Y1E010101 (レベル3)
	掘削		一式			Y1E01010101 (レベル4)
	掘削 土砂 片切掘削		m3			SPK23040001 00 A=1,B=2
	路体盛土工	110	m3			単第0 -0001 表 060410
	路体(築堤)盛土		一式			Y1E010103 (レベル3)
	路体(築堤)盛土		m3			Y1E01010301 (レベル4)
	路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満		m3			SPK23040004 00 A=2
		420	m3			単第0 -0002 表 060410

# 465号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路床盛土工					Y1E010105 (レ^ル3)
		一式			
路床盛土					Y1E01010501 (レ^ル4)
		m3			
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満					SPK23040005 00 A=2
	80	m3			単第0 -0003 表 060410
土材料					Y1E01010507 (レ^ル4)
		m3			
山土 C B R 1 2					TTM0052 00
	80	m 3			060410
不足土					Y3999 (レ^ル3)
		一式			
不足土					Y1E01010507 (レ^ル4)
		m3			
山土 C B R 1 2					TTM0052 00
	350	m 3			060410
法面整形工					Y1E010107 (レ^ル3)
		一式			

# 465号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
法面整形(盛土部)									Y1E01010702 (レ^ Ⅱ4)	
				m2						
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土									SPK23040025 00 A=1, B=2, C=2, D=2, E=1	
	220			m2					単第0 -0004 表	060410
法面工									Y1E0104 (レ^ Ⅱ2)	
				一式						
植生工									Y1E010401 (レ^ Ⅱ3)	
				一式						
植生シート									Y1E01040105 (レ^ Ⅱ4)	
				m2						
植生シート工 肥料袋無 標準品 [規]500m2未満									SS000279 00 A=1, B=3	
	210			m2					単第0 -0005 表	060410
擁壁工									Y1E0106 (レ^ Ⅱ2)	
				一式						
作業土工									Y1E010601 (レ^ Ⅱ3)	
				一式						
床掘り									Y1E01060102 (レ^ Ⅱ4)	
				m3						

# 465号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00 A=1, B=5, E=1
	30	m3			単第0 -0006 表 060410
埋戻し					Y1E01060103 (レ^ル4)
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00 A=5, B=1, D=1
	10	m3			単第0 -0007 表 060410
Coブロック工(Coブロック積)					Y1E010703 (レ^ル3)
			一式		
基礎コンクリート					Y4999 (レ^ル4)
			一式		
コンクリートブロック基礎 B=550mm					V0301 00
	26	m			単第0 -0008 表 060410
コンクリートブロック積					Y1E01070305 (レ^ル4)
			m2		
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック(リサイクル製品) 18-8-40BB					SDT00039 00 A=1, B=1, C=1, E=2, F=1, H=0.1, I=1, L=1
	150	m2			単第0 -0010 表 060410
胴込・裏込材(砕石)					Y1E01070308 (レ^ル4)
			m3		

# 465号 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
胴込・裏込材(碎石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40					SPK23040045 00 A=1, B=1
	74	m3			単第0 -0011 表 060410
天端コンクリート					Y1E01070313 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
		m			
天端コンクリート t=10cm					V0302 00
	37	m			単第0 -0012 表 060410
小口止コンクリート					Y1E01070408 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
		m3			
1号小口止コンクリート					V0303 00
	1	箇所			単第0 -0014 表 060410
2号小口止コンクリート					V0304 00
	1	箇所			単第0 -0016 表 060410
排水構造物工					Y1E0109 (レ <sup>^</sup> Ⅱ2)
		一式			
排水工					Y1E010904 (レ <sup>^</sup> Ⅱ3)
		一式			
ヒューム管(B形管)					Y1E01090402 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
		m			



# 465号 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ヒューム管(B形管) 据付 管径600mm 固定基礎90°巻き 基礎砕石有り 外圧管2種	12	m			SPK23040090 00 A=1, B=8, C=1, D=1, E=2, G=1, I=2, J=1
					単第0 -0017 表 060410
吐口工		一式			Y4999 (L^ Ⅱ4)
吐口工	1	箇所			V0308 00
					単第0 -0018 表 060410
縦排水		m			Y1E01090802 (L^ Ⅱ4)
縦排水路	5	m			V0203 00
					単第0 -0022 表 060410
現場打ち集水枡		箇所			Y1E01090502 (L^ Ⅱ4)
現場打ち集水枡・街渠枡(本体) 18-8-40BB 0.55m3を超え0.58m3以下	1	箇所			SPK23040105 00 A=3, C=16, D=2, E=1, F=2
					単第0 -0023 表 060410
ふとんかご		一式			Y4999 (L^ Ⅱ4)
ふとんかご 設置 階段式 高さ50cm×幅120cm	2	m			SPK23040135 00 A=1, B=2, C=2
					単第0 -0024 表 060410

# 465号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装工						Y1E0204 (レ <sup>^</sup> Ⅱ2)
			一式			
アスファルト舗装工						Y1E020404 (レ <sup>^</sup> Ⅲ3)
			一式			
表層(車道・路肩部)						Y1E02040409 (レ <sup>^</sup> Ⅳ4)
			m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚40mm	91		m2			SPK23040241 00 A=3, B=40, C=7, E=2, G=1, H=1, I=1 単第0 -0025 表 060410
路盤(車道・路肩部)						Y1E02040401 (レ <sup>^</sup> Ⅳ4)
			m2			
路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	91		m2			SPK23040232 00 A=100, B=3, D=1 単第0 -0026 表 060410
防護柵工						Y1E0208 (レ <sup>^</sup> Ⅱ2)
			一式			
路側防護柵工						Y1E020801 (レ <sup>^</sup> Ⅲ3)
			一式			
ガードレール						Y1E02080101 (レ <sup>^</sup> Ⅳ4)
			m			

# 465号 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満	39		m						SS000121 00 A=1,B=3,C=3,E=1,F=1,G=1,H=1,I=1 単第0 -0027 表	060410
構造物撤去工				一式					Y1E0112 (レ^ Ⅱ2)	
構造物取壊し工				一式					Y1E011206 (レ^ Ⅲ3)	
舗装版切断				一式					Y1E01120602 (レ^ Ⅳ4)	
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	6		m						SPK23040306 00 A=1,B=1,E=1 単第0 -0028 表	060410
舗装版破碎				m2					Y1E01120603 (レ^ Ⅳ4)	
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	69		m2						SPK23040305 00 A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1 単第0 -0029 表	060410
ブロック積撤去				一式					Y4999 (レ^ Ⅳ4)	
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	71		m3						SDT00031 00 A=1,B=1,C=1,D=1 単第0 -0030 表	060410

# 465号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート取壊し		m3			Y1E01120614 (レ^ Ⅱ4)
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	37	m3			SDT00031 00 A=1, B=1, C=1, D=1  単第0 -0030 表 060410
運搬処理工		一式			Y1E011216 (レ^ Ⅱ3)
殻運搬		m3			Y1E01121601 (レ^ Ⅱ4)
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離60.0km以下(19.5km超) 運搬距離L=20.2km	3	m3			SPK23040152 00 A=3, B=3, C=2, D=73, E=1  単第0 -0031 表 060410
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超) 運搬距離L=23.2km	107	m3			SPK23040152 00 A=1, B=1, C=2, D=61, E=1  単第0 -0032 表 060410
殻処分		m3			Y1E01121602 (レ^ Ⅱ4)
投棄料		一式			#0041 C=投棄料
処分費 アスファルト殻 倉吉アスコン(株) 県単価	6	t			F9001 00  060410

# 465号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費 コンクリート殻 (有)河本建設 県単価					F9002 00
	252	t			060410
雑工					Y2999 (レ <sup>△</sup> Ⅱ2)
		一式			
取付工					Y3999 (レ <sup>△</sup> Ⅲ3)
		一式			
土のう工					Y4999 (レ <sup>△</sup> Ⅳ4)
		一式			
植生土のう工 小口並べ、仕拵、積立					V0307 00
	12	m2			単第0 -0033 表 060410
植生シート					Y1E01040105 (レ <sup>△</sup> Ⅳ4)
		m2			
植生シート工 肥料袋無 標準品 [規]500m2未満					SS000279 00 A=1,B=3
	10	m2			単第0 -0005 表 060410
仮設工					Y1E0115 (レ <sup>△</sup> Ⅱ2)
		一式			
工事用道路工					Y1E011501 (レ <sup>△</sup> Ⅲ3)
		一式			

# 465号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設道路						Y4999 (レバ Ⅱ4)
			一式			
仮設道路設置 W=3.0m						V0401 00
	1		箇所			単第0 -0036 表 060410
仮設道路撤去 W=3.0m						V0402 00
	1		箇所			単第0 -0039 表 060410
現場発生品運搬						Y1E01121603 (レバ Ⅱ4)
			t			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離20.0km以下(17.0km超) 廃プラスチック 運搬距離L=19.6km		0.4	t			SPK23040410 00 A=1, B=2, C=15 単第0 -0043 表 060410
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊		0.4	t			SPK23040411 00 A=1 単第0 -0044 表 060410
投棄料						#0041 C=投棄料
			一式			
処分費 廃プラスチック (株)クラエー 県単価		1	m3			F9004 00 060410
残土処理工						Y1E010110 (レバ Ⅱ3)
			一式			

# 465号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬					Y1E01011002 (レ^ル4)
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離60.0km以下(27.0km超) 運搬距離 L=43.7km	280	m3			SPK23040002 00 A=2, B=5, C=1, D=2, F=64 単第0 -0045 表 060410
残土等処分					Y1E01011003 (レ^ル4)
		m3			
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
建設残土処分料 地山 鳥取県建設技術センター帽子取第2事業所	280	m3			TTV0060 00 060410
** 直接工事費 **					
共通仮設費					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					

# 465号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費						
***工事原価***						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
***工事価格***						
***消費税相当額***						
***工事費***						



# 4 6 6 号 内訳書

4 6 6 号	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
						X2000
	道路改良					Y1E01 (レベル1)
	道路土工		一式			Y1E0101 (レベル2)
	掘削工		一式			Y1E010101 (レベル3)
	掘削		一式			Y1E01010101 (レベル4)
	片切掘削工(小規模土工) バックホウ クローラ型山積0.28m3		m3			STA02006 00
	路体盛土工	20	m3			単第0 -0046 表 060410
	路体(築堤)盛土		一式			Y1E010103 (レベル3)
	路体(築堤)盛土		m3			Y1E01010301 (レベル4)
	路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満		m3			SPK23040004 00 A=2
		140	m3			単第0 -0002 表 060410

# 466号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
路床盛土工						Y1E010105 (レ <sup>^</sup> Ⅱ3)
			一式			
路床盛土						Y1E01010501 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
			m3			
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満						SPK23040005 00 A=2
	10		m3			単第0 -0003 表 060410
不足土(購入土)						Y1E01010507 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
			m3			
山土 C B R 1 2						TTM0052 00
			m 3			060410
法面整形工						Y1E010107 (レ <sup>^</sup> Ⅱ3)
			一式			
法面整形(盛土部)						Y1E01010702 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
			m2			
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土						SPK23040025 00 A=1, B=2, C=2, D=2, E=1
	70		m2			単第0 -0004 表 060410
法面工						Y1E0104 (レ <sup>^</sup> Ⅱ2)
			一式			

# 466号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
植生工					Y1E010401 (レベル3)
		一式			
植生シート					Y1E01040105 (レベル4)
		m2			
植生シート工 肥料袋無_標準品 [規]500m2未満					SS000279 00 A=1,B=3
	70	m2			単第0 -0005 表 060410
石・ブロック積(張)工					Y1E0107 (レベル2)
		一式			
作業土工					Y1E010701 (レベル3)
		一式			
床掘り					Y1E01070102 (レベル4)
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00 A=1,B=5,E=1
	5	m3			単第0 -0006 表 060410
埋戻し					Y1E01070103 (レベル4)
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00 A=5,B=1,D=1
	2	m3			単第0 -0007 表 060410

# 466号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Coブロック工(Coブロック積)					Y1E010703 (レベル3)
		一式			
コンクリートブロック基礎					Y1E01070301 (レベル4)
		m			
コンクリートブロック基礎 B=550mm					VB0301 00
(466号)	2	m			単第0 -0048 表 060410
コンクリートブロック積					Y1E01070305 (レベル4)
		m2			
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック(リサイクル製品) 18-8-40BB					SDT00039 00 A=1, B=1, C=1, E=2, F=1, H=0.1, I=1, L=1
	7	m2			単第0 -0010 表 060410
胴込・裏込材(砕石)					Y1E01070308 (レベル4)
		m3			
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40					SPK23040045 00 A=1, B=1
	3	m3			単第0 -0011 表 060410
天端コンクリート					Y1E01070313 (レベル4)
		m			
天端コンクリート					VB0302 00
(466号)	3	m			単第0 -0049 表 060410

# 466号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工					Y1E0109 (レベル2)
		一式			
排水工					Y1E010903 (レベル3)
		一式			
プレキャストU型側溝					Y1E01090301 (レベル4)
		m			
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 240[240×240×600]					SDT00013 00 A=1, B=1, C=3, G=1, I=1, J=1, K=2, N=0.44
	3	m			単第0 -0050 表 060410
コルゲートフリューム					Y1E01090302 (レベル4)
		m			
コルゲートフリューム A形 350*350					VB0201 00
(466号)	9	m			単第0 -0051 表 060410
縦排水					Y1E01090802 (レベル4)
		m			
縦排水路 VDR-2- t 150					VB0203 00
(466号)	2	m			単第0 -0056 表 060410
集水桝・マンホール工					Y1E010905 (レベル3)
		一式			

# 466号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打ち集水桝					Y1E01090502 (レ^ Ⅱ4)
		箇所			
集水桝 B500-L500-H500 集水桝蓋含む (466号)	1	箇所			VB0202 00  単第0 -0057 表 060410
ふとんかご					Y1A01090702 (レ^ Ⅱ4)
		m			
ふとんかご 設置 スロープ式 高さ50cm × 幅120cm	2	m			SPK23040135 00 A=1, B=1, C=2  単第0 -0060 表 060410
舗装工					Y1E0204 (レ^ Ⅱ2)
		一式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 (レ^ Ⅱ3)
		一式			
表層(車道・路肩部)					Y1E02040409 (レ^ Ⅱ4)
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚40mm	19	m2			SPK23040241 00 A=3, B=40, C=7, E=2, G=1, H=1, I=1  単第0 -0025 表 060410
下層路盤(車道・路肩部)					Y1E02040401 (レ^ Ⅱ4)
		m2			

# 466号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	19	m2			SPK23040232 00 A=100, B=3, D=1
					単第0 -0061 表      060410
縁石工		一式			Y1E0206 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ2)
縁石工		一式			Y1E020603 (レ <sup>ハ</sup> Ⅲ3)
アスカープ		m			Y1E02060304 (レ <sup>ハ</sup> Ⅳ4)
アスカープ 断面積215cm <sup>2</sup> 以上235cm <sup>2</sup> 未満 再生細粒度アスファルト混合物(13)	9	m			SPK23040245 00 A=6, B=2, C=1, D=1, E=1
					単第0 -0062 表      060410
構造物撤去工		一式			Y1E0112 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ2)
構造物取壊し工		一式			Y1E011206 (レ <sup>ハ</sup> Ⅲ3)
舗装版切断		m			Y1E01120602 (レ <sup>ハ</sup> Ⅳ4)
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	8	m			SPK23040306 00 A=1, B=1, E=1
					単第0 -0028 表      060410

# 4 6 6 号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎					Y1E01120603 (レ^ Ⅱ4)
		m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	10	m2			SPK23040305 00 A=1, B=1, C=1, D=1, F=1, G=1 単第0 -0029 表 060410
運搬処理工					Y1E011216 (レ^ Ⅱ3)
		一式			
殻運搬					Y1E01121601 (レ^ Ⅱ4)
		m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離60.0km以下(19.5km超) 運搬距離L=20.9km	0.4	m3			SPK23040152 00 A=3, B=3, C=2, D=73, E=1 単第0 -0031 表 060410
殻処分					Y1E01121602 (レ^ Ⅱ4)
		m3			
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
処分費 アスファルト殻 倉吉アスコン(株) 県単価	0.9	t			F9001 00 060410
仮設工					Y1E0115 (レ^ Ⅱ2)
		一式			



# 466号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事中道路工						Y1E011501 (レ <sup>ハ</sup> ル3)
			一式			
仮設道路 W=3.0						Y4999 (レ <sup>ハ</sup> ル4)
			一式			
仮設道路設置 W=3.0m						VB0401 00
(466号)	1		箇所			単第0 -0063 表 060410
仮設道路撤去 W=3.0m						VB0402 00
(466号)	1		箇所			単第0 -0066 表 060410
現場発生品運搬						Y1E01121603 (レ <sup>ハ</sup> ル4)
			t			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離23.5km以下(20.0km超) 廃プラスチック 運搬距離L=20.3km		0.04	t			SPK23040410 00 A=1, B=2, C=17 単第0 -0068 表 060410
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊		0.04	t			SPK23040411 00 A=1 単第0 -0044 表 060410
投棄料						#0041 C=投棄料
			一式			
処分費 廃プラスチック (株)クラエー 県単価		0.11	m <sup>3</sup>			F9004 00  060410

# 4 6 6 号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
残土処理工					Y1E010110 (レ^ル3)
		一式			
土砂等運搬					Y1E01011002 (レ^ル4)
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離60.0km以下(27.0km超) 運搬距離 L=44.4km	40	m3			SPK23040002 00 A=2, B=5, C=1, D=2, F=64 単第0 -0045 表 060410
残土等処分					Y1E01011003 (レ^ル4)
		m3			
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
建設残土処分料 地山 鳥取県建設技術センター帽子取第2事業所	40	m 3			TTV0060 00 060410
** 直接工事費 **					
共通仮設費					
** 共通仮設費計 **					

# 4 6 6 号 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 純工事費 **						
現場管理費						
** 工事原価 **						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
** 工事価格 **						
** 消費税相当額 **						
** 工事費 **						

# 4 6 6 号 内訳書

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
**工事費計**						

# 施工単価表

SPK23040001

単第0 -0001 表

掘削  
土砂 片切掘削

機械構成比: 10.59% 労務構成比: 83.71% 材料構成比: 5.70% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	10.59%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
普通作業員	73.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	9.78%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	5.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=2 片切掘削		

# 施工単価表

路体(築堤)盛土  
 施工幅員2.5m以上4.0m未満  
 機械構成比: 16.95% 労務構成比: 73.89% 材料構成比: 9.16% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040004

単第0 -0002 表

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2m3)	8.87%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	8.08%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
特殊運転手	65.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	9.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

# 施工単価表

単第0 -0003 表

SPK23040005

路床盛土  
 施工幅員2.5m以上4.0m未満  
 機械構成比： 16.92%

労務構成比： 74.02%

材料構成比： 9.06%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	8.48%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2m3)	8.44%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
特殊運転手	65.80%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	9.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

# 施工単価表

単第0 -0004 表

法面整形  
盛土部 法面締固め無し 現場制約無し  
機械構成比： 13.14% 労務構成比： 73.38%

SPK23040025  
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土  
材料構成比： 13.48%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	13.14%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	32.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	27.78%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	12.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	13.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		



# 施工単価表

植生シート工  
肥料袋無 標準品

SS000279

単第0 -0005 表

[規]500m2未満

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
法面工 人力施工による植生工 植生シート工 肥料袋無し 標準品	1.000	m <sup>2</sup>			TS292
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 肥料袋無_標準品			B=3 [規]500m2未満		

# 施工単価表

SPK23040015

単第0 -0006 表

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

単第0 -0007 表

埋戻し

SPK23040020

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ  質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

# 施工単価表

コンクリートブロック基礎  
B=550mm

V0301

単第0 -0008 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	1.36	m3			SPK23040049 単第0-0009 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

現場打基礎コンクリート

18-8-40BB

機械構成比: 2.44% 労務構成比: 69.93%

SPK23040049

基礎砕石有り

材料構成比: 27.63% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0009 表

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.72%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.72%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	19.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.65%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	22.66%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.67%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

現場打基礎コンクリート  
18-8-40BB

SPK23040049

単第0 -0009 表

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.44% 労務構成比: 69.93% 材料構成比: 27.63% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 D=1 18-8-40BB 一般養生・特殊養生(練炭)			C=1 E=2 基礎砕石有り 小型車割増有		

# 施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)  
滑面ブロック(リサイクル製品)

SDT00039  
18-8-40BB

単第0 -0010 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			TDT001609
コンクリート積ブロック 滑面 150kg/個未満 JISタイプ リサイクル製品 鳥取県認定グリーン商品	1.000	m <sup>2</sup>			TTM0162
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.246	m3			TTPCD0010
生コンクリート小型車割増額	0.246	m 3			TTPCD9901
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.112	m3			TTPCD0010
生コンクリート小型車割増額	0.112	m 3			TTPCD9901
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB I=1 滑面ブロック(リサイクル製品)			B=1 - E=2 小型車割増有 H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m) L=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)  
滑面ブロック(リサイクル製品)

SDT00039

単第0 -0010 表

18-8-40BB

1

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考



# 施工単価表

単第0 -0011 表

胴込・裏込材(碎石)  
間知・平・連節・緑化ブロック

SPK23040045

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 10.09% 労務構成比:

65.00%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	10.09%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	33.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	11.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC - 40	20.44%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	4.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

# 施工単価表

単第0 -0012 表

10 m 当り

天端コンクリート  
t=10cm

V0302

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打天端コンクリート 18-8-25(20)BB 一般養生	0.53	m3			SPK23040052 単第0-0013 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

現場打天端コンクリート

SPK23040052

単第0 -0013 表

18-8-25(20)BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.89% 労務構成比:

66.82%

材料構成比: 30.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	2.89%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	23.04%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	28.53%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

# 施工単価表

現場打天端コンクリート  
18-8-25(20)BB

SPK23040052

単第0 -0013 表

一般養生  
機械構成比： 2.89% 労務構成比： 66.82% 材料構成比： 30.29% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1 D=2 18-8-25(20)BB 小型車割増有			C=1 一般養生		

# 施工単価表

1号小口止コンクリート

V0303

単第0 -0014 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1.02	m3			SPK23040050 単第0-0015 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

現場打小口止コンクリート

SPK23040050

単第0 -0015 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.17% 労務構成比:

70.92%

材料構成比: 26.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	2.17%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	22.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	22.49%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	25.75%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

# 施工単価表

現場打小口止コンクリート

SPK23040050

単第0 -0015 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.17%

労務構成比: 70.92%

材料構成比: 26.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 D=2 18-8-40BB 小型車割増有			C=1 一般養生		

2号小口止コンクリート

V0304

# 施工単価表

単第0 -0016 表

頁0-0047

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1.21	m3			SPK23040050 単第0-0015 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			



# 施工単価表

単第0 -0017 表

ヒューム管(B形管)

SPK23040090

据付 管径600mm 固定基礎90°巻き

基礎砕石有り 外圧管2種

機械構成比: 1.67% 労務構成比: 44.23%

材料構成比: 54.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) クレーン付 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.48%		バックホウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	13.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	6.93%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	3.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ヒューム管(外圧管2種)B形 600×50×2430 鳥取県認定グリーン商品	45.71%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm		TTPCD0121 TTPT00114
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	7.29%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

# 施工単価表

単第0 -0017 表

ヒューム管(B形管)

SPK23040090

据付 管径600mm 固定基礎90°巻き

基礎砕石有り 外圧管2種

機械構成比: 1.67% 労務構成比: 44.23%

材料構成比: 54.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.98%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 固定基礎90°巻き E=2 外圧管2種 I=2 小型車割増有			B=8 管径600mm D=1 基礎砕石有り G=1 18-8-40BB J=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.64	m3			SPK23040154 単第0-0019 表
型枠 一般型枠 小型構造物	6.3	m2			SPK23040156 単第0-0020 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	2.0	m2			SPK23040034 単第0-0021 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0019 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.19%

労務構成比:

40.17%

材料構成比: 55.64%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	3.96%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	53.56%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0019 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.19%

労務構成比: 40.17%

材料構成比: 55.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB J=2 小型車割増有			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

SPK23040156

単第0 -0020 表

型枠

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

基礎碎石

SPK23040034

単第0 -0021 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.22% 労務構成比: 67.59%

材料構成比: 27.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.19%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	12.65%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC - 40	22.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	4.83%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

基礎砕石

SPK23040034

単第0 -0021 表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.22% 労務構成比: 67.59%

材料構成比: 27.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 D=1 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		



# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2.60	m3			SPK23040154 単第0-0019 表
型枠 一般型枠 小型構造物	20.0	m2			SPK23040156 単第0-0020 表
縞鋼板 t 3.2	0.295	t			F0002 建設物価4月P.43
アンカーボルト L型ナット付き	40	個			F0003 建設物価4月P.69
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-40BB

SPK23040105

単第0 -0023 表

0.55m3を超え0.58m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比: 87.05%

材料構成比: 12.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.29%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	12.51%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-40BB

SPK23040105

単第0 -0023 表

0.55m3を超え0.58m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比: 87.05% 材料構成比: 12.87% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格 積算単価	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区) 積算単価	単価(東京地区)	備考
A=3 D=2 F=2 18-8-40BB 人力打設 小型車割増有			C=16 E=1 0.55m3を超え0.58m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		E9999

ふとんかご  
設置

機械構成比: 6.55% 労務構成比: 33.34%

SPK23040135  
階段式 高さ50cm×幅120cm

材料構成比: 60.11% 市場単価構成比: 0.00%

# 施工単価表

単第0 -0024 表

標準単価: 1

頁0-0059

m 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3	6.55%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00152 MTPT00152
普通作業員	18.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.70%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	5.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
角形じゃかごパネルタイプ GS-3,線径4.0(#8) 網目13cm,高さ50cm,幅120cm	27.22%		ふとんかご角形パネルタイプ GS-3線径4.0mm(#8)網目13cm,50cm×120cm		TTPC00036 TTPT00036
割詰石 150mm	24.70%		詰石割栗石 150-200mm		TTPC00007 TTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

単第0 -0024 表

ふとんかご  
設置

SPK23040135

階段式 高さ50cm×幅120cm

1

m 当り

機械構成比: 6.55%

労務構成比: 33.34%

材料構成比: 60.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 設置 C=2 高さ50cm×幅120cm			B=2 階段式		

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK23040241

1層当り平均仕上厚 40mm

単第0 -0025 表

1

m2 当り

機械構成比: 1.92% 労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3m	1.22%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t	0.23%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	3.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

単第0 -0025 表

表層(車道・路肩部)  
平均幅員1.4m以上3.0m以下  
機械構成比: 1.92%

SPK23040241

1層当り平均仕上厚 40mm

労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生密粒度アスコン (13)	74.96%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.23%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)		B=40 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	

# 施工単価表

路盤(車道・路肩部)  
全仕上り厚100mm 1層施工  
機械構成比: 4.87%

SPK23040232

RC-30

単第0 -0026 表

1

m2 当り

労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	0.50%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009



# 施工単価表

路盤(車道・路肩部)  
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK23040232

単第0 -0026 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.87% 労務構成比: 15.24% 材料構成比: 79.89% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-30	78.14%		クラッシャーラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

# 施工単価表

単第0 -0027 表

防護柵設置工(Gr) 土中建込  
- 塗装品 Gr-C-4E

SS000121  
[規]21m以上50m未満

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール設置工(塗装) Gr - C - 4 E 土中建込	1.000	m			TS093
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 - C=3 [規]21m以上50m未満 F=1 - H=1 -			B=3 塗装品 Gr-C-4E E=1 - G=1 - I=1 -		

# 施工単価表

舗装版切断  
アスファルト舗装版

SPK23040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0028 表

1

m 当り

機械構成比: 6.05% 労務構成比:

55.50% 材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ(550mm)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

単第0 -0028 表

舗装版切断  
アスファルト舗装版

SPK23040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 6.05% 労務構成比： 55.50%

材料構成比： 38.45%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1			B=1		
アスファルト舗装版 -(全ての費用)			アスファルト舗装版厚15cm以下		

# 施工単価表

舗装版破碎  
 アスファルト舗装版  
 機械構成比： 9.20%

SPK23040305

障害無し 舗装版厚15cm以下

労務構成比： 82.23%

材料構成比： 8.57%

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0029 表

1

m2 当り

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

単第0 -0030 表

1 m3 当り

機械施工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

単第0 -0031 表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 45.57% 労務構成比:

SPK23040152

DID区間有り 運搬距離60.0km以下(19.5km超) 運搬距離L=20.2km

37.51% 材料構成比: 16.92% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=73 運搬距離60.0km以下(19.5km超)		

# 施工単価表

単第0 -0032 表

殻運搬

SPK23040152

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超) 運搬距離L=23.2km

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		



# 施工単価表

植生土のう工  
小口並べ、仕拵、積立

V0307

単第0 -0033 表

10 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土のう拵え工 小口並べ	10	m2			VS1012 単第0-0034 表
土のう積立工 小口並べ	10	m2			S1012 単第0-0035 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
小口並べ 17袋/m <sup>2</sup> 普通作業員 = 0.020 * 17 * 10 = 3.400 (人) 土砂 = 17 * 0.02 (m3/袋) * 10 = 3.400 (m3)					

# 施工単価表

単第0 -0034 表

土のう拵え工  
小口並べ

VS1012

10 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂 現場採取	3.4	m <sup>3</sup>			F000000011
植生土のう 種子肥料付,40(41)×60cm	170	枚			F0001 建設物価4月P.430
普通作業員	3.4	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m <sup>2</sup>			
*** 単位当たり ***	1	m <sup>2</sup>			
小口並べ 17袋/m <sup>2</sup> 普通作業員 = 0.020 * 17 * 10 = 3.400 (人) 土砂 = 17 * 0.02 (m <sup>3</sup> /袋) * 10 = 3.400 (m <sup>3</sup> )					

# 施工単価表

土のう積立工  
小口並べ

S1012

単第0 -0035 表

10 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	1.700	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 小口並べ			B=3 土のう積立		
小口並べ 17袋/m <sup>2</sup> 普通作業員 = 0.010 * 17 * 10 = 1.700 (人)					

仮設道路設置  
W=3.0m

V0401

# 施工単価表

単第0 -0036 表

頁0-0075

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	74.5	m3			SPK23040004 単第0-0002 表
山土 C B R 1 2	74.5	m 3			TTM0052
大型土のう製作・設置 バックホウによる設置	209	袋			VS1050019B 単第0-0037 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

大型土のう製作・設置  
バックホウによる設置

VS1050019B

単第0 -0037 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.278	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.278	人			RTPC00002 9
耐候性大型土のう 110×110cm 短期仮設(1年)対応	10	枚			F000000001 県単価P.42
山土 CBR12以上	7.5	m <sup>3</sup>			F000000002 県単価P.37
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m <sup>3</sup>	0.278	日			S9035 単第0-0038 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 52 = 0.192 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 52 = 0.192 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 52 = 0.192 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 52 = 0.192 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め ラフテレーンクレーン = 10 / D = 10 / 52 = 0.192 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

機-28\_バックホウ運転(賃料)  
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0038 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	104.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.39	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=5 C=1	クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 運転労務数量(人/日)		B=104 D=1.39	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

# 施工単価表

単第0 -0039 表

仮設道路撤去  
W=3.0m

V0402

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	74.5	m3			SPK23040001 単第0-0040 表
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下	209	袋			盛土撤去 S0822 単第0-0041 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

SPK23040001

単第0 -0040 表

掘削

土砂 上記以外(小規模)

標準

盛土撤去

1

m3 当り

機械構成比: 28.44% 労務構成比:

59.55%

材料構成比: 12.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	28.44%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
特殊運転手	59.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	12.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		



# 施工単価表

大型土のう設置・撤去  
作業半径6m以下

S0822

単第0 -0041 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			RTPC00009
特殊作業員	0.069	人			RTPC00001
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.069	日			S9035 単第0-0042 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 撤去			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 144 = 0.069 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

機-28\_バックホウ運転(賃料)  
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0042 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	78.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.26	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=78 軽油消費量(L/日) D=1.26 機械賃料数量(供用日/日)		

# 施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK23040410

単第0 -0043 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離20.0km以下(17.0km超)

廃プラスチック 運搬距離L=19.6km

1

t 当り

機械構成比: 14.21% 労務構成比: 82.66%

材料構成比: 3.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=15 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離20.0km以下(17.0km超)			B=2 DID区間有り		

# 施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し  
クレーン装置付BT2t級2.9t吊

SPK23040411

単第0 -0044 表

1

t 当り

機械構成比: 14.15% 労務構成比: 82.74% 材料構成比: 3.11% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.15%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.50%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	40.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊					

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0045 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離60.0km以下(27.0km超)

運搬距離 L=43.7km

1

m3 当り

機械構成比: 25.13% 労務構成比: 61.92%

材料構成比: 12.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
一般運転手	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=64 距離60.0km以下(27.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

# 施工単価表

片切掘削工(小規模土工)  
バックホウ クローラ型山積0.28m3

STA02006

単第0 -0046 表

10 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.71	人			RTPC00002
バックホウ運転 クローラ[標準型]山0.28m3(平0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	0.29	日			S9003 単第0-0047 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

# 施工単価表

単第0 -0047 表

バックホウ運転

クローラ[標準型]山0.28m3(平0.2m3)

S9003

排出ガス対策型2次基準

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	38.00	L			TTPC00013
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.52	供用日			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 クローラ[標準型]山0.28m3(平0.2m3) C=0 労務単価の夜間等割増率 E=38 軽油消費量 (L/日) G=1.52 機械損料数量 (供用日/日)			B=1 岩石工損料割増 無し D=3 排出ガス対策型2次基準 F=1 運転労務数量 (人/日)		

# 施工単価表

コンクリートブロック基礎  
B=550mm

VB0301

(466号)

単第0 -0048 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	1.36	m3			SPK23040049 単第0-0009 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			



# 施工単価表

(466号)

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打天端コンクリート 18-8-25(20)BB 一般養生	0.53	m3			SPK23040052 単第0-0013 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

単第0 -0050 表

U型側溝  
鉄筋コンクリートU形(JIS A 5372)  
SDT00013  
240[240×240×600]

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=600_60kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000721
鉄筋コンクリートU形 240 240×240×600 鳥取県認定グリーン商品	1.653	個			T0683
再生クラッシャーラン RC - 40	0.053	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=3 240[240×240×600] I=1 -			B=1 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) G=1 時間的制約なし J=1 -		
K=2 RC-40			N=0.44 基礎碎石の設計数量(m3/10m)		

# 施工単価表

コルゲートフリューム  
A形 350\*350

VB0201

単第0 -0051 表

10 m 当り

(466号)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コルゲートフリューム 据付 板厚1.6mm	10	m			SPK23040103 単第0-0052 表
コンクリート打設工 縦排水溝 Co厚さ70mm 18-8-20BB	10	m2			S1040009 単第0-0053 表
養生工 防草コンクリート	10	m2			S1040013 単第0-0055 表
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

コルゲートフリューム

据付 板厚1.6mm

機械構成比: 3.87% 労務構成比: 26.97%

SPK23040103

# 施工単価表

単第0 -0052 表

頁0-0091

m 当り

材料構成比: 69.16% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) クレーン付 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	3.87%		バックホウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
特殊運転手	9.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コルゲートU型フリューム(A形) 350×350mm 板厚1.6mm 建設物価4月P.386	67.65%		コルゲートU型フリューム A形 450×450mm 板厚1.6mm		TTPC00383 TTPT00383
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

# 施工単価表

コルゲートフリューム

SPK23040103

単第0 -0052 表

据付 板厚1.6mm

機械構成比: 3.87% 労務構成比: 26.97% 材料構成比: 69.16% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1 据付 C=1 板厚1.6mm F=1 -(全ての費用)			B=1 規格350×350mm以上550×550mm以下 E=1 -		

# 施工単価表

コンクリート打設工  
縦排水溝 Co厚さ70mm

S1040009

単第0 -0053 表

18-8-20BB

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.500	人			RTPC00009 9
特殊作業員	2.100	人			RTPC00001 9
普通作業員	5.800	人			RTPC00002 9
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	8.470	m3			TTPC00003
生コンクリート小型車割増額	8.470	m 3			TTPCD9901
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準・クレーン付]山0.8m3 2.9t 超低騒音(排出ガス対策型2014年規制)	16.500	時間			S9006 単第0-0054 表
諸雑費	1.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 縦排水溝 C=2 施工高さ -6.5m以上4.5m以下 E=1 18-8-20BB H=2 小型車割増有			B=1 施工幅 4.0m以下 D=1 - G=70 コンクリート厚さ(mm)		
コンクリート使用量 = 設計量 * (1 + ロス率) = ((70 / 1,000) * 100) * (1 + 0.21) = 8.470(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

単第0 -0054 表

機-1\_バックホウ運転

S9006

クローラ[標準・クレーン付]山0.8m3 2.9t

超低騒音(排出ガス対策型2014年規制)

1 時間 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	0.16	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	18.00	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排2014 山積0.8/平積0.6m3,吊能力2.9t	1	時間			M1020699
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=14 クローラ[標準・クレーン付]山0.8m3 2.9t C=0 労務単価の夜間等割増率 E=0 運転労務数量(人/h) 標準=省略			B=1 岩石工損料割増 無し D=9 超低騒音(排出ガス対策型2014年規制) F=0 燃料消費量(L/h) 標準=省略		
運転日当運転時間 $T = 690 (\text{欄}) / 110 (\text{欄}) = 6.3$ 運転労務歩掛 $1 / T = 1 / 6.3 = 0.16$ 燃料消費量(時間当り) $= 122.000 (\text{kW}) \times 0.144 (\text{燃料消費率}) = 18.000 (\text{L} / \text{時間})$					

養生工  
防草コンクリート

S1040013

# 施工単価表

単第0 -0055 表

頁0-0095

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.090	人			RTPC00009 9
普通作業員	0.310	人			RTPC00002 9
諸雑費	2	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 防草コンクリート					



縦排水路  
VDR-2- t 150

VB0203

# 施工単価表

(466号)

単第0 -0056 表

頁0-0096

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.80	m3			SPK23040154 単第0-0019 表
型枠 一般型枠 小型構造物	15.0	m2			SPK23040156 単第0-0020 表
縞鋼板 t 3.2	0.159	t			F0002 建設物価4月P.43
アンカーボルト L型ナット付き	40	個			F0003 建設物価4月P.69
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

単第0 -0057 表

集水枡  
B500-L500-H500

VB0202

集水枡蓋含む

(466号)

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水枡・街渠枡(本体) 18-8-25(20)BB 0.24m3を超え0.26m3以下	1	箇所			SPK23040105 単第0-0058 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170	1	枚			SDT00017 単第0-0059 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-25(20)BB

SPK23040105

0.24m3を超え0.26m3以下

単第0 -0058 表

1

箇所 当り

機械構成比: 0.10% 労務構成比:

89.85% 材料構成比: 10.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.10%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.92%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	9.64%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

単第0 -0058 表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-25(20)BB

SPK23040105

0.24m3を超え0.26m3以下

機械構成比: 0.10% 労務構成比:

89.85%

材料構成比: 10.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

箇所 当り

代表機労材規格 積算単価	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区) 積算単価	単価(東京地区)	備考
A=1 D=2 F=2 18-8-25(20)BB 人力打設 小型車割増有			C=3 E=1 0.24m3を超え0.26m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		E9999

# 施工単価表

SDT00017

単第0 -0059 表

蓋版  
蓋版(各種) 40<重量 170

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
鋼製グレーチング(ますぶた) 落とし込み鎖付き 500×500用 T-20 参考重量41.0kg	1.000	組			F0000000004 建設物価4月P.276
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=4 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量 170 G=1 -		

ふとんかご  
設置

機械構成比: 6.13% 労務構成比: 31.68%

SPK23040135  
スロープ式 高さ50cm × 幅120cm

# 施工単価表

単第0 -0060 表

頁0-0101

1 m 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3	6.13%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00152 MTPT00152
普通作業員	16.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	4.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
角形じゃかごパネルタイプ GS-3,線径4.0(#8) 網目13cm,高さ50cm,幅120cm	28.68%		ふとんかご角形パネルタイプ GS-3線径4.0mm(#8)網目13cm,50cm × 120cm		TTPC00036 TTPT00036
割詰石 150mm	26.03%		詰石割栗石 150-200mm		TTPC00007 TTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

ふとんかご  
設置

機械構成比: 6.13% 労務構成比: 31.68%

SPK23040135

スロープ式 高さ50cm × 幅120cm

材料構成比: 62.19% 市場単価構成比: 0.00%

# 施工単価表

単第0 -0060 表

標準単価: 1

頁0-0102

m 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 設置 C=2 高さ50cm × 幅120cm			B=1 スロープ式		

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)  
全仕上り厚100mm 1層施工  
機械構成比: 4.87%

SPK23040232

RC-30

労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0061 表

1

m2 当り

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	0.50%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009



# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)  
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK23040232

単第0 -0061 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.87%

労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-30	78.14%		クラッシャーラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1	全仕上り厚(mm) -(全ての費用)		B=3 RC-30		

# 施工単価表

アスカープ

SPK23040245

単第0 -0062 表

断面積215cm2以上235cm2未満

再生細粒度アスファルト混合物(13)

1

m 当り

機械構成比: 3.93% 労務構成比:

52.92% 材料構成比: 43.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	2.23%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
アスファルトカーバ ガソリンエンジン駆動式 能力4.0~4.5m3/h	1.48%		アスファルトカーバ ガソリンエンジン駆動式 能力4.0~4.5m3/h		MTPC00055 MTPT00055
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	23.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	9.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
一般運転手	7.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生細粒度アスコン (13)	41.66%		再生細粒度アスコン (13)		TTPC00025 TTPT00025

建設物価4月 P.215

06-\*\*\*\*\*-00465-10

# 施工単価表

アスカープ

SPK23040245

単第0 -0062 表

断面積215cm2以上235cm2未満

再生細粒度アスファルト混合物(13)

1

m 当り

機械構成比: 3.93%

労務構成比: 52.92%

材料構成比: 43.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.38%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 C=1 E=1 断面積215cm2以上235cm2未満 -(全ての費用)			B=2 D=1 再生細粒度アスファルト混合物(13) -		

仮設道路設置  
W=3.0m

VB0401

# 施工単価表

(466号)

単第0 -0063 表

頁0-0107

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	7	m3			SPK23040001 単第0-0040 表
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	25	m3			SPK23040004 単第0-0002 表
山土 C B R 1 2	25	m 3			TTM0052
大型土のう製作・設置 ラフテレーンクレーンによる設置	19	袋			VS1050019 単第0-0064 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

大型土のう製作・設置  
ラフテレーンクレーンによる設置

VS1050019

単第0 -0064 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.192	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.192	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.192	人			RTPC00002 9
耐候性大型土のう 110×110cm 短期仮設(1年)対応	10	枚			F000000001 県単価P.42
山土 CBR12以上	7.5	m <sup>3</sup>			F000000002 県単価P.37
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m <sup>3</sup>	0.192	日			S9035 単第0-0065 表
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	0.192	日			KTPC00014 長期割引適用外
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 52 = 0.192 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 52 = 0.192 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 52 = 0.192 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 52 = 0.192 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め ラフテレーンクレーン = 10 / D = 10 / 52 = 0.192 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

# 施工単価表

機-28\_バックホウ運転(賃料)  
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0065 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	119.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.44	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=5 C=1	クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 運転労務数量(人/日)		B=119 D=1.44	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

# 施工単価表

単第0 -0066 表

VB0402

(466号)

1 箇所 当り

仮設道路撤去  
W=3.0m

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	25	m3			SPK23040001 単第0-0040 表
大型土のう設置・撤去 作業半径6mを超え20m以下	19	袋			盛土撤去 S0822 単第0-0067 表
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

大型土のう設置・撤去  
作業半径6mを超え20m以下

S0822

単第0 -0067 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.075	人			RTPC00009
特殊作業員	0.075	人			RTPC00001
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	0.075	日			KTPC00014
諸雑費	1	一式			長期割引適用外 #91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 撤去			B=2	作業半径6mを超え20m以下	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 134 = 0.075 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 134 = 0.075 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め ラフテレーンクレーン = 10 / D = 10 / 134 = 0.075 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					



# 施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK23040410

単第0 -0068 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離23.5km以下(20.0km超)

廃プラスチック 運搬距離L=20.3km

1

t 当り

機械構成比: 14.21% 労務構成比: 82.66%

材料構成比: 3.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=17 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離23.5km以下(20.0km超)			B=2 DID区間有り		

数 量 計 算 書

国査第465号

町道柿谷鉛山線(三朝町 柿谷)

## 数量総括表

工事名		国査465号 町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事				事業区分	工事区分	道路災害
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	備考	
道路災害								
	道路土工				式	1		
		掘削工			式	1		
			片切掘削(土砂)	土砂	m3	110		
		盛土工			式	1		
			盛土		m3	420		
			路床盛土	購入土	m3	80		
		不足土						
			不足土	購入土	m3	350		
		法面工			式	1		
			盛土法面整形	機械	m2	220		
	法面工							
		植生工						
			植生シート		m2	210		
	擁壁工				式	1		
		作業土工			式	1		
			床掘	土砂 小規模	m3	30		
			埋戻	小規模	m3	10		
		石・ブロック積工						
			基礎コンクリート	B=550mm	m	26		
			練ブロック積	控 35cm 裏コン t=10cm	m2	150		
			裏込碎石	RC-40	m3	74		
			天端コンクリート	t=10cm	m	37		
			1号小口止コンクリート		箇所	1		
			2号小口止コンクリート		箇所	1		
	排水構造物工							
		排水工						
			パイプカルバート	Φ600、RC2種、90度基礎	m	12		

## 数量総括表

工事名		国査465号 町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事				事業区分	工事区分	道路災害
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	備考	
			吐口工		箇所	1		
			縦排水路		m	5		
			集水柵	700×800×900	箇所	1		
			ふとんかご	500×1200×2000	枚	1	L=2.0m	
	舗装工							
		舗装工						
			アスファルト舗装	再生密粒度アスコン t=4cm	m <sup>2</sup>	91		
			路盤	RC-30 t=10cm	m <sup>2</sup>	91		
	防護柵工							
		路側防護柵						
			カードレール	Gr-C-4E	m	39		
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			舗装版切断	t=4cm	m	6		
			舗装取壊	t=4cm	m <sup>2</sup>	69		
			ブロック積撤去		m <sup>2</sup>	202	V=71m <sup>3</sup>	
			Co取壊し	無筋	m <sup>3</sup>	37		
		運搬処理工						
			殻運搬	アスファルト	m <sup>3</sup>	3		
			殻処分	アスファルト	m <sup>3</sup>	3	6.49t	
			殻運搬	コンクリート 無筋	m <sup>3</sup>	107		
			殻処分	コンクリート 無筋	m <sup>3</sup>	107	252.38t	
	雑工							
		取付工						
			植生土のう	小口並べ	m <sup>2</sup>	12	197袋	
			植生シート		m <sup>2</sup>	10		

## 数量総括表

工事名		国査465号 町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事				事業区分	工事区分	道路災害
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	備考	
	仮設工							
		工事用道路工						
			仮設道路設置	W=3.0m	箇所	1.0	L=27.9m	
			仮設道路撤去	W=3.0m	箇所	1.0		
		現場発生品運搬						
			現場発生品運搬	運搬、積込み・荷卸し	t	0.4	廃プラ処分:1m3	
		残土処理工			式	1		
			土砂等運搬処分	土砂	m3	280		



## 土工数量集計表

工種		道路土工	擁壁工					合計
細別								
土砂	掘削	111.6	-					111.6
	床掘		28.9					28.9
	床掘(人力)	-	-					-
	発生土(土砂)	111.6	28.9					140.5
軟岩	掘削	-	-					-
	片切掘削	-	-					-
	床掘	-	-					-
	発生土(軟岩)	-	-					-
購入土	路床	79.1	-					79.1
	路体	-						-
利用土(土砂)	路床	-	-					-
	路体	-	-					-
	盛土	423.0	-					423.0
	埋戻し	-	14.4					14.4
利用土(軟岩)	路床	-	-					-
	路体	-	-					-
	盛土	-	-					-
	埋戻し	-	-					-
備考								

現場発生土(土砂) = 140.5 m3

現場発生土(軟岩) = - m3

購入土 = 79.1 + - = 79.1 m3

利用土(土砂) = - + - + 423.0 + 14.4

= 437.4 m3

利用土(軟岩) = - + - + - + -

= - m3

残土処理(土砂) = 140.5 - 437.4 × 1/0.90 = -345.5 m3

残土処理(軟岩) = - - - × 1/1.15 = - m3





# 土工 数量計算書

測 点	測点間 距 離	補 正 距 離	盛土(良質土)			断 面	平 均	立 積	備 考
			断 面	平 均	立 積				
	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	
NO.0	-		2.9	1.45	-				
NO.1	11.00		11.6	7.25	79.8				
NO.1+3.2	3.18		11.6	11.60	36.9				NO.1同断面
NO.2	8.89	3.00	6.3	8.95	26.9				
NO2+8.89	8.89	3.90	34.1	20.20	78.8				NO.3同断面
NO.3	0.85		34.1	34.10	29.0				
NO.4	3.70		22.4	28.25	104.5				
NO.5	2.8		10.7	16.55	46.3				
NO.6	1.70		6.7	8.70	14.8				
NO.6+1.8	1.80		-	3.35	6.0				
計	42.8				423.0			-	

# 土 工 数 量 計 算 書

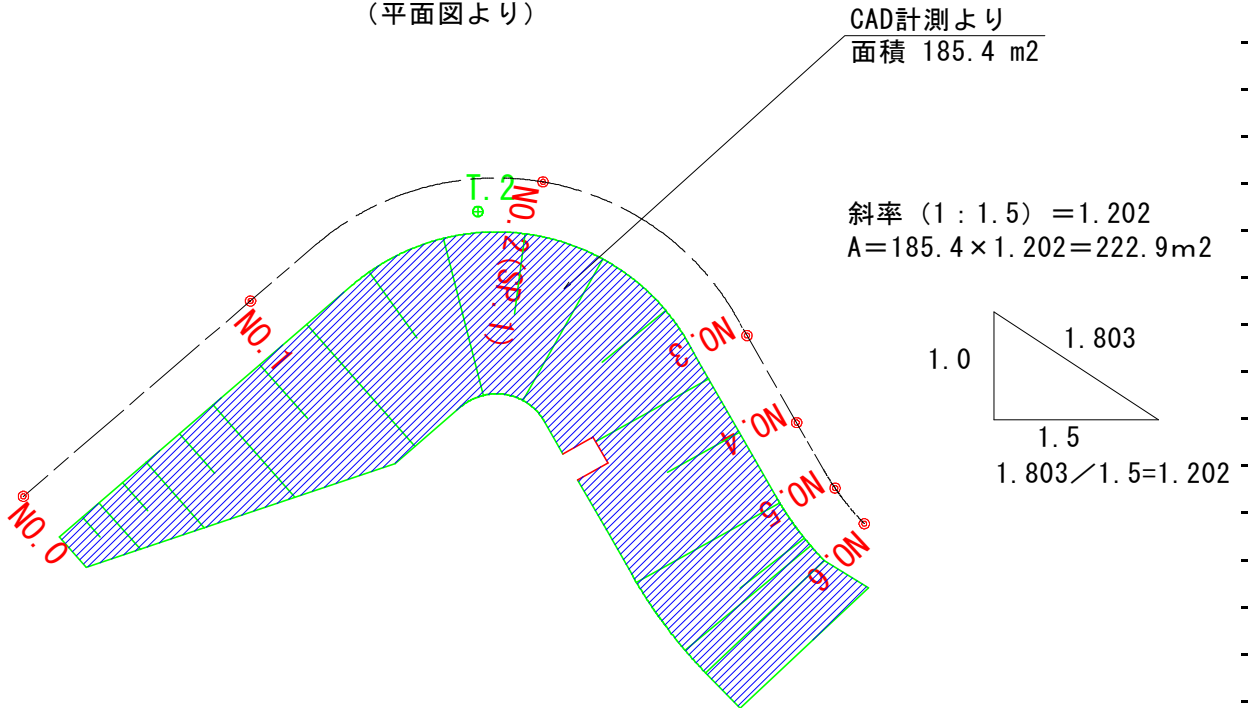
測 点	測点間 距 離	補 正 距 離	路床盛土			法 長	平 均	面 積	備 考
			断 面	平 均	立 積				
	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	m	m	m <sup>2</sup>	
NO.0	-		-	-	-				
NO.1	11.00		-	-	-				
NO.2	12.07		3.0	1.50	18.1				
NO.3	9.73		3.9	3.45	33.6				
NO.4	3.70		3.9	3.90	14.4				
NO.5	2.80		2.0	2.95	8.3				
NO.6	1.70		3.5	2.75	4.7				
計	41.0				79.1			-	

# 土工 数量計算書

測点	測点間距離 m	補正距離 m	法面整形			法長 m	平均 m	面積 m <sup>2</sup>	備考
			断面 m	平均 m	面積 m <sup>2</sup>				

## 法面整形算出図

(平面図より)



計	-					222.9		-	







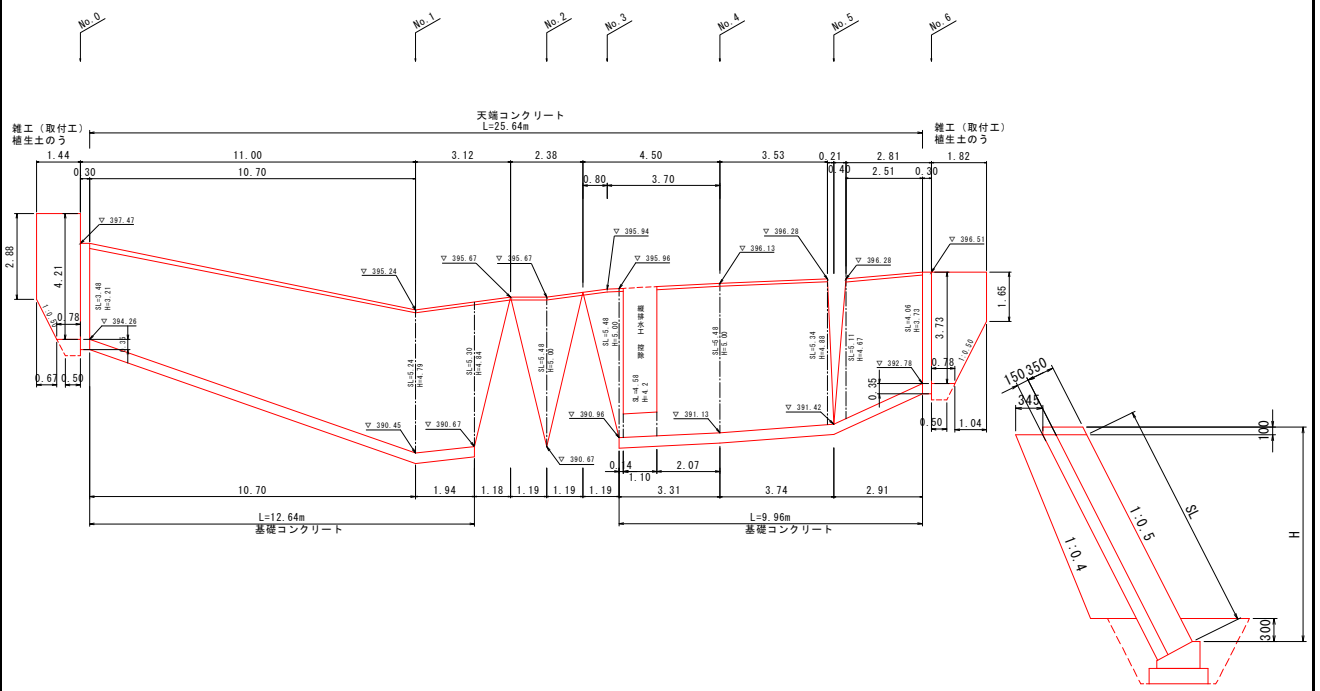
## 作業土工 数量計算書

測 点	測点間 距離	補 正 距離	床掘			埋戻			備 考
			断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
\	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	
NO.0-0.50	-		1.2	0.60	-	0.6	0.30	-	NO.0断面流用
NO.0	0.5		1.2	1.20	0.6	0.6	0.60	0.3	
NO.1	11.0		1.2	1.20	13.2	0.6	0.60	6.6	
NO.2	1.9		1.2	1.20	2.3	0.6	0.60	1.1	
NO.3	-		1.2	1.20	-	0.6	0.60	-	
NO.4	3.3		1.2	1.20	4.0	0.6	0.60	2.0	
NO.5	3.7		1.2	1.20	4.4	0.6	0.60	2.2	
NO.6	3.2		1.2	1.20	3.8	0.6	0.60	1.9	
NO.6+0.5	0.5		1.2	1.20	0.6	0.6	0.60	0.3	NO.6断面流用
測点間距離は 展開図より									
計	24.1				28.9			14.4	





# 練ブロック積数量計算書

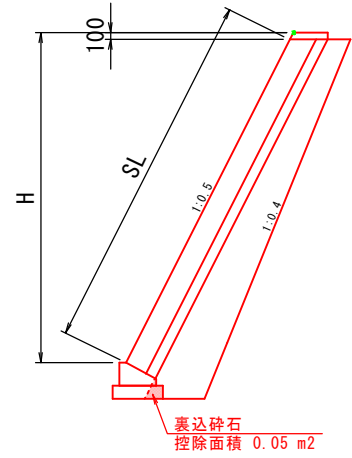
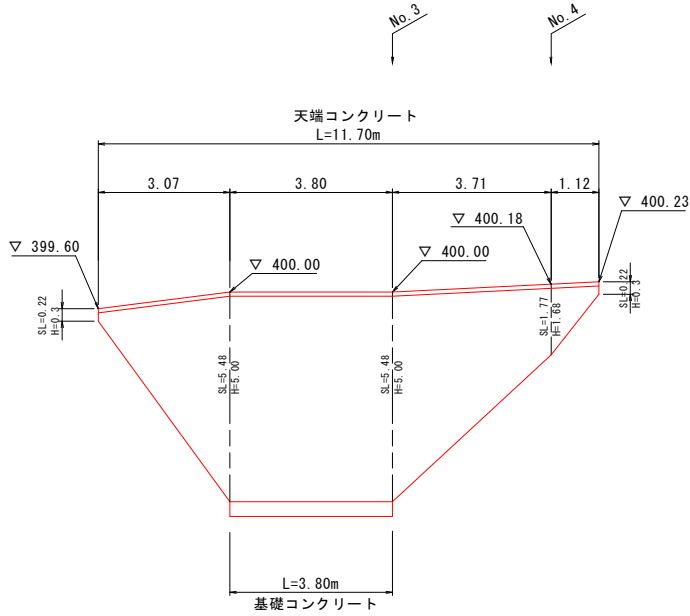


法長算出式  
 $SL = \sqrt{((H-0.10)^2 + (H-0.10) \times 0.5)^2}$

裏込砕石算出式  
 $A = 1/2 \times (H-0.40) \times (2 \times 0.345 + 0.1 \times (H-0.40))$

測点	測点間距離 m	直高(H) m	練ブロック積			裏込コンクリート			裏込砕石			備考
			法長 m	平均 m	面積 m <sup>2</sup>	断面 m <sup>2</sup>	平均 m <sup>2</sup>	立積 m <sup>3</sup>	断面 m <sup>2</sup>	平均 m <sup>2</sup>	立積 m <sup>3</sup>	
右側												
NO.0	-	3.21	3.48	1.74	-	0.52	0.26	-	1.36	0.68	-	
NO.1	10.70	4.79	5.24	4.36	46.7	0.79	0.66	7.1	2.48	1.92	20.5	
	1.94	4.84	5.30	5.27	10.2	0.79	0.79	1.5	2.52	2.50	4.9	
	1.18	-	0.11	2.71	3.2	0.02	0.41	0.5	-	1.26	1.5	
NO.2	1.19	5.00	5.48	2.80	3.3	0.82	0.42	0.5	2.65	1.33	1.6	
	1.19	-	0.11	2.80	3.3	0.02	0.42	0.5	-	1.33	1.6	
	1.19	5.00	5.48	2.80	3.3	0.82	0.42	0.5	2.65	1.33	1.6	
NO.4	3.31	5.00	5.48	5.48	18.1	0.82	0.82	2.7	2.65	2.65	8.8	
	3.53	4.88	5.34	5.41	19.1	0.80	0.81	2.9	2.55	2.60	9.2	
NO.5	0.21	-	0.11	2.73	0.6	0.02	0.41	0.1	-	1.28	0.3	
	0.40	4.67	5.11	2.61	1.0	0.77	0.40	0.2	2.38	1.19	0.5	
NO.6	2.51	3.73	4.06	4.58	11.5	0.61	0.69	1.7	1.70	2.04	5.1	
縦排水控除	-	4.20	4.58	2.29	-	0.69	0.35	-	2.03	1.02	-	
	-1.10	4.20	4.58	4.58	-5.0	0.69	0.69	-0.8	2.03	2.03	-2.2	
小計	26.25				115.3			17.4			53.4	

# 練ブロック積数量計算書



法長算出式  
 $SL = \sqrt{(H-0.10)^2 + ((H-0.10) \times 0.5)^2}$

裏込砕石算出式  
 $A = 1/2 \times (H-0.10+0.55) \times (2 \times 0.345 + 0.1 \times (H-0.10+0.55)) - 0.05$

測点	測点間距離 m	直高(H) m	練ブロック積			裏込コンクリート			裏込砕石			備考
			法長 m	平均 m	面積 m <sup>2</sup>	断面 m <sup>2</sup>	平均 m <sup>2</sup>	立積 m <sup>3</sup>	断面 m <sup>2</sup>	平均 m <sup>2</sup>	立積 m <sup>3</sup>	
左側												
	3.07	0.30	0.22	0.11	0.30	0.03	0.02	0.10	-	-	-	
NO.3	3.80	5.00	5.48	2.85	10.80	0.82	0.43	1.60	3.32	1.66	6.30	
NO.4	3.71	5.00	5.48	5.48	20.30	0.82	0.82	3.00	3.32	3.32	12.30	
	1.12	0.30	0.22	2.85	3.20	0.03	0.43	0.50	-	1.66	1.90	
小計	11.70				34.6			5.2			20.5	
合計					149.9			22.6			73.9	
					胴込コンクリート V=	33.0					※2.2m <sup>3</sup> /10m <sup>2</sup>	



























## 舗装工 数量計算書

測 点	測点間 距 離	補 正 距 離	表 層			路 盤			備 考
			延 長	平 均	面 積	延 長	平 均	面 積	
	m	m	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	m <sup>2</sup>	
NO.0	-		-			-			
NO.0+10.4	10.4		-	-	-	-	-	-	NO.0断面流用
NO.1	0.6		3.00	1.50	0.9	3.00	1.50	0.9	
NO.2	12.07		3.00	3.00	36.2	3.00	3.00	36.2	
NO.3	9.73		3.00	3.00	29.2	3.00	3.00	29.2	
NO.4	3.7		3.00	3.00	11.1	3.00	3.00	11.1	
NO.5	2.8		3.00	3.00	8.4	3.00	3.00	8.4	
NO.6	1.7		3.00	3.00	5.1	3.00	3.00	5.1	
計	41.0				90.9			90.9	









## 構造物撤去工数量集計表

計算書			舗装取壊 ①	舗装版切 断 ②	横断数量				合 計
細別・規格									
Co構造物 取壊し	無 筋	m3			36.8				36.8
	鉄 筋	m3							-
ブロック積 撤去		m2			201.7				201.7
									-
舗装版 切 断	Co	m							-
	As	m		6.0					6.0
舗装版 破 碎	Co	m2							-
	As	m2	69.0						69.0
備 考									

Co構造物取壊し(無筋) = 36.8 m3

Co構造物取壊し(鉄筋) = - m3

ブロック積撤去 = 201.7 m2

= 70.6 m3

舗装版切断(Co) = - m

舗装版切断(As) = 6.0 m

舗装版破碎(Co) = - m2 × - = - m3

舗装版破碎(As) = 69.0 m2 × 0.04 = 2.8 m3

殻運搬・処分(無筋Co) = 36.8 + 70.6 = 107.4 m3

2.35 × 107.4 = 252.38 t

殻運搬・処分(鉄筋Co) = - m3 × 2.50 = - t

殻運搬・処分(As) = 2.8 m3 × 2.35 = 6.49 t

## 構造物取壊し工 数量計算書

測点	測点間距離 m	補正距離 m	舗装取壊			幅 m	平均 m	面積 m <sup>2</sup>	備考
			幅 m	平均 m	面積 m <sup>2</sup>				
NO.0	-			-	-				
NO.1	11.00		3.10	1.55	17.1				
NO.2	12.07		2.50	2.80	33.8				
NO.3	9.73			1.25	12.2				
NO.4	3.70			-	-				
NO.5	2.80		1.50	0.75	2.1				
NO.6	1.70		3.00	2.25	3.8				
計	41.00	-			69.0				

## 構造物取壊し工 数量計算書

測点	測点間 距離	補正 距離	Co取壊し			ブロック積撤去			備考
			断面	平均	立積	幅	平均	面積	
	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	m	m	m <sup>2</sup>	
NO.0	-			-	-	3.1	1.55	-	
NO.1	11.00		1.10	0.55	6.1	5.5	4.30	47.3	
NO.2	12.07		0.80	0.95	11.5	5.4	5.45	65.8	
NO.3	9.73		1.40	1.10	10.7	6.7	6.05	58.9	
NO.4	3.70		-	0.70	2.6	3.7	5.20	19.2	
NO.5	2.80		1.50	0.75	2.1	2.4	3.05	8.5	
NO.6	1.70		3.0	2.25	3.8	-	1.20	2.0	
計	41.00	-			36.8			201.7	





## 取付工 数量計算書

測点	測点間 距離	補正 距離	植生土のう			幅	平均	面積	備考
			幅	平均	面積				
	m	m	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	m <sup>2</sup>	
NO.0-1.4	-		2.88	1.44	-				
NO.0-0.8	0.7		4.21	3.55	2.5				
NO.0	0.8		4.21	4.21	3.4				
起点側					5.9				
NO.6	-		3.73	1.87	-				
NO.3+0.8	0.8		3.73	3.73	3.0				
NO.3+1.8	1.0		1.65	2.69	2.7				
終点側					5.7				
計	3.3				11.6			-	

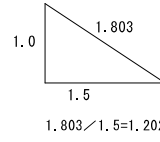


# 取付工 数量計算書

測点	測点間距離 m	補正距離 m	植生シート			植生シート			備考
			幅 m	平均 m	面積 m <sup>2</sup>	幅 m	平均 m	面積 m <sup>2</sup>	

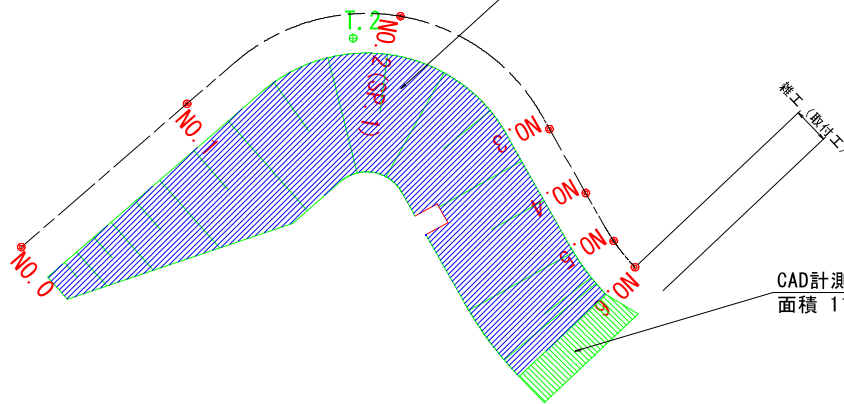
## 植生シート算出図

(平面図より)



CAD計測より  
面積 174.1 m<sup>2</sup>

斜率 (1 : 1.5) = 1.202  
A = 174.1 × 1.202 = 209.3m<sup>2</sup>



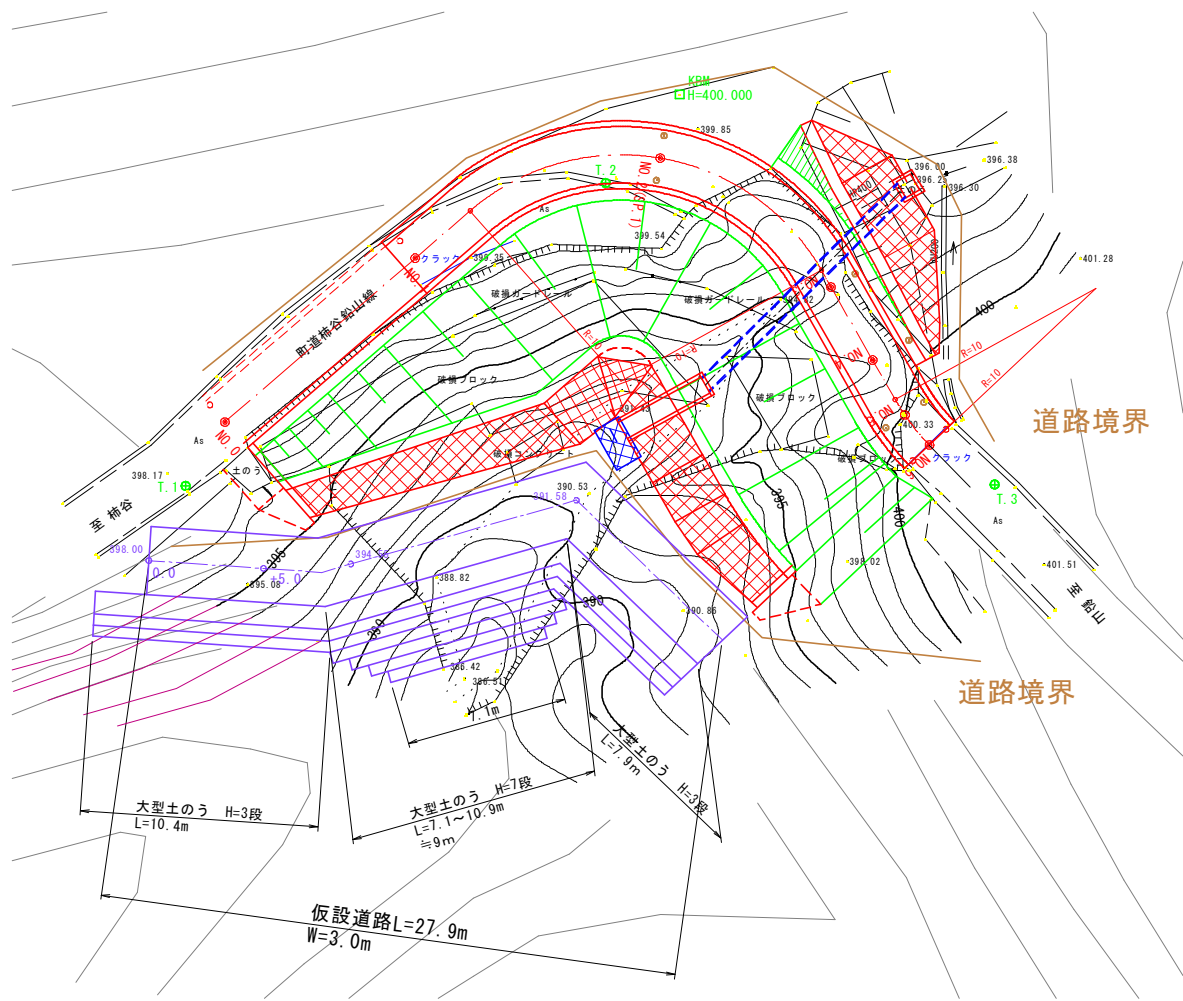
CAD計測より  
面積 11.3 m<sup>2</sup>

斜率 (1 : 1.5) = 1.202  
A = 11.3 × 1.202 = 13.6m<sup>2</sup>

計	-				13.6			-	



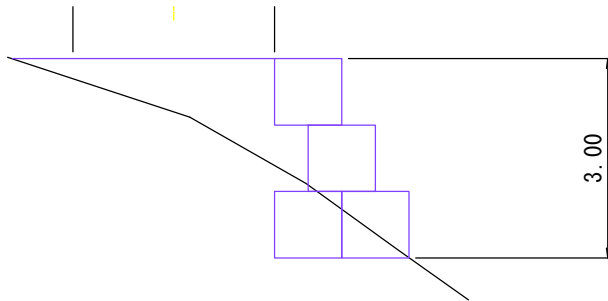
# 仮設道路 材料計算書



(1箇所当たり)

名称	規格	計算式	単位	数量	備考
仮設道路設置					
盛土	購入土		m3	74.5	
大型土のう	製作・設置		個	209	
仮設道路撤去					
盛土撤去			m3	74.5	
大型土のう	撤去	現場発生品運搬: 209袋 × 0.002 = 0.418t 廃プラ処分: 0.418t ÷ 0.35 = 1.19m3	個	209	
残土処分			m3	74.5	

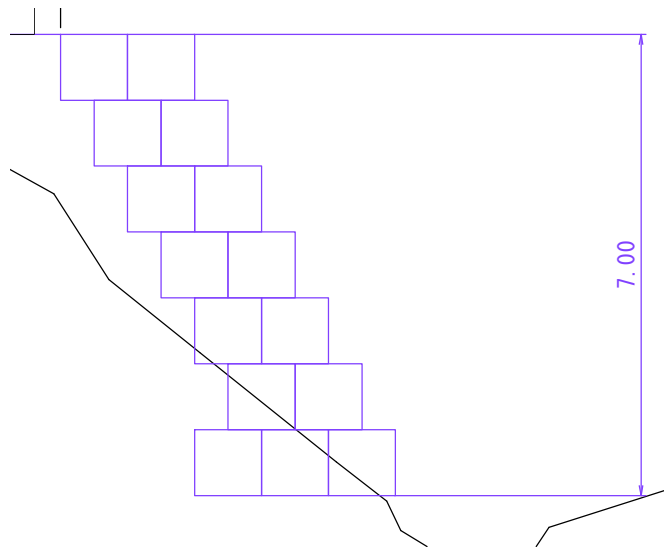
大型土のう 3段



$$L=10.4+7.9=18.3\text{m}$$

$$N=4 \times 18.3=73.2 \approx 74\text{袋}$$

大型土のう 7段



$$L=9\text{m}$$

$$N=15 \times 9.0=135 = 135\text{袋}$$

$$\text{合計} \quad 74+135=209\text{袋}$$

## 仮設工 数量計算書

測点	測点間 距離	補正 距離	仮設盛土			断面	平均	立積	備考
			断面	平均	立積				
	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	
0.0			1.6						
+5.0	5.0		3.1	2.35	11.8		-	-	
NO.0	1.3		6.9	5.00	6.5		-	-	
NO.1	11.0		0.2	3.55	39.1		-	-	
NO.2	1.9		2.9	1.55	2.9		-	-	
NO.3	-		0		-		-	-	
NO.4	3.3		2.7	2.80	9.2		-	-	
NO.5	3.7		2.3	2.50	9.3		-	-	
NO.6	3.2		2.4	2.35	7.5		-	-	
				-	-		-	-	
測点間距離は 展開図より									
計	24.4				74.5			-	

## 数量総括表

工事名		国査466号 町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事				事業区分	工事区分	道路災害
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	備考	
道路災害								
	道路土工				式	1		
		掘削工			式	1		
			片切掘削(土砂)	土砂	m3	20		
		盛土工			式	1		
			盛土	利用土	m3	140		
			路床盛土	購入土	m3	10		
		不足土						
			不足土	購入土	m3	150		
		法面工			式	1		
			盛土法面整形	機械	m2	70		
	法面工							
		植生工						
			植生シート		m2	70		
	擁壁工				式	1		
		作業土工			式	1		
			床掘	土砂 小規模	m3	5		
			埋戻	小規模	m3	2		
		石・ブロック積工						
			基礎コンクリート	B=550mm	m	2		
			練ブロック積	控 35cm 裏コン t=10cm	m2	7		
			(裏込コンクリート		m3	1)		
			裏込砕石	RC-40	m3	3		
			(胴込コンクリート		m3	2)		
			天端コンクリート	t=10cm	m	3		
	排水構造物工							
		排水工						
			プレキャストU型側溝	PU1-240	m	3		

## 数量総括表

工事名		国査466号 町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事				事業区分	工事区分	道路災害
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	備考	
			コルゲートフリューム	A形 350*350	m	9		
			縦排水路	VDR-2-t150	m	2		
			集水柵	500*500*500	箇所	1		
			ふとんかご	500×1200×2000	枚	1	L=2.0m	
	舗装工							
		舗装工						
			アスファルト舗装	再生密粒度アスコン t=4cm	m2	19		
			路盤	RC-30 t=10cm	m2	19		
	縁石工							
		縁石工						
			アスカーブ		m	9		
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			舗装版切断	t=4cm	m	8		
			舗装取壊	t=4cm	m2	10		
		運搬処理工						
			殻運搬	アスファルト	m3	0.4		
			殻処分	アスファルト	m3	0.4	W=0.9t	
	仮設工							
		工事用道路工						
			仮設道路設置	W=3.0m	箇所	1.0	L=18.3m	
			仮設道路撤去	W=3.0m	箇所	1.0		
		現場発生品運搬						
			現場発生品運搬	運搬、積込み・荷卸し	t	0.04	廃プラ処分:0.11m3	
		残土処理工			式	1		
			土砂等運搬処分	土砂	m3	40		





## 土工数量集計表

工種		道路土工	擁壁工					合計
細別								
土砂	掘削	15.3	-					15.3
	床掘		5.0					5.0
	床掘(人力)	-	-					-
	発生土(土砂)	15.3	5.0					20.3
軟岩	掘削	-	-					-
	片切掘削	-	-					-
	床掘	-	-					-
	発生土(軟岩)	-	-					-
購入土	路床	14.3	-					14.3
利用土(土砂)	路床	-	-					-
	路体	-	-					-
	盛土	141.4	-					141.4
	埋戻し	-	2.1					2.1
利用土(軟岩)	路床	-	-					-
	路体	-	-					-
	盛土	-	-					-
	埋戻し	-	-					-
備考								

現場発生土(土砂) = 20.3 m3

現場発生土(軟岩) = - m3

購入土 = 14.3 + - = 14.3 m3

利用土(土砂) = - + - + 141.4 + 2.1

= 143.5 m3

利用土(軟岩) = - + - + - + -

= - m3

残土処理(土砂) = 20.3 - 143.5 × 1/0.90 = -139.1 m3

残土処理(軟岩) = - - - × 1/1.15 = - m3

## 土 工 数 量 計 算 書

測 点	測点間 距 離	補 正 距 離	掘削			盛土(良質土)			備 考
			断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	
/	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	
NO.0	-		-	-	-	7.2	3.60	-	
NO.1	5.00		1.6	0.80	4.0	21.8	14.50	72.5	
NO.2	2.50		3.6	2.60	6.5	13.3	17.55	43.9	
NO.3	2.50		0.2	1.90	4.8	6.7	10.00	25.0	
計	10.0				15.3			141.4	

# 土 工 数 量 計 算 書

測 点	測点間 距 離	補 正 距 離	路床盛土			法 長	平 均	面 積	備 考
			断 面	平 均	面 積				
	m	m	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	m <sup>2</sup>	
NO.0	-		-	-	-				
NO.0+2.4	2.30		-	-	-				NO.0断面流用
NO.0+3.8	2.00		3.1	1.55	3.1				NO.1断面流用
NO.1	0.70		3.1	3.10	2.2				
NO.2	2.50		2.9	3.00	7.5				
NO.2+0.2	0.20		2.9	2.90	0.6				NO.2断面流用
NO.2+1.8	0.60		-	1.45	0.9				NO.3断面流用
NO.3	0.7		-	-	-				
計	9.0				14.3			-	

# 土 工 数 量 計 算 書

測 点	測点間 距 離	補 正 距 離	法面整形			法 長	平 均	面 積	備 考
			断 面	平 均	面 積				
/	m	m	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	m <sup>2</sup>	
NO.0	-		6.1	3.05	-				
NO.0+2.3	2.30		9.0	7.55	17.4				NO.0断面流用
NO.1	1.70		9.0	9.00	15.3				NO.1断面流用
NO.2	2.50		9.0	9.00	22.5				
NO.3	2.50		9.1	9.05	22.6				
コルゲートフリューム控除		1.35*9.4			-12.7				
計	9.0				65.1			-	



# 植生工 数量計算書

測点	測点間 距離	補正 距離	植生シート						備考
			断面	平均	立積	断面	平均	立積	
	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	
NO.0	-		6.1	3.05	-		-	-	
NO.0+2.3	2.30		9.0	7.55	17.4		-	-	NO.1断面流用
NO.1	1.70		9.0	9.00	15.3		-	-	
NO.2	2.50		9.0	9.00	22.5		-	-	
NO.3	2.50		9.1	9.05	22.6				
コルゲートフリューム控除	1.35*9.4				-12.7				
計	9.0				65.1			-	

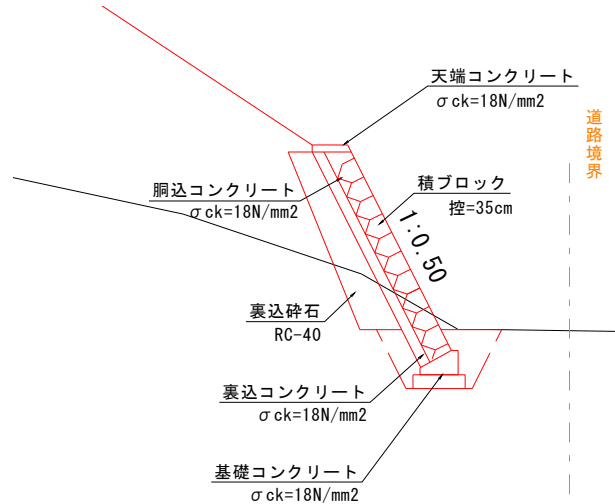
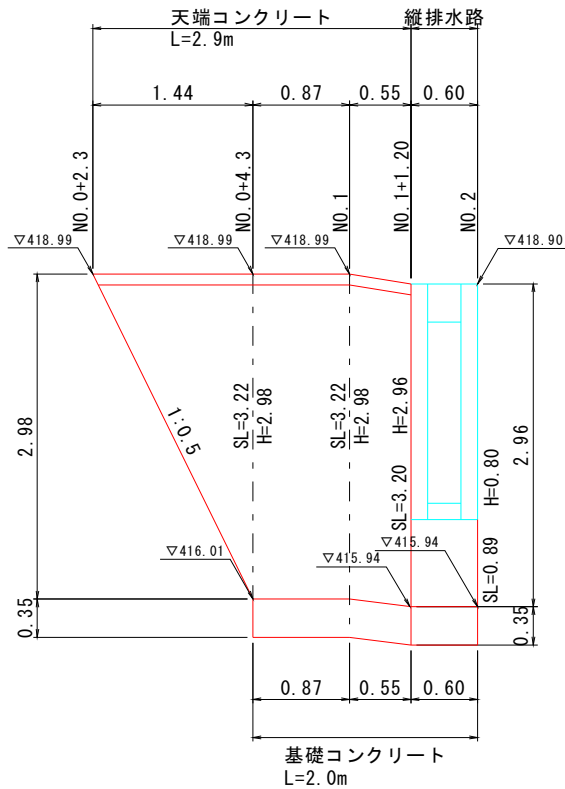








# 練ブロック積数量計算書



法長算出式  
 $SL = \sqrt{((H-0.10))^2 + ((H-0.10) \times 0.5)^2}$

裏込砕石算出式  
 $A = 1/2 \times (H-0.40) \times (2 \times 0.345 + 0.1 \times (H-0.40))$

測点	測点間距離 m	直高 (H) m	練ブロック積			裏込コンクリート			裏込砕石			備考
			法長 m	平均 m	面積 m <sup>2</sup>	断面 m <sup>2</sup>	平均 m <sup>2</sup>	立積 m <sup>3</sup>	断面 m <sup>2</sup>	平均 m <sup>2</sup>	立積 m <sup>3</sup>	
NO.0+2.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NO.0+4.3	1.44	2.98	3.22	1.61	2.3	0.48	0.24	0.3	1.22	0.61	0.9	NO.1断面流用
NO.1	0.87	2.98	3.22	3.22	2.8	0.48	0.48	0.4	1.22	1.22	1.1	
NO.1+1.2	0.55	2.96	3.20	3.21	1.8	0.48	0.48	0.3	1.21	1.22	0.7	NO.3断面流用
NO.1+1.2	-	0.89	0.80	0.40	-	0.12	0.06	-	0.22	0.11	-	
NO.2	0.60	0.89	0.80	0.80	0.5	0.12	0.12	0.1	0.22	0.22	0.1	
計	3.46				7.4			1.1			2.8	
			胴込コンクリート V=		1.6	※2.2m <sup>3</sup> /10m <sup>2</sup>						







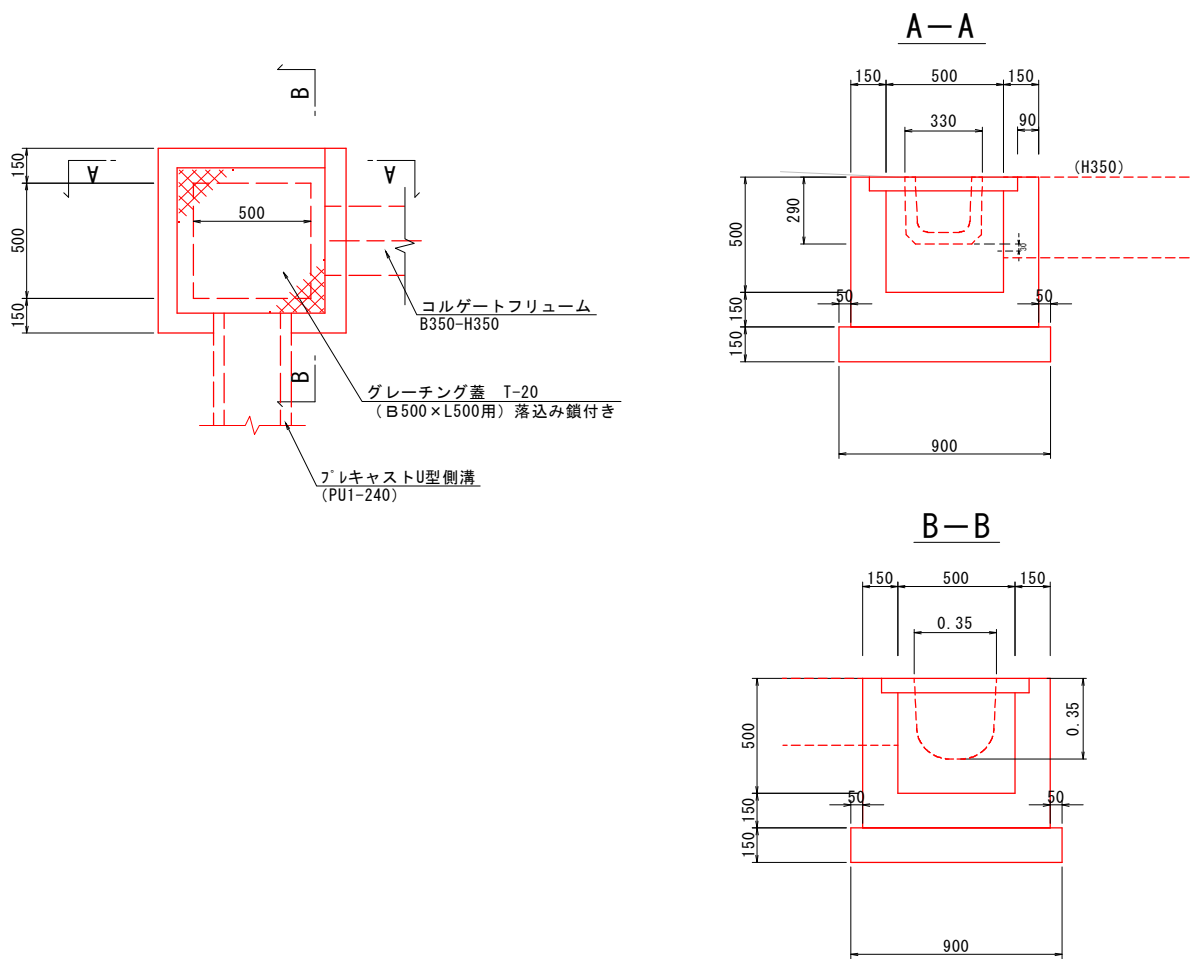








# 集水枳 材 料 計 算 書



(1箇所当り)

名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量	備 考
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.80 \times 0.80 \times 0.65 - 0.50 \times 0.50 \times 0.50 - 0.35 \times 0.35 \times 0.15 - 0.33 \times 0.29 \times 0.15$	m <sup>3</sup>	0.26	
型 枠	小型構造物	$0.80 \times 0.65 \times 4 + 0.50 \times 0.65 \times 4 - 0.35 \times 0.35 \times 2 - 0.33 \times 0.29 \times 2 + 0.33 \times 0.15 + 0.29 \times 0.15 \times 2$	m <sup>2</sup>	3.08	
基礎碎石	RC-40, t=15cm	$0.90 \times 0.90$	m <sup>2</sup>	0.81	
グレーチング蓋	T-20 (B500×L500)		枚	1.0	







# 舗装工 数量計算書

測点	測点間距離	補正距離	表層			路盤			備考
			延長	平均	面積	延長	平均	面積	
/	m	m	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	m <sup>2</sup>	
NO.0	-		-			-			
NO.0+2.4	2.4		-	-	-	-	-	-	NO.0断面流用
NO.0+3.8	1.4		3.20	1.60	2.2	3.20	1.60	2.2	NO.1断面流用
NO.1	1.2		3.20	3.20	3.8	3.20	3.20	3.8	
NO.2	2.5		3.40	3.30	8.3	3.4	3.30	8.3	
NO.2+0.2	0.2		3.40	3.40	0.7	3.4	3.40	0.7	NO.2断面流用
NO.2+1.8	1.6		0.8	2.10	3.4	0.8	2.10	3.4	NO.3断面流用
NO.3	0.7		0.8	0.80	0.6	0.8	0.80	0.6	
計	10.0				19.0			19.0	











## 構造物撤去工数量集計表

計算書			舗装取壊 ①	舗装版切 断 ②					合 計
細別・規格									
Co構造物 取壊し	無 筋	m3							-
	鉄 筋	m3							-
石 積 取壊し	練 積	m2							-
	空 積	m2							-
舗装版 切 断	Co	m							-
	As	m		7.9					7.9
舗装版 破 碎	Co	m2							-
	As	m2	10.1						10.1
備 考									

Co構造物取壊し(無筋) = - m3

Co構造物取壊し(鉄筋) = - m3

石積取壊し(練積) = - m2

石積取壊し(空積) = - m2

舗装版切断(Co) = - m

舗装版切断(AS) = 7.9 m

舗装版破碎(Co) = - m2 × - = - m3

舗装版破碎(AS) = 10.1 m2 × 0.04 = 0.4 m3

殻運搬・処分(無筋Co) = - + - = - m3

2.35 × - = - t

殻運搬・処分(鉄筋Co) = - m3 × 2.50 = - t

殻運搬・処分(As) = 0.4 m3 × 2.35 = 0.94 t

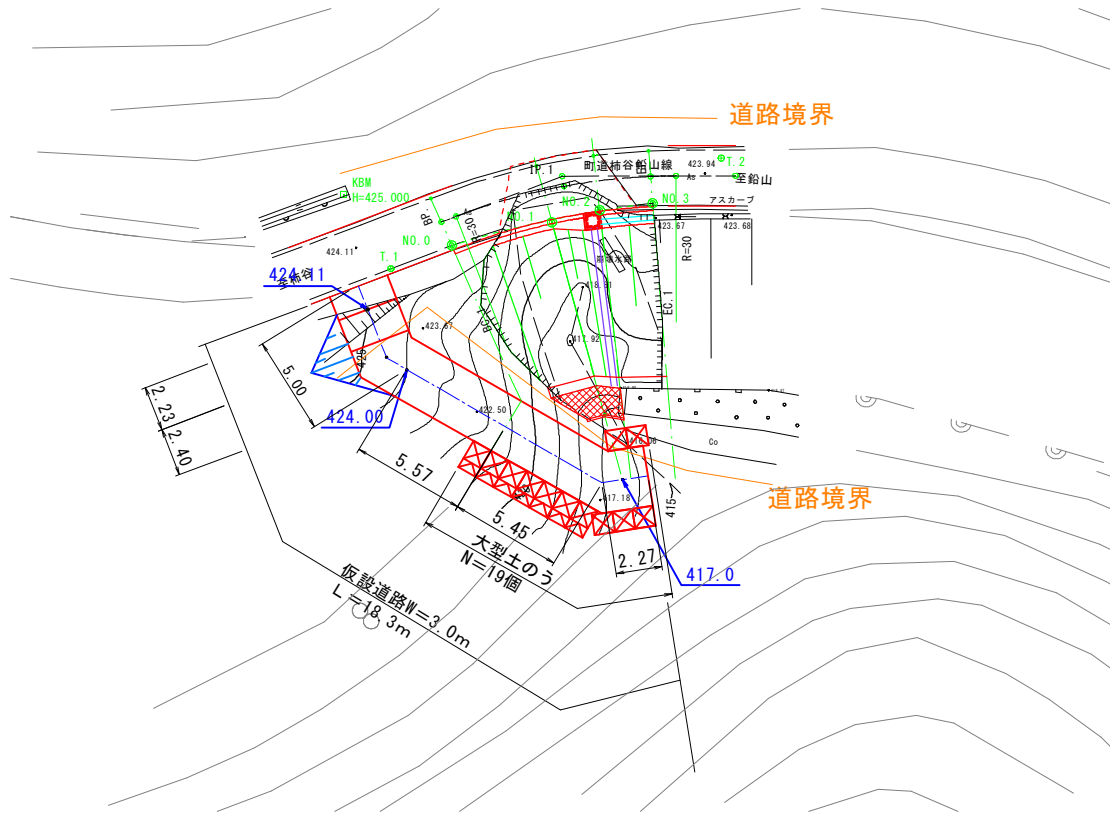
# 構造物取壊し工 数量計算書

測点	測点間 距離	補正 距離	舗装取壊						備考
			幅	平均	面積	幅	平均	面積	
	m	m	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	m <sup>2</sup>	
NO.0	-		-	-	-				
NO.0+2.4	2.4		-	-	-				NO.0断面流用
NO.0+3.8	1.4		1.50	0.75	1.1				NO.1断面流用
NO.1	1.2		1.50	1.50	1.8				
NO.2	2.5		1.80	1.65	4.1				
NO.2+0.2	0.2		1.80	1.80	0.4				NO.2断面流用
NO.2+1.8	1.6		0.8	1.30	2.1				NO.3断面流用
NO.3	0.7		0.8	0.80	0.6				
計	10.00	-			10.1				





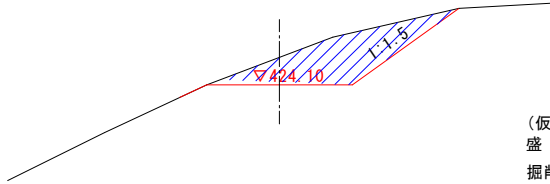
# 仮設道路 材料計算書



(1箇所当たり)

名称	規格	計算式	単位	数量	備考
仮設道路設置					
掘削		$(2.23+2.40) \times 2.8 \times 1/2$	m <sup>3</sup>	6.5	
盛土	購入土	$5.45 \times 3.6 + 2.2 \times 2.27$	m <sup>3</sup>	24.6	
大型土のう	製作・設置		個	19	
仮設道路撤去					
盛土撤去			m <sup>3</sup>	24.6	
大型土のう	撤去	現場発生品運搬: $19 \text{袋} \times 0.002 = 0.038 \text{t}$ 廃プラ処分: $0.038 \text{t} \div 0.35 = 0.11 \text{m}^3$	個	19	
残土処分		$24.6 + 19.0$	m <sup>3</sup>	43.6	

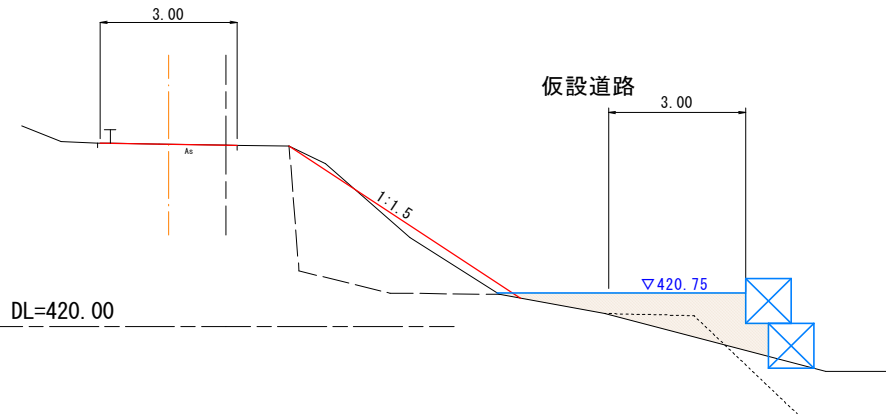
# A-A断面



(仮設道路)  
 盛土 : B3 = 0.0m<sup>2</sup>  
 掘削 : C2 = 2.8m<sup>2</sup>

## NO. 0

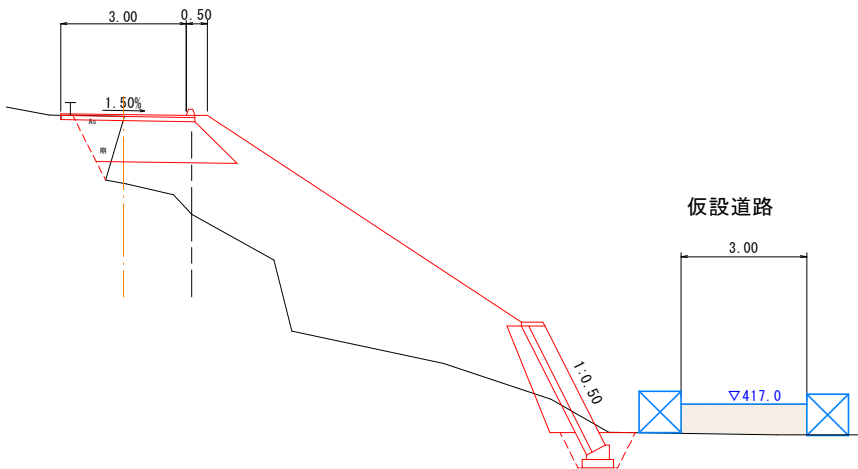
GH=424.04  
 FH=424.06



(仮設道路)  
 盛土 : B3 = 3.6m<sup>2</sup>

## NO. 1

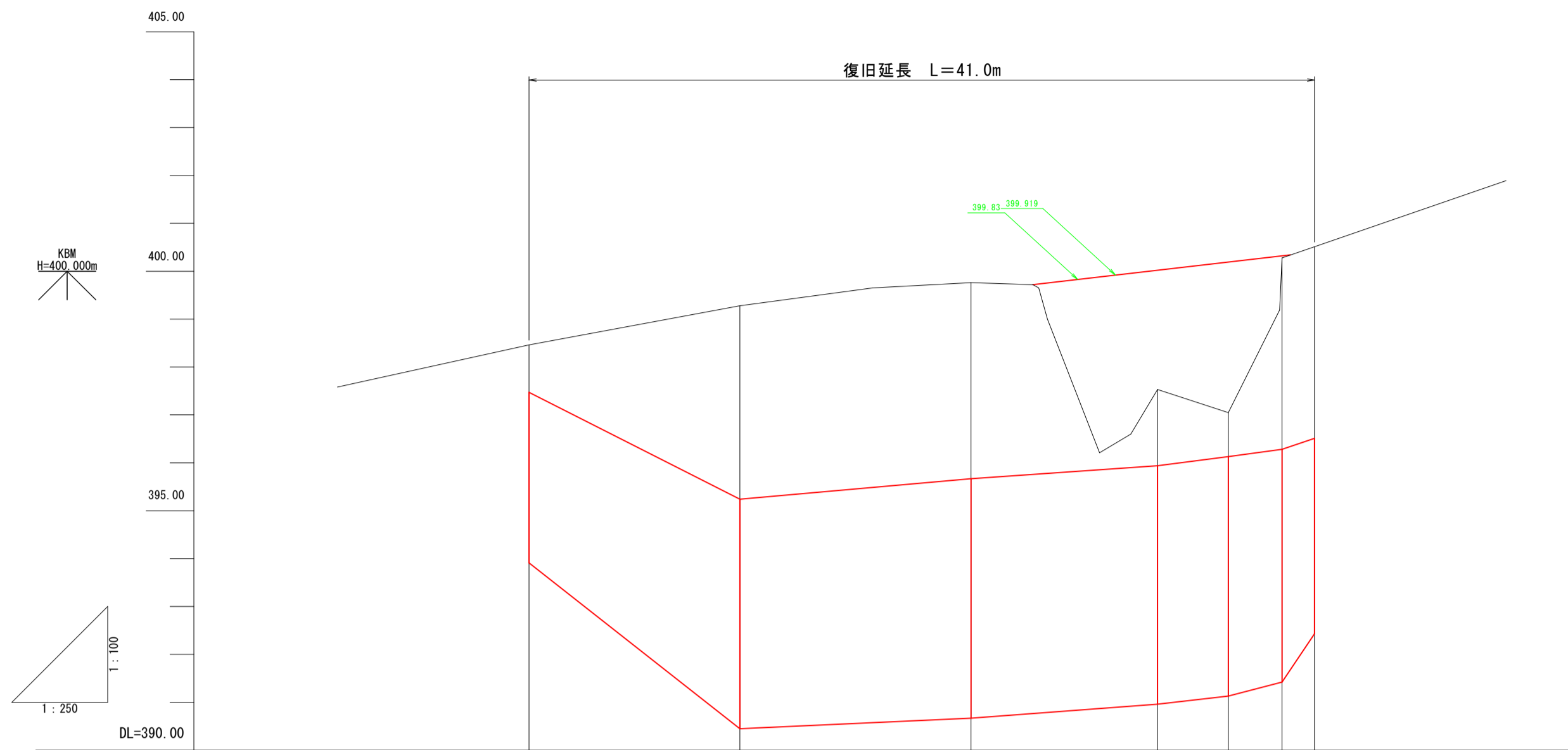
GH=421.60  
 FH=424.01



(仮設道路)  
 盛土 : B3 = 2.2m<sup>2</sup>

縦断面図

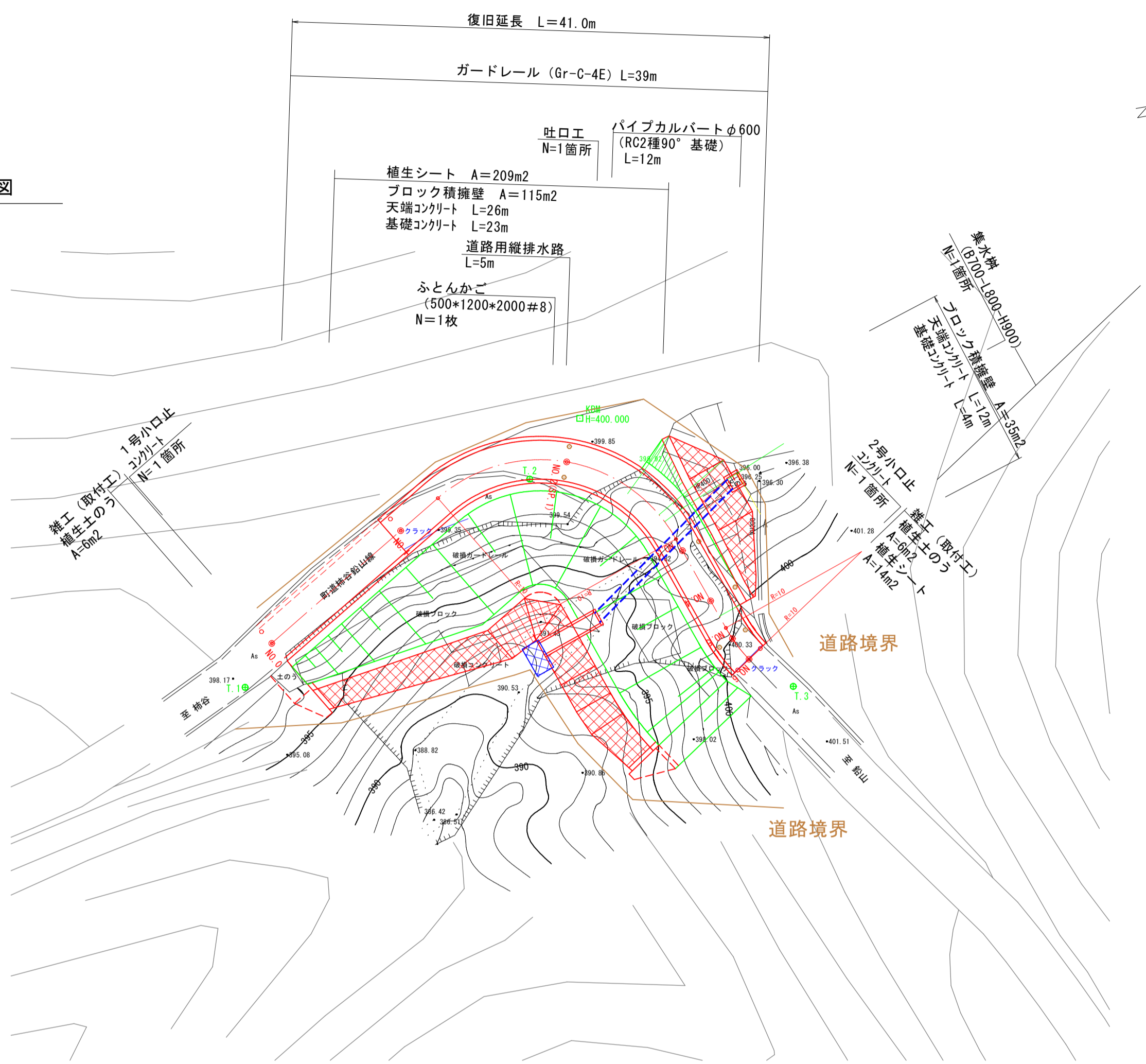
V=1:100  
H=1:250



勾配						
盛土高						
切土高						
計画高		398.46 (398.47)	399.28 (399.24)	399.76	400.02	400.19
地盤高		398.46	399.28	399.76	397.53	397.05
追加距離		0.00	11.00	23.07	32.88	36.50
単距離		0.00	11.00	12.07	9.73	3.70
測点		測点0	測点1	測点2 (SP.1)	測点3	測点4
曲線				IP: 0 LA=101+49.06 R=10,000 TL=12,309 CL=17,771 SL= 5,859		IP: 2 LA=14+21-18 R=10,000 TL= 1,599 CL= 2,505 SL= 0,079
片勾配	左	1.04% 横反(左)	0.75% 横反(左)	0.00%	3.34%	4.04% 横反(左)
	右	-0.69% 横反(右)	-2.0%	-3.00% 横反(右)	-3.34%	0.31% 横反(右)
拡幅						

平面図

S=1:250



R5年 国 査 第 465 号  
災害

事業名	道路災害復旧事業		
位置	東伯郡三朝町大字柿谷		
工事名	町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事		
縮尺	図示	単位	M
図面番号	全	10	葉中其の1
責任者	三朝町建設水道課長 藤井 和正		
令和5年度	三朝町		



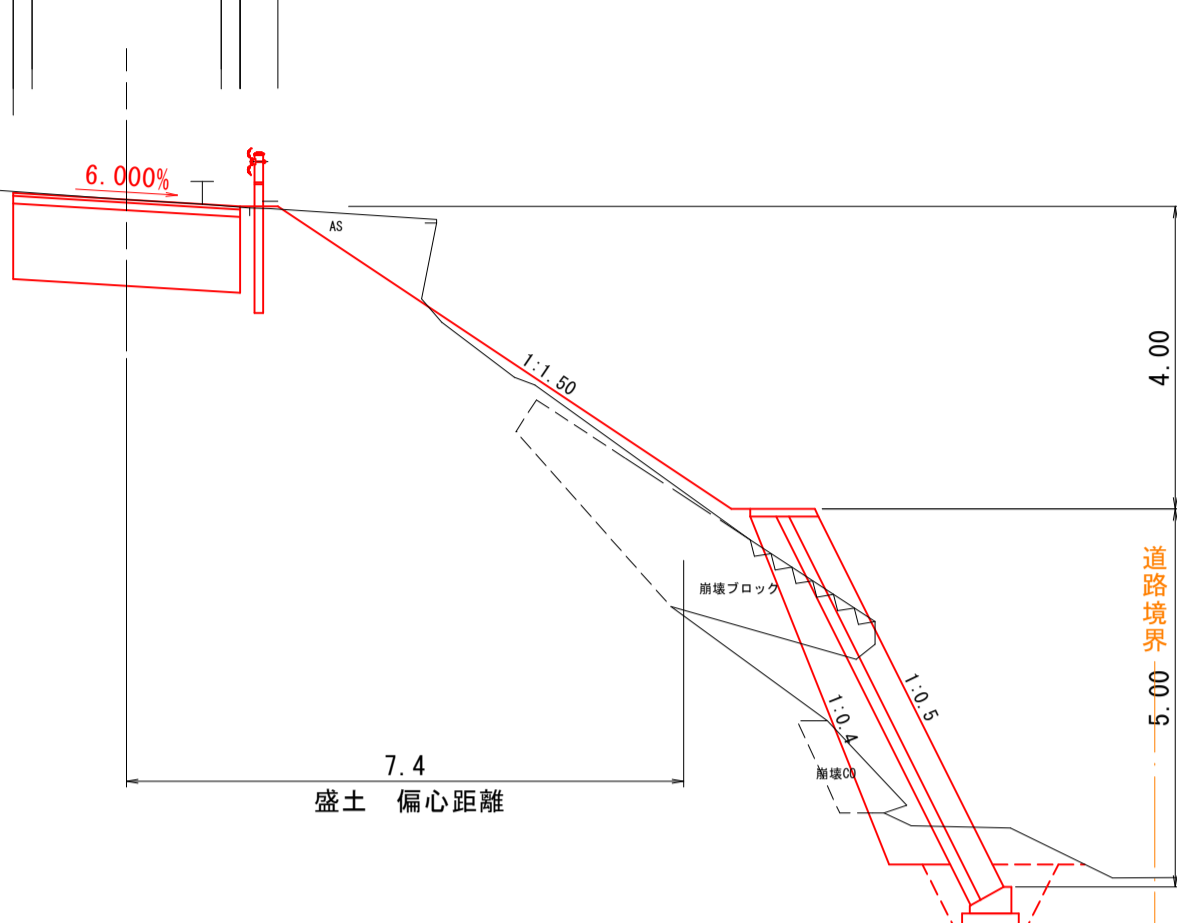
掘削 : C = 2.9m<sup>2</sup> (1.8m<sup>2</sup>)  
 床掘 : E = 1.2m<sup>2</sup>  
 埋戻 : F = 0.6m<sup>2</sup>  
 盛土(良質土) : B = 6.7m<sup>2</sup>  
 路床盛土 : B2 = 3.5m<sup>2</sup>

舗装版取壊し : As = 3.0m  
 Co取壊し : Co = -  
 ブロック積撤去 : Bo = -

(舗装復旧)  
 表層 : L1 = 3.0m  
 路盤工 : L2 = 3.0m

NO. 2 (SP. 1)

GH=399.76  
 FH=399.76



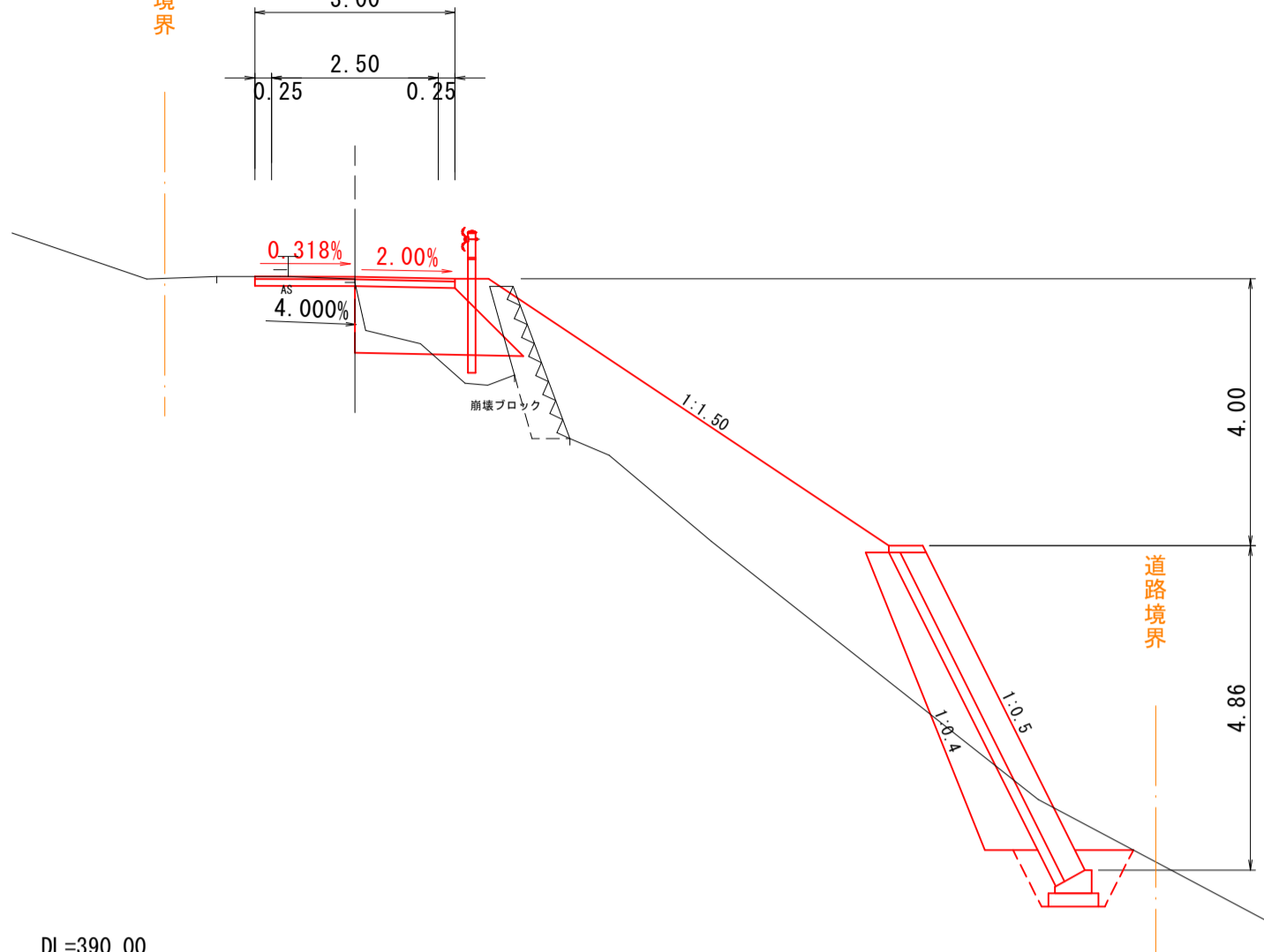
掘削 : C = 5.7m<sup>2</sup>  
 床掘 : E = 1.2m<sup>2</sup>  
 埋戻 : F = 0.6m<sup>2</sup>  
 盛土(良質土) : B = 6.3m<sup>2</sup>  
 路床盛土 : B2 = 3.0m<sup>2</sup>

舗装版取壊し : As = 2.5m  
 Co取壊し : Co = 0.8m<sup>2</sup>  
 ブロック積撤去 : Bo = 5.4m

(舗装復旧)  
 表層 : L1 = 3.0m  
 路盤工 : L2 = 3.0m

NO. 5

GH=400.28  
 FH=400.32



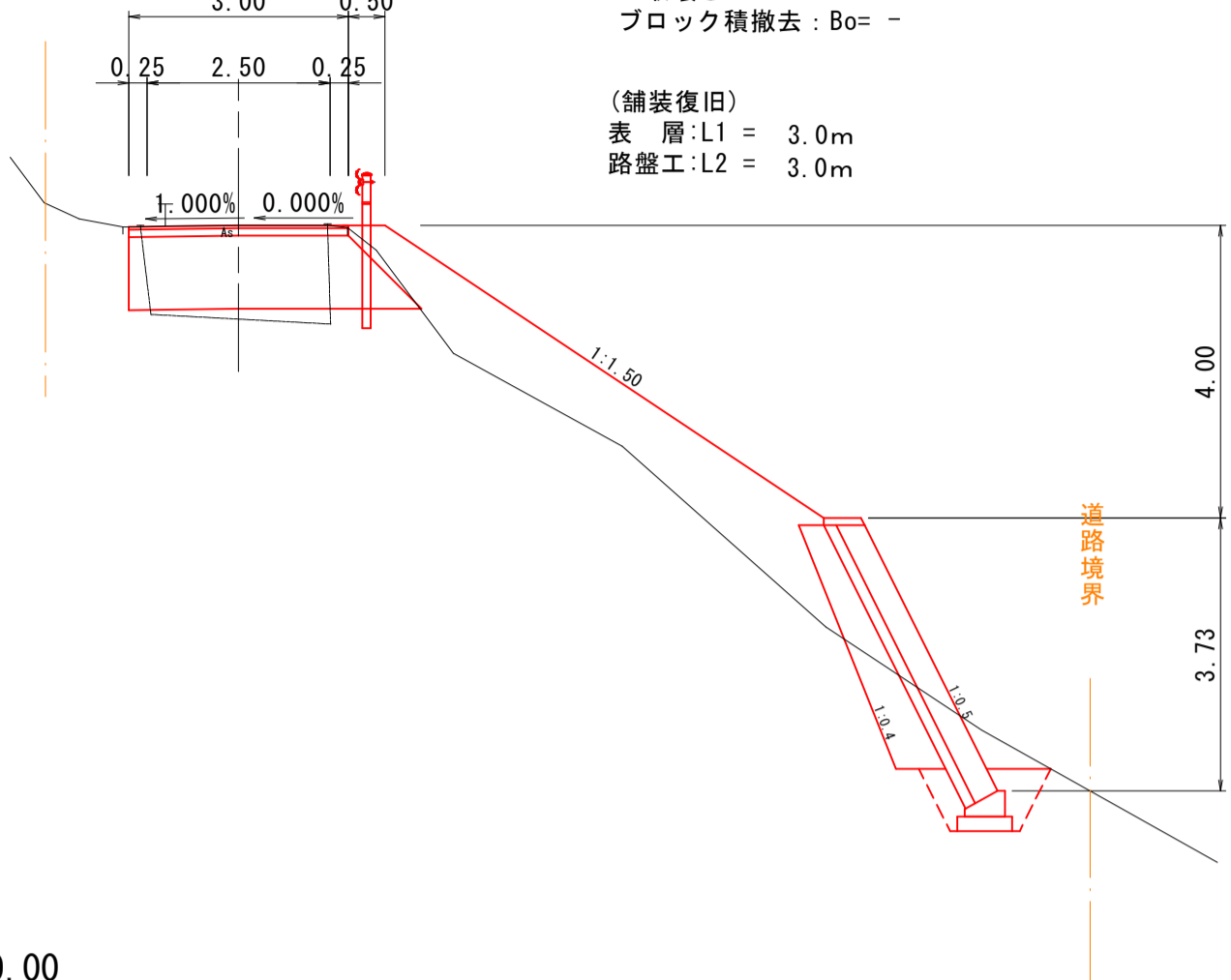
掘削 : C = 2.0m<sup>2</sup>  
 床掘 : E = 1.2m<sup>2</sup>  
 埋戻 : F = 0.6m<sup>2</sup>  
 盛土(良質土) : B = 10.7m<sup>2</sup>  
 路床盛土 : B2 = 2.0m<sup>2</sup>

舗装版取壊し : As = 1.5m  
 Co取壊し : Co = -  
 ブロック積撤去 : Bo = 2.4m

(舗装復旧)  
 表層 : L1 = 3.0m  
 路盤工 : L2 = 3.0m

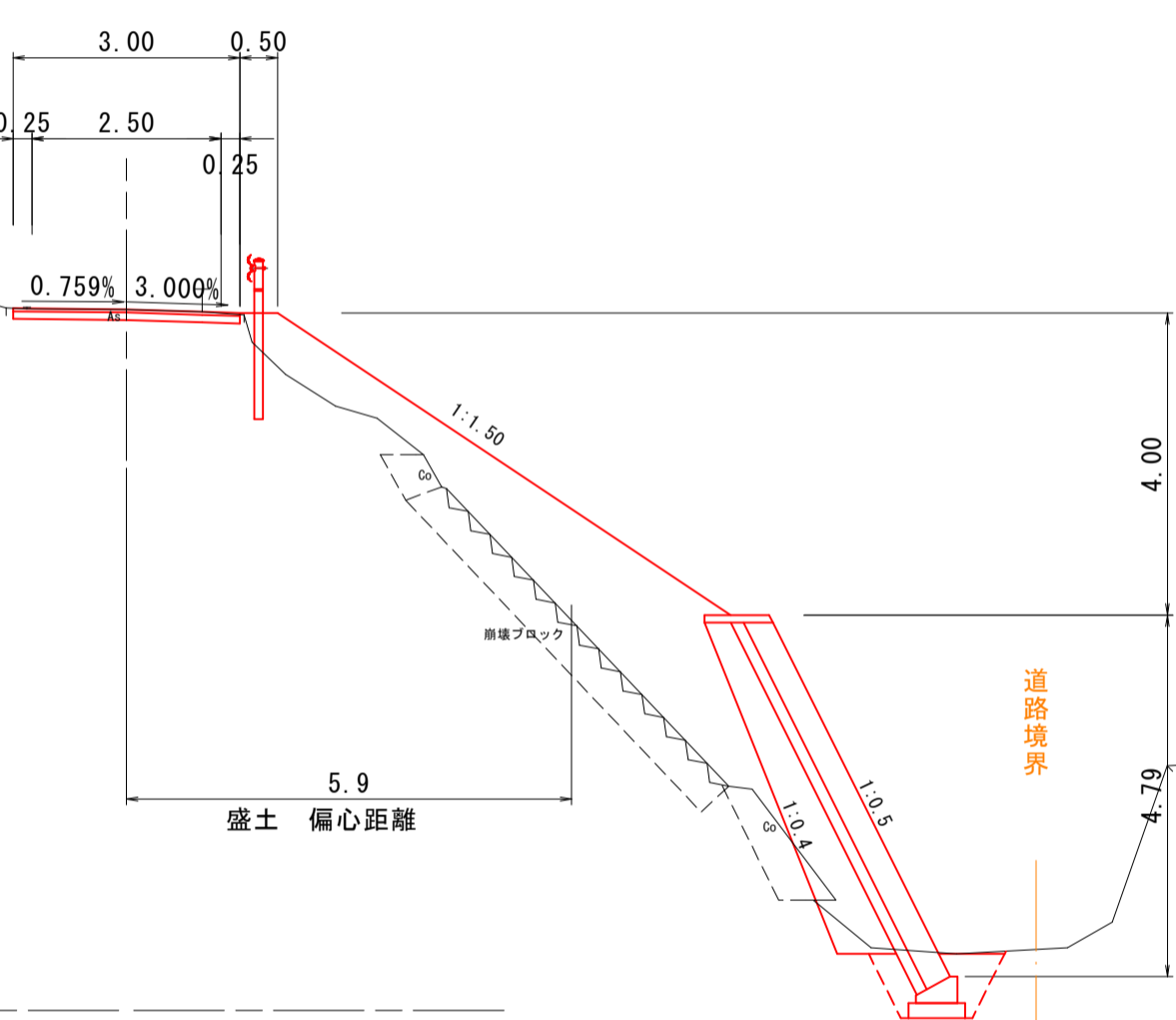
NO. 6

GH=400.51  
 FH=400.51



NO. 1

GH=399.28  
 FH=399.28  
 (399.24)



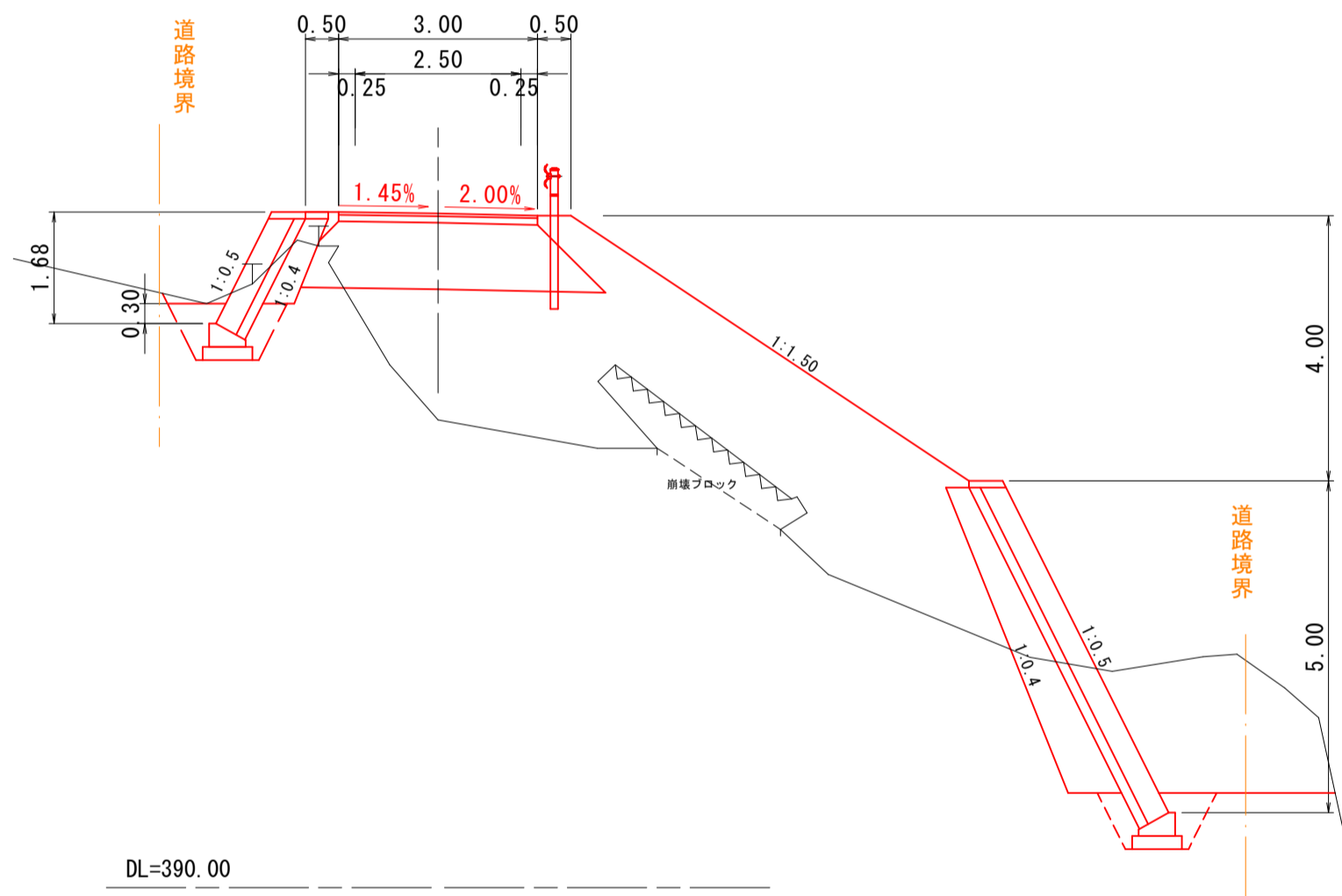
掘削 : C = 0.2m<sup>2</sup>  
 床掘 : E = 1.2m<sup>2</sup>  
 埋戻 : F = 0.6m<sup>2</sup>  
 盛土(良質土) : B = 11.6m<sup>2</sup>  
 路床盛土 : B2 = -

舗装版取壊し : As = 3.1m  
 Co取壊し : Co = 1.1m<sup>2</sup>  
 ブロック積撤去 : Bo = 5.5m

(舗装復旧)  
 表層 : L1 = 3.0m  
 路盤工 : L2 = 3.0m

NO. 4

GH=397.05  
 FH=400.19



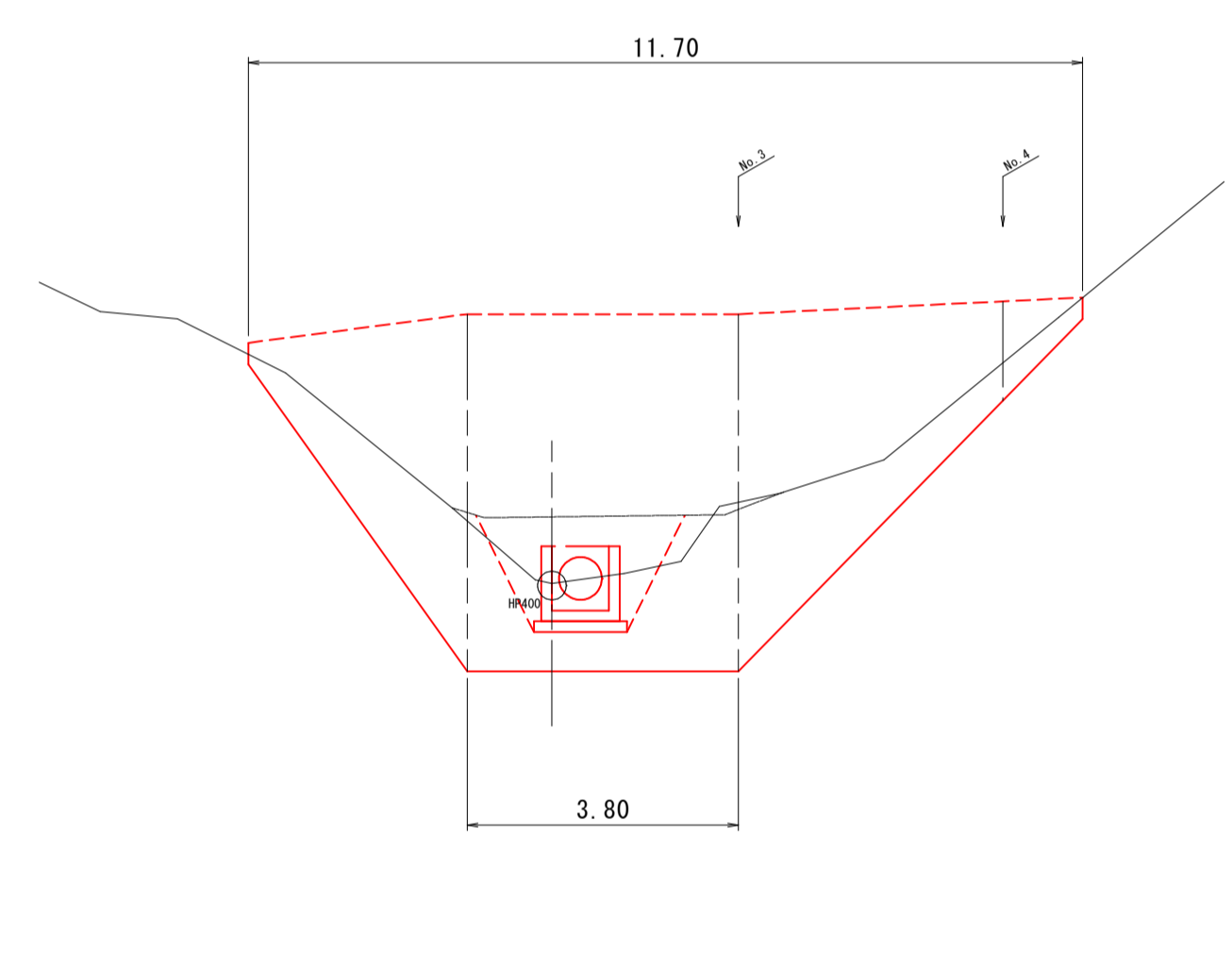
掘削 : C = 7.9m<sup>2</sup>  
 床掘 : E = 1.2m<sup>2</sup>  
 埋戻 : F = 0.6m<sup>2</sup>  
 盛土(良質土) : B = 22.4m<sup>2</sup>  
 路床盛土 : B2 = 3.9m<sup>2</sup>

舗装版取壊し : As = -  
 Co取壊し : Co = -  
 ブロック積撤去 : Bo = 3.7m

(舗装復旧)  
 表層 : L1 = 3.0m  
 路盤工 : L2 = 3.0m

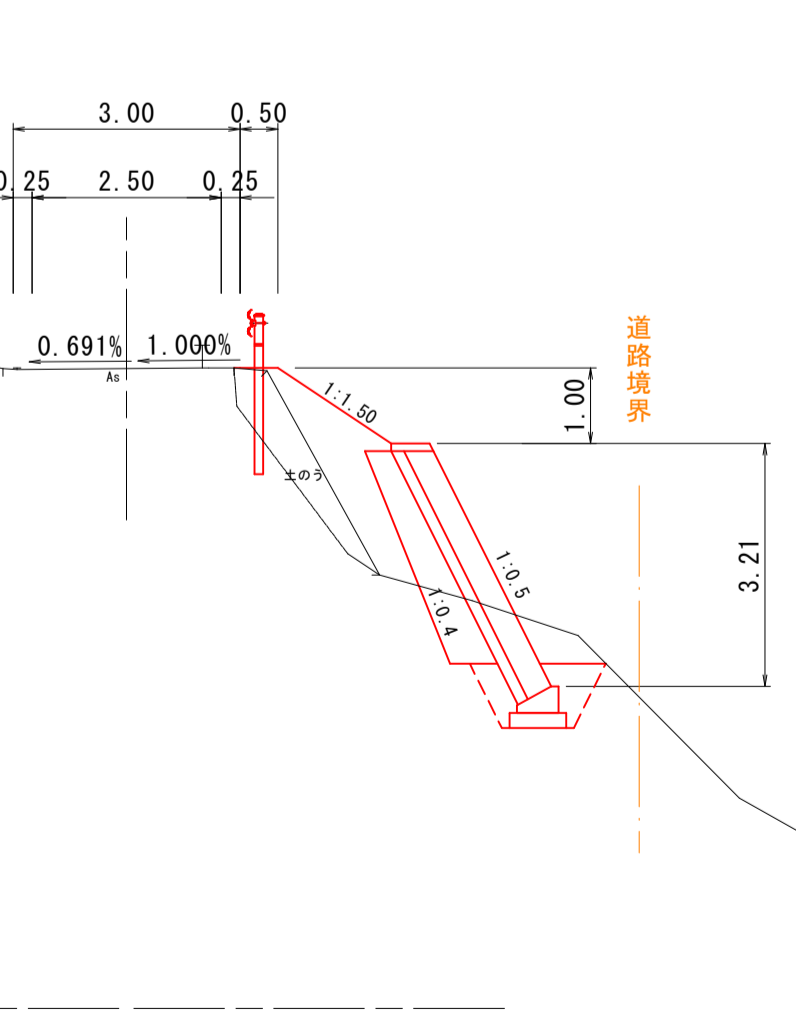
HP400 (参考横断)

GH=396.00  
 FH=



NO. 0

GH=398.46  
 FH=398.46  
 (398.47)



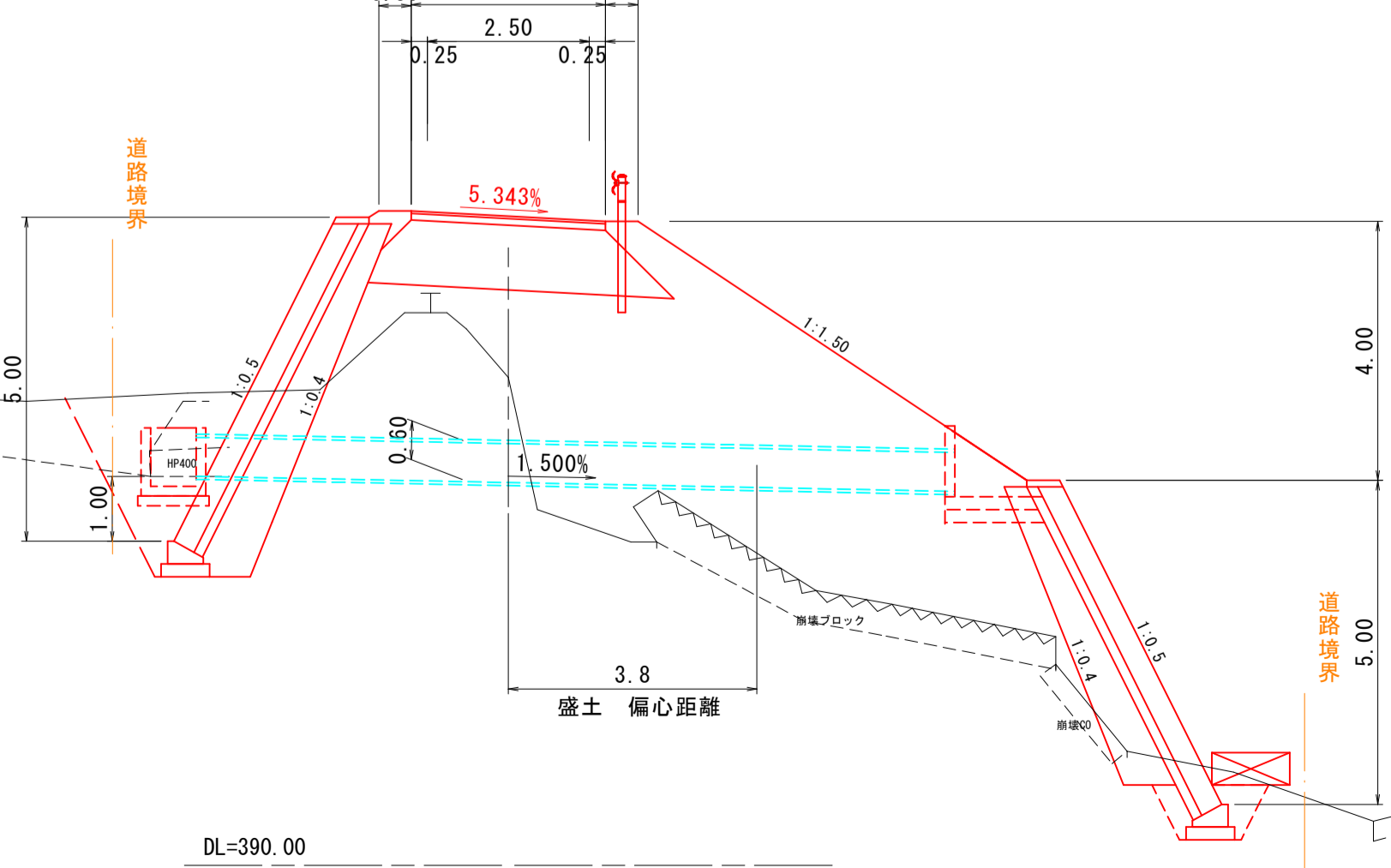
掘削 : C = 1.4m<sup>2</sup>  
 床掘 : E = 1.2m<sup>2</sup>  
 埋戻 : F = 0.6m<sup>2</sup>  
 盛土(良質土) : B = 2.9m<sup>2</sup>  
 路床盛土 : B2 = -

舗装版取壊し : As = -  
 Co取壊し : Co = -  
 ブロック積撤去 : Bo = 3.1m

(舗装復旧)  
 表層 : L1 = -  
 路盤工 : L2 = -

NO. 3

GH=397.53  
 FH=400.02



掘削 : C = 0.7m<sup>2</sup>  
 床掘 : E = 1.2m<sup>2</sup>  
 埋戻 : F = 0.6m<sup>2</sup>  
 盛土(良質土) : B = 34.1m<sup>2</sup>  
 路床盛土 : B2 = 3.9m<sup>2</sup>

舗装版取壊し : As = -  
 Co取壊し : Co = 1.4m<sup>2</sup>  
 ブロック積撤去 : Bo = 6.7m

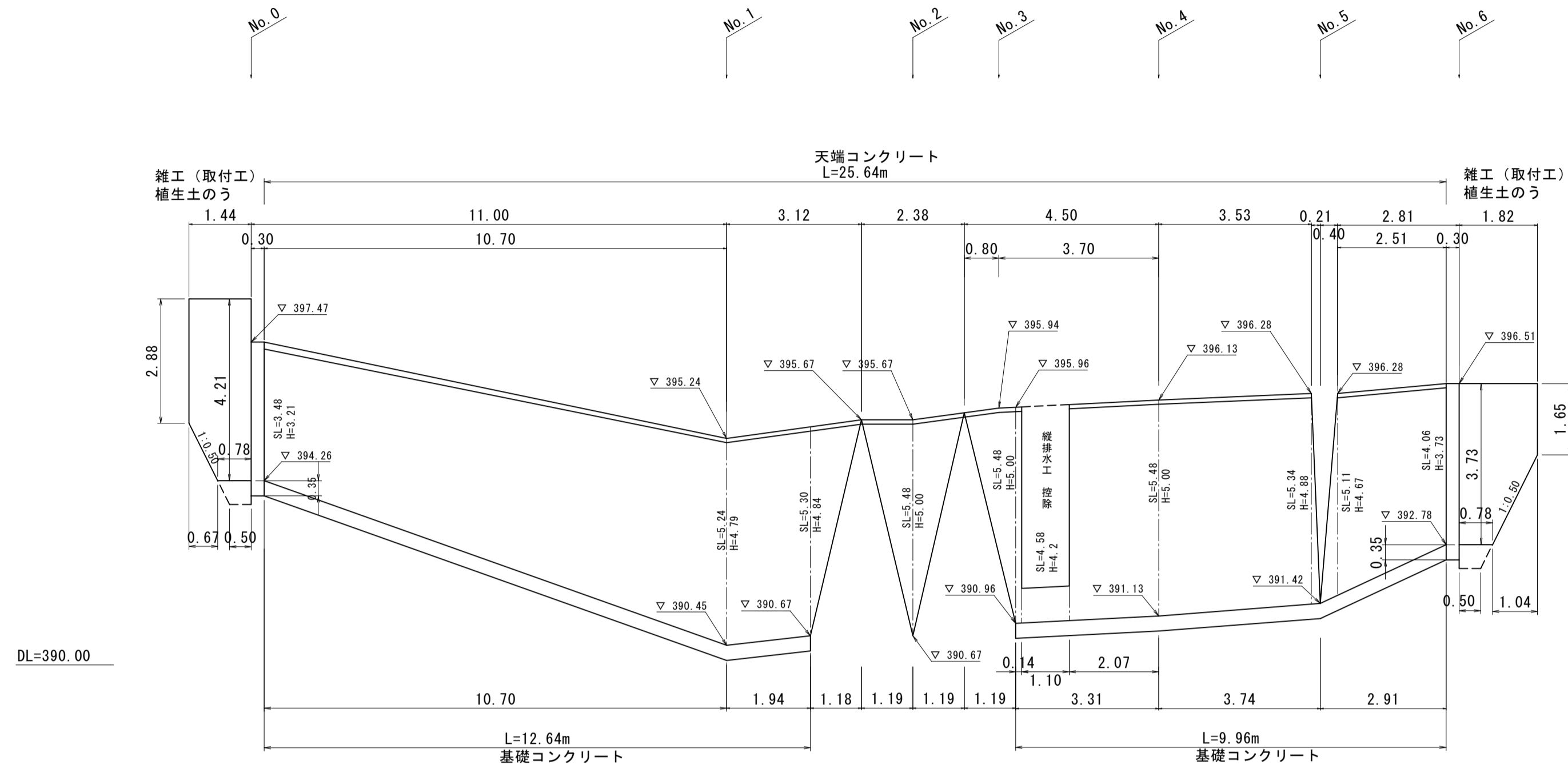
(舗装復旧)  
 表層 : L1 = 3.0m  
 路盤工 : L2 = 3.0m

R5年 災害 国 第 465 号

事業名	道路災害復旧事業		
位置	東伯郡三朝町大字柿谷		
工事名	町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事		
縮尺	図示	単位	M
図面番号	全 10 葉中其の 2		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井 和正		
令和 5 年度	三 朝 町		

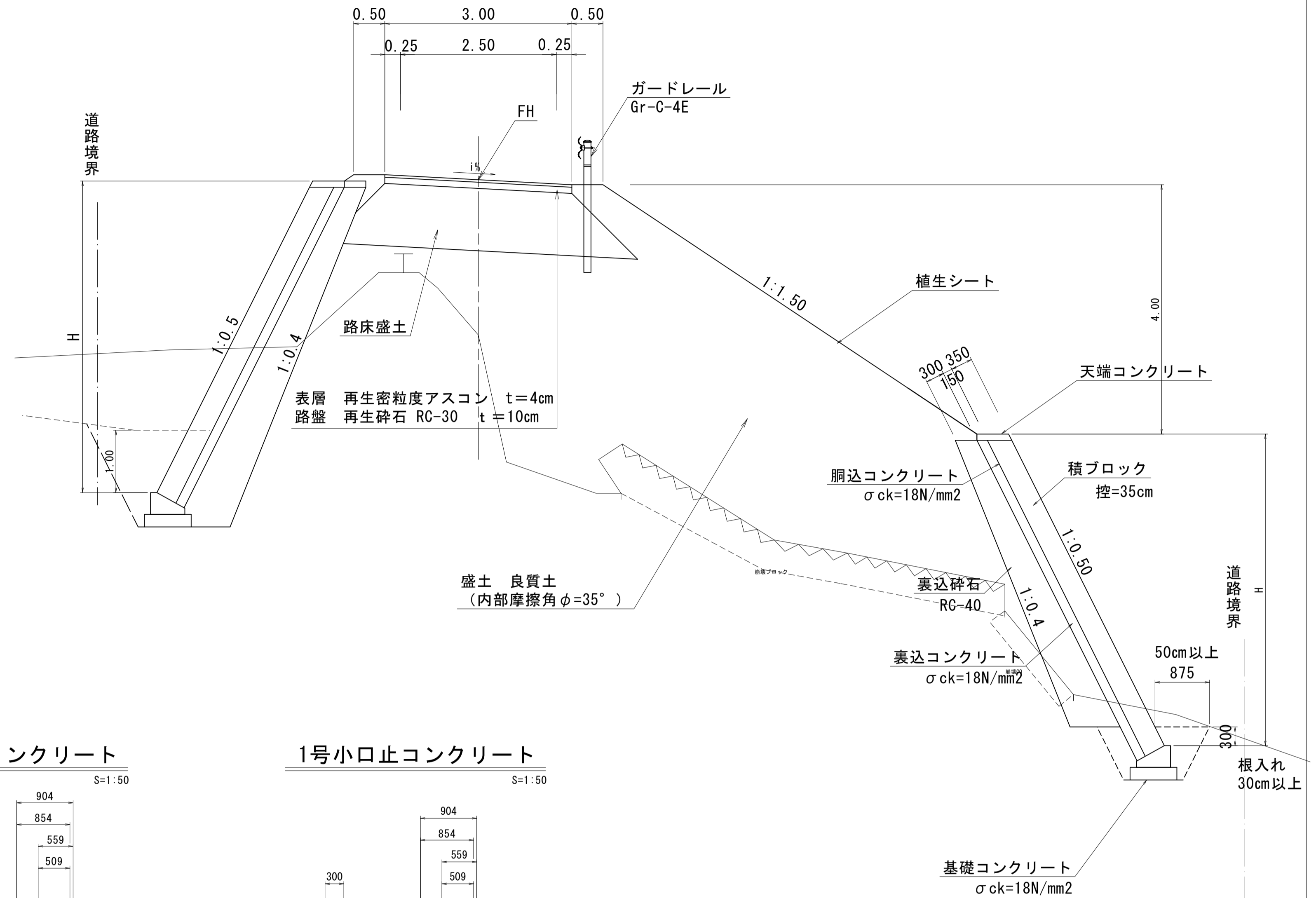
ブロック積擁壁展開図

(右側) S=1:100



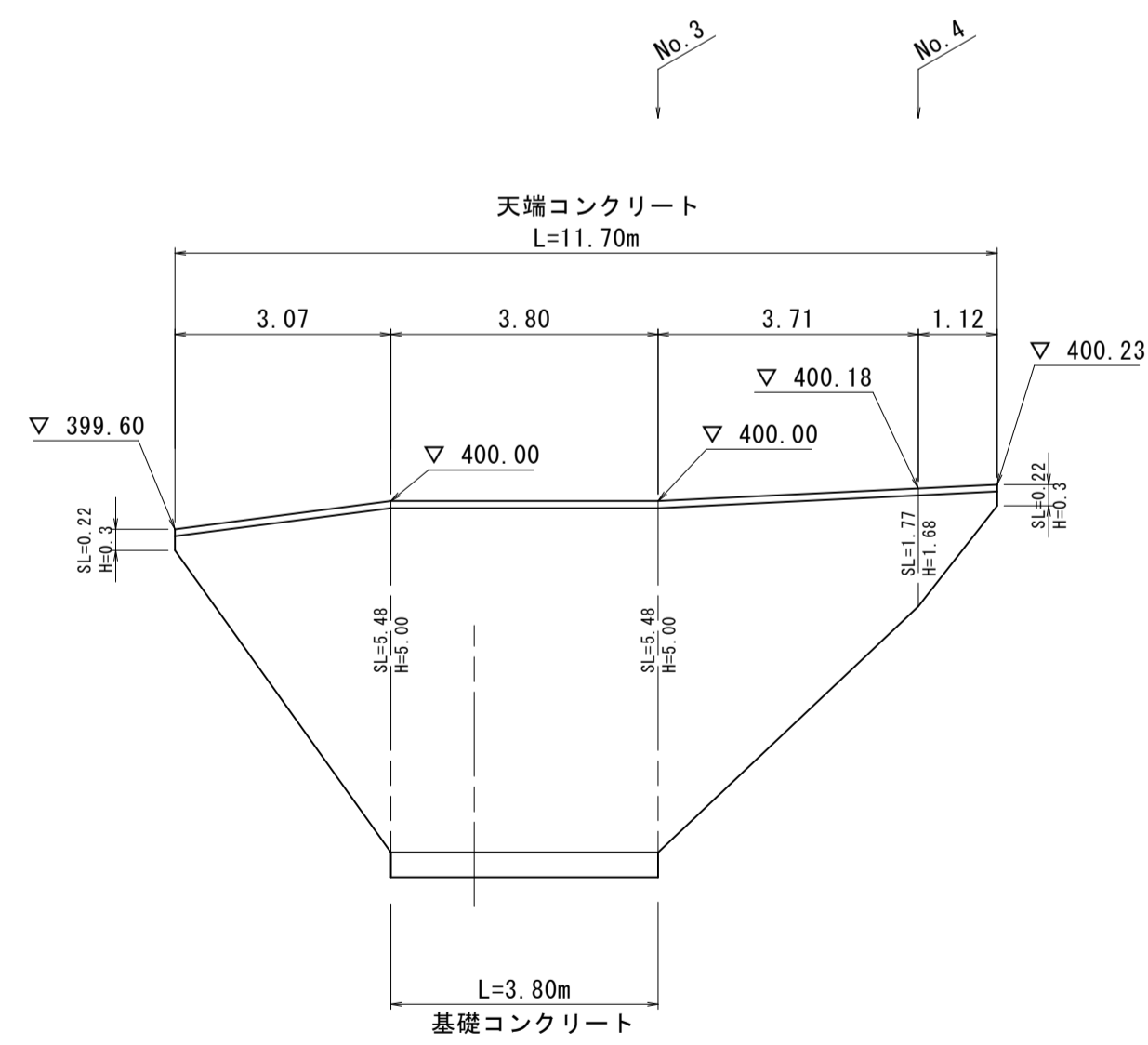
標準断面図

S=1:50



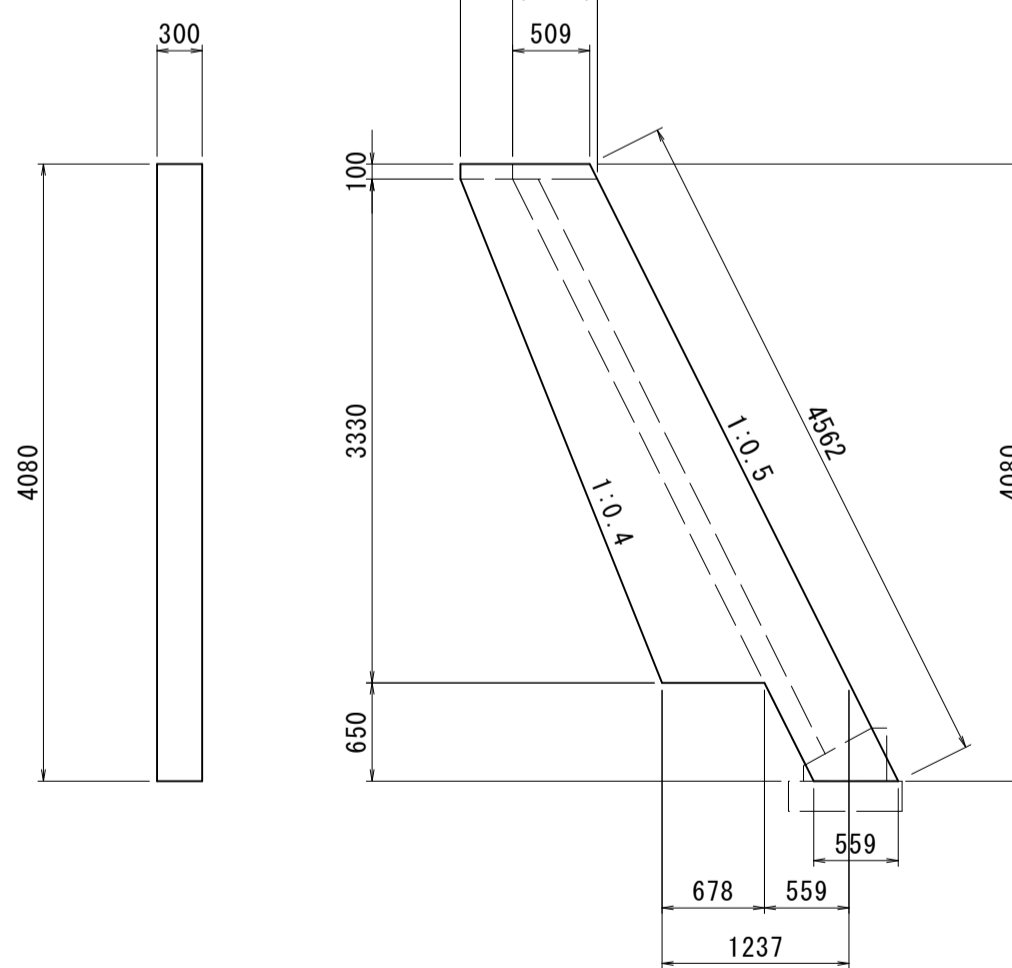
ブロック積擁壁展開図

(左側) S=1:100



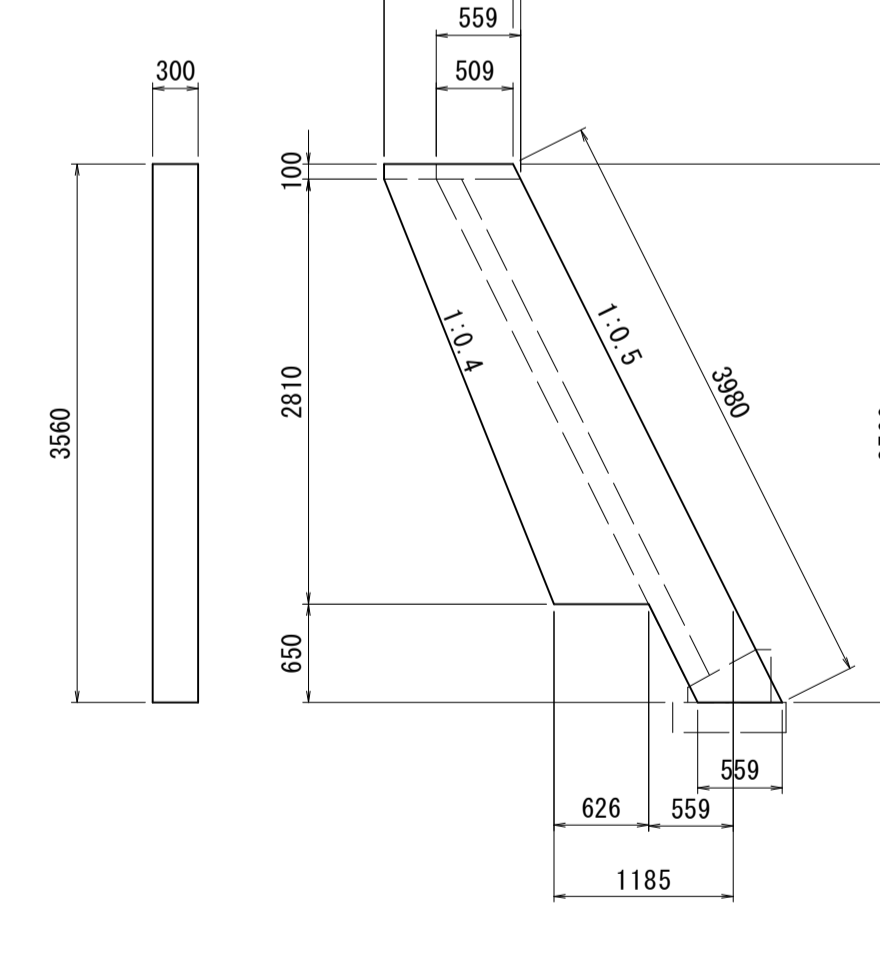
2号小口止コンクリート

S=1:50



1号小口止コンクリート

S=1:50



材料表 (1箇所当り)

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	1.205
型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	9.400

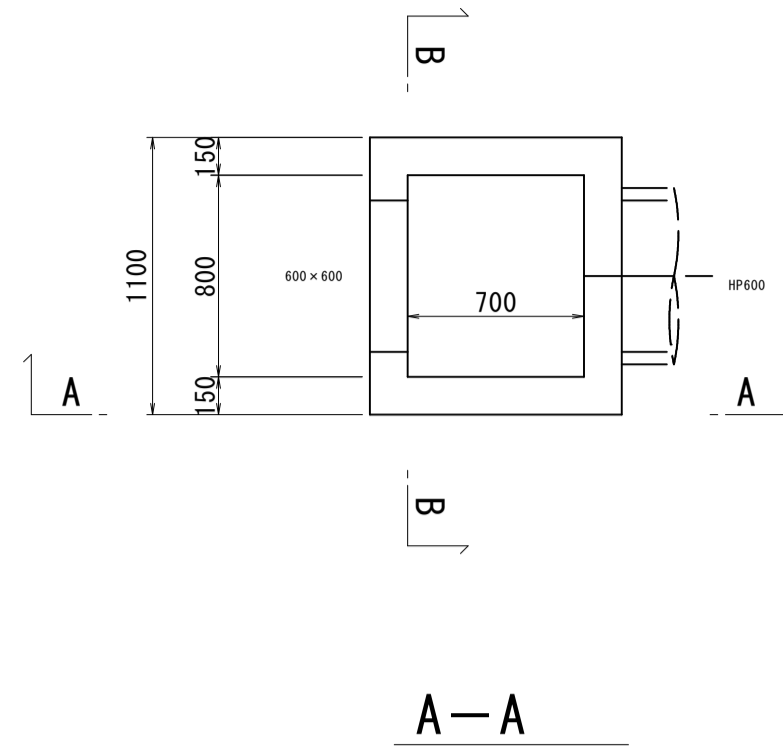
材料表 (1箇所当り)

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	1.016
型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	7.967

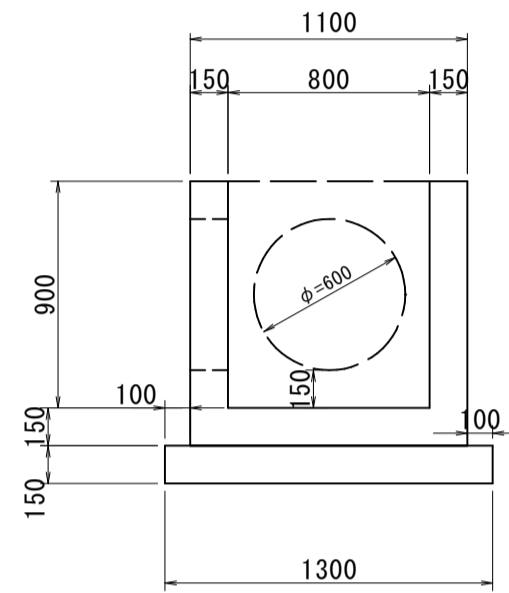
R5年 国 第 465 号

事業名	道路災害復旧事業		
位置	東伯郡三朝町大字柿谷		
工事名	町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事		
縮尺	図示	単位	M
図面番号	全 10 葉中其の 3		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井 和正		
令和 5 年度	三 朝 町		

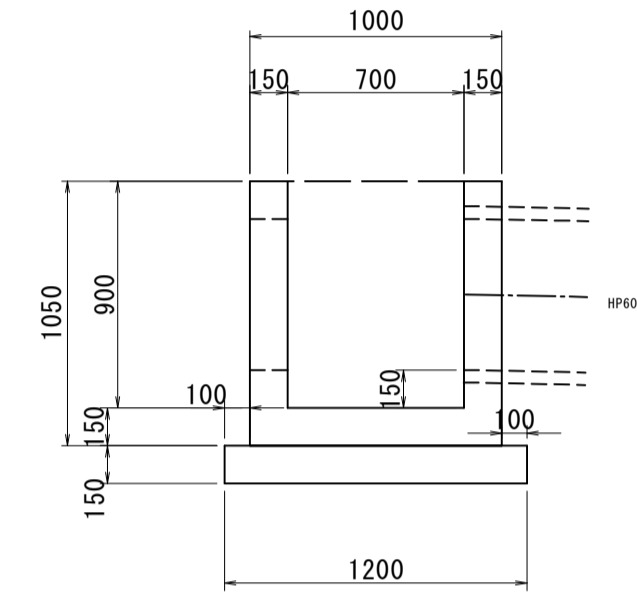
集水桝  
S=1:30



B-B



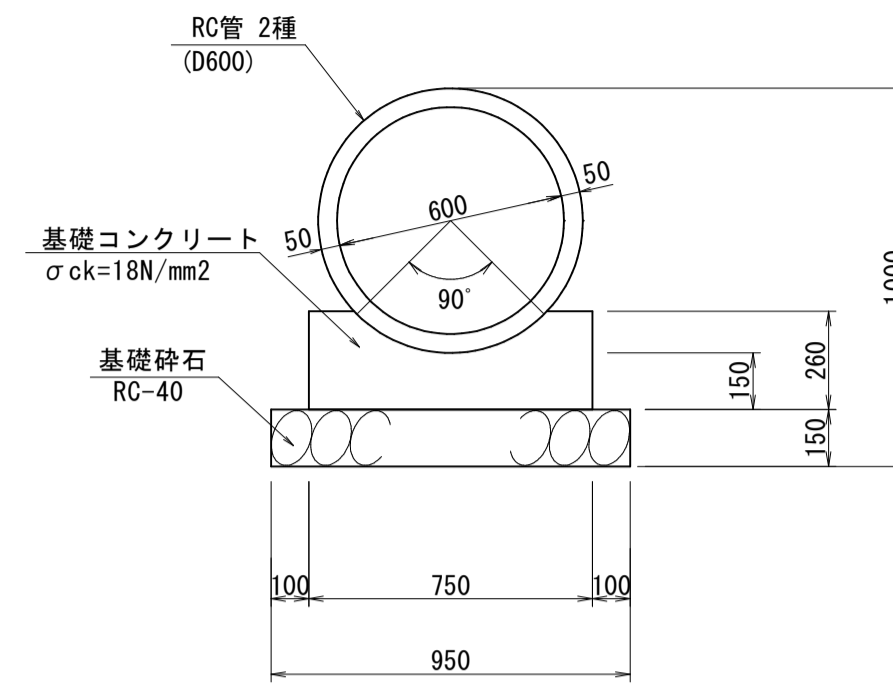
A-A



材料表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.555
型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	7.53
基礎砕石	RC-40	m <sup>2</sup>	1.56

パイプカルバート  
CP1-RC-D600 S=1:20

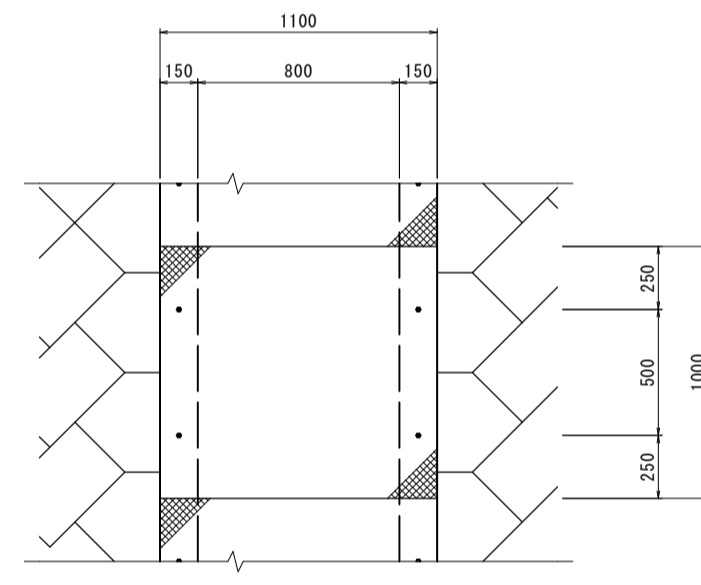


材料表 10.0m当り

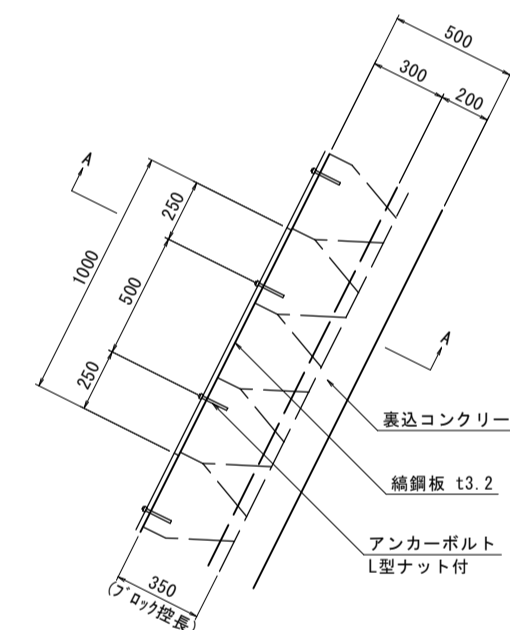
名称	規格	単位	数量
R C 管	2種, D600, L=2430	本	4.1
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	1.563
型枠		m <sup>2</sup>	5.200
基礎砕石	RC-40, t=15cm	m <sup>2</sup>	9.500

道路用縦排水路  
S=1:30

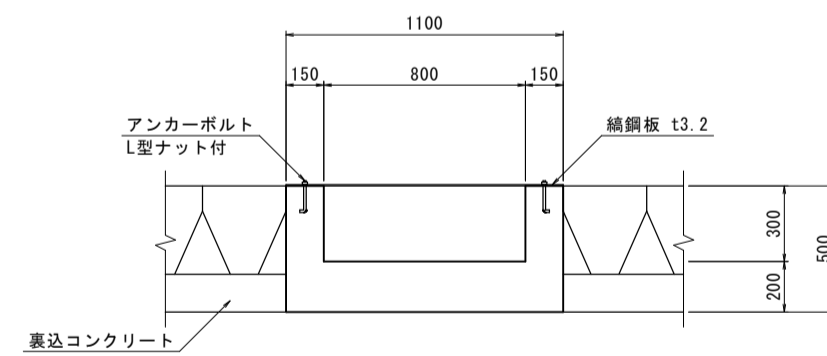
(正面図)



(側面図)



(A-A)



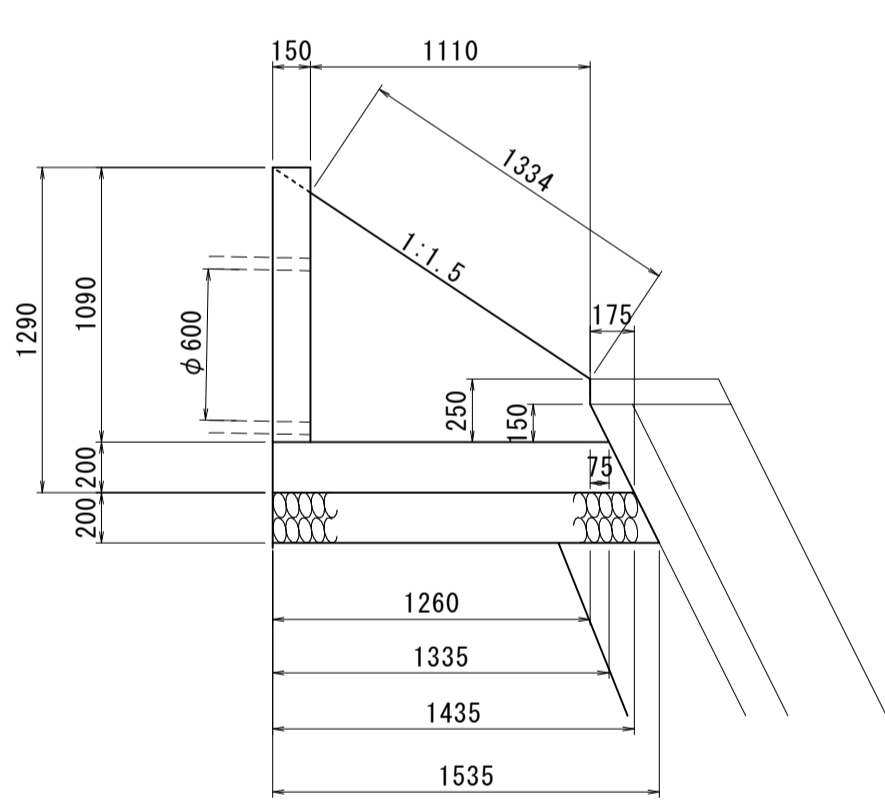
材料表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	2.600
型枠		m <sup>2</sup>	20.00
縦筋板	t3.2 SS400	kg	294.80
アンカーボルト L型ナット付		個	40.0

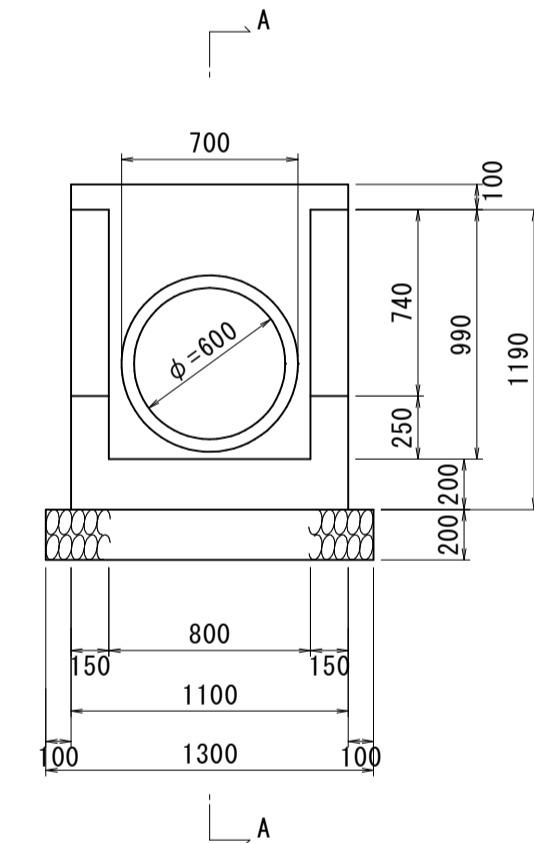
吐口工  
S=1:30

S=1:30

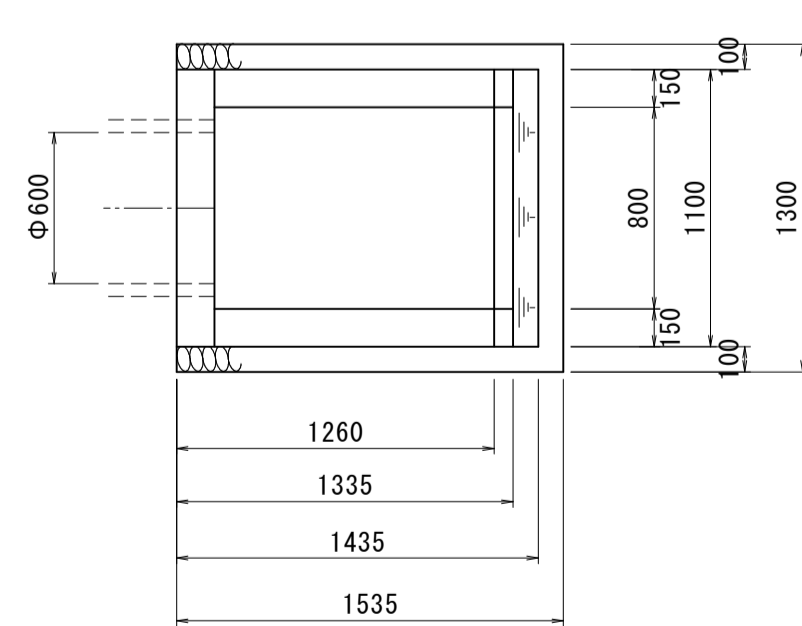
A-A 断面図



正面図



平面図

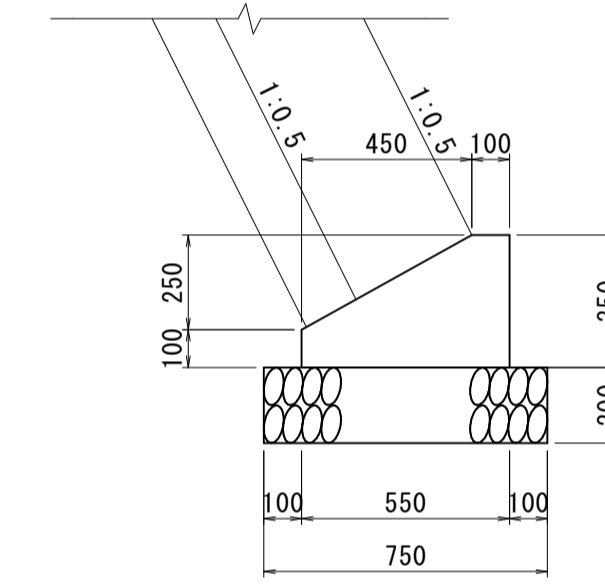


材料表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.635
型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	6.26
基礎砕石	RC-40	m <sup>2</sup>	1.99

基礎コンクリート  
S=1:20

S=1:20

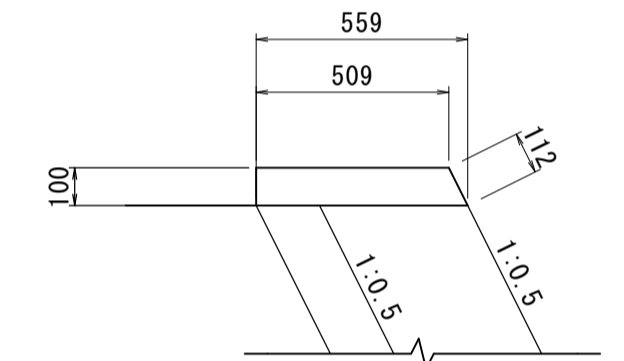


材料表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	1.363
型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	4.50
基礎砕石	RC-40	m <sup>2</sup>	7.50

天端コンクリート  
S=1:20

S=1:20



材料表 1箇所当たり

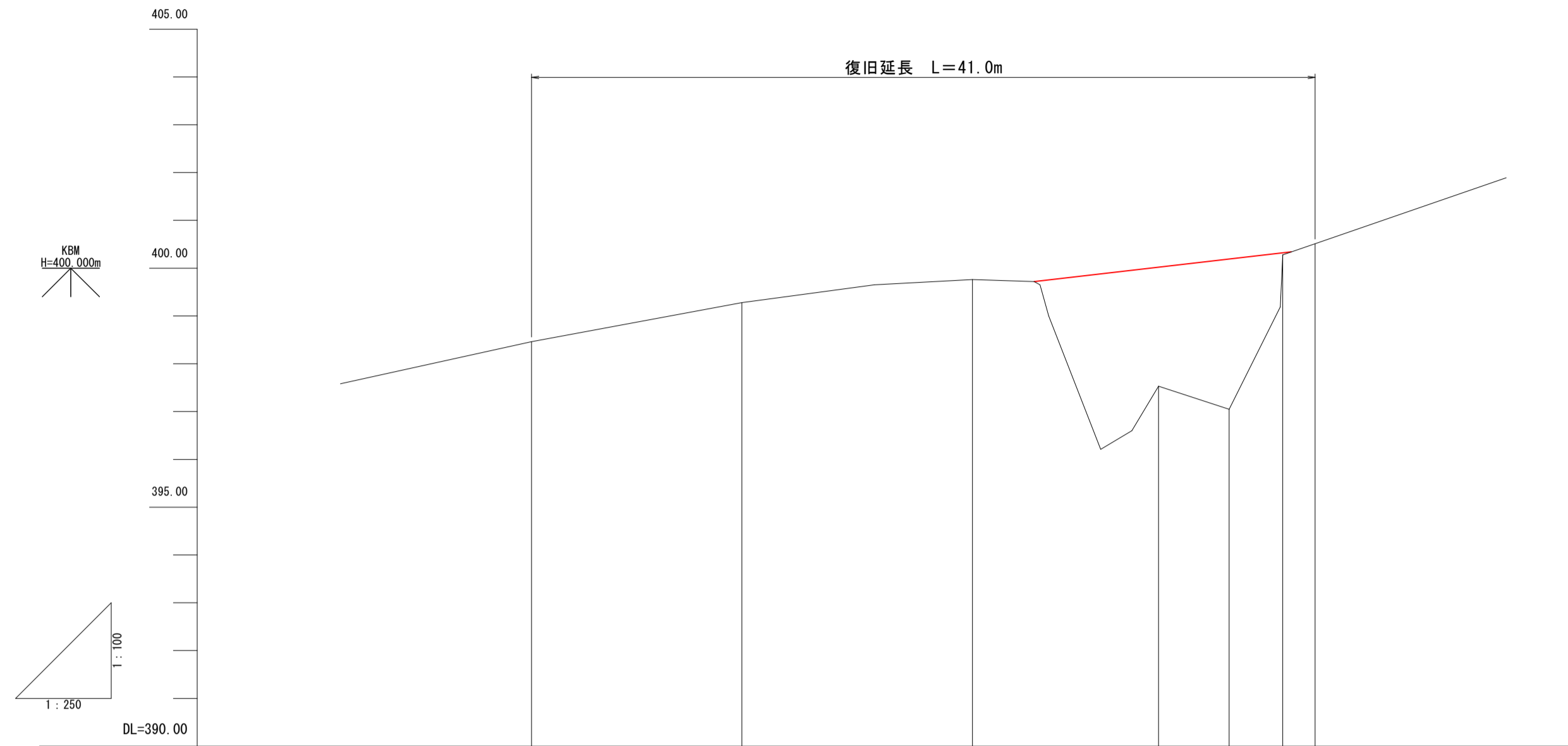
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.534
型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	2.12

R5年災害 国 第 465 号

事業名	道路災害復旧事業		
位置	東伯郡三朝町大字柿谷		
工事名	町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事		
縮尺	図示	単位	M
図面番号	全 10 葉中其の 4		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井 和正		
令和 5 年度	三 朝 町		

縦断面図

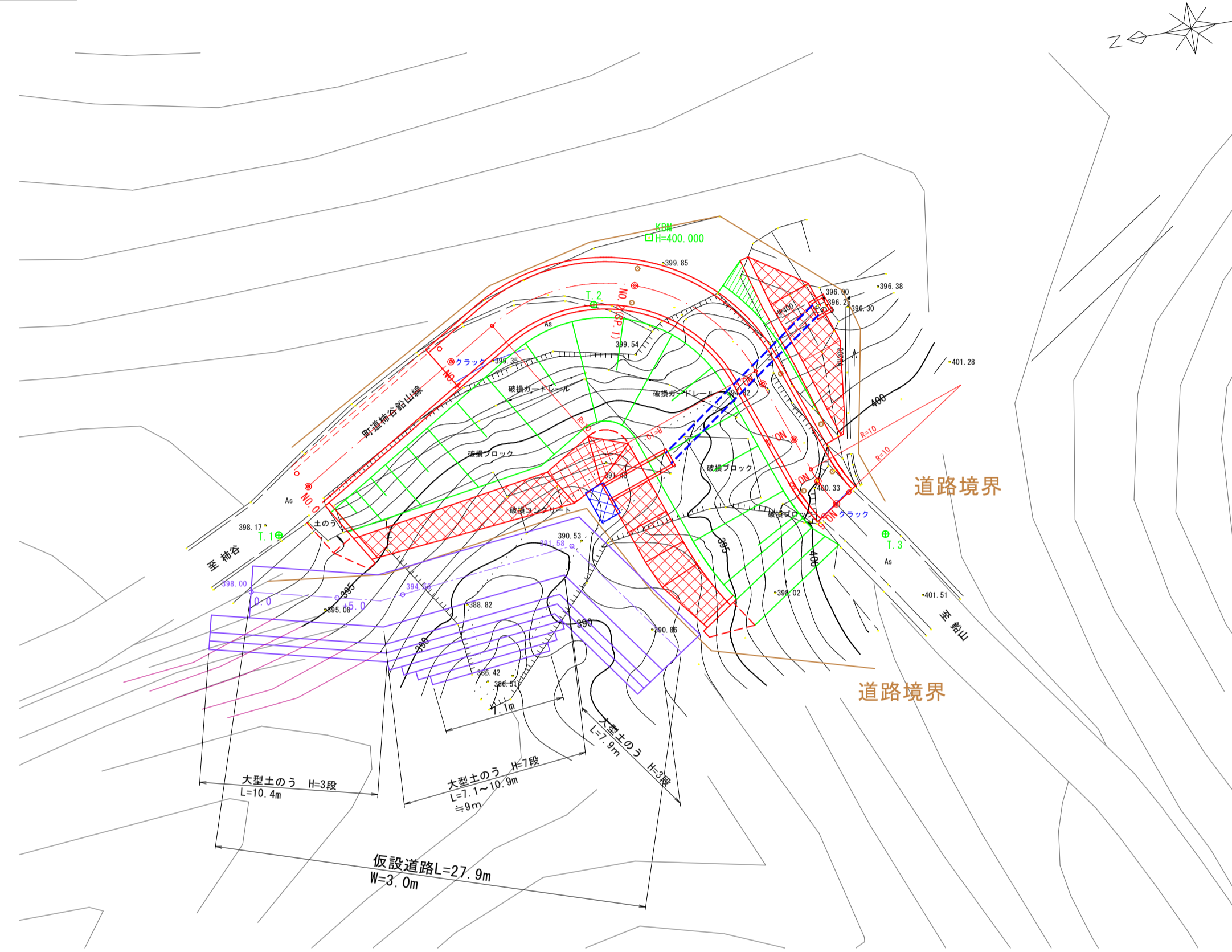
V=1:100  
H=1:250



勾配						
盛土高						
切土高						
計画高		398.46 (398.47)	399.28 (399.24)	399.76	400.02	400.19
地盤高		398.46	399.28	399.76	397.53	397.05
追加距離		0.00	11.00	23.07	32.88	36.50
単距離		0.00	11.00	12.07	9.73	3.70
測点		No.0	No.1	No.2 (SP.1)	No.3	No.4
曲線				IP=0 LA=101+49.06 R=10.000 TL=12.309 CL=17.771 SL=5.859		IP=2 LA=14+21-18 R=10.000 TL=1.599 CL=2.505 SL=0.079
片勾配	左					0.34% 2.48% 0.31% 0.9% (左) 1.0% (右)
拡幅	右					

平面図

S=1:250



0.45m<sup>3</sup> バックホウ

L1=8.863m H=394.55m  
H=398.0-394.55=3.45

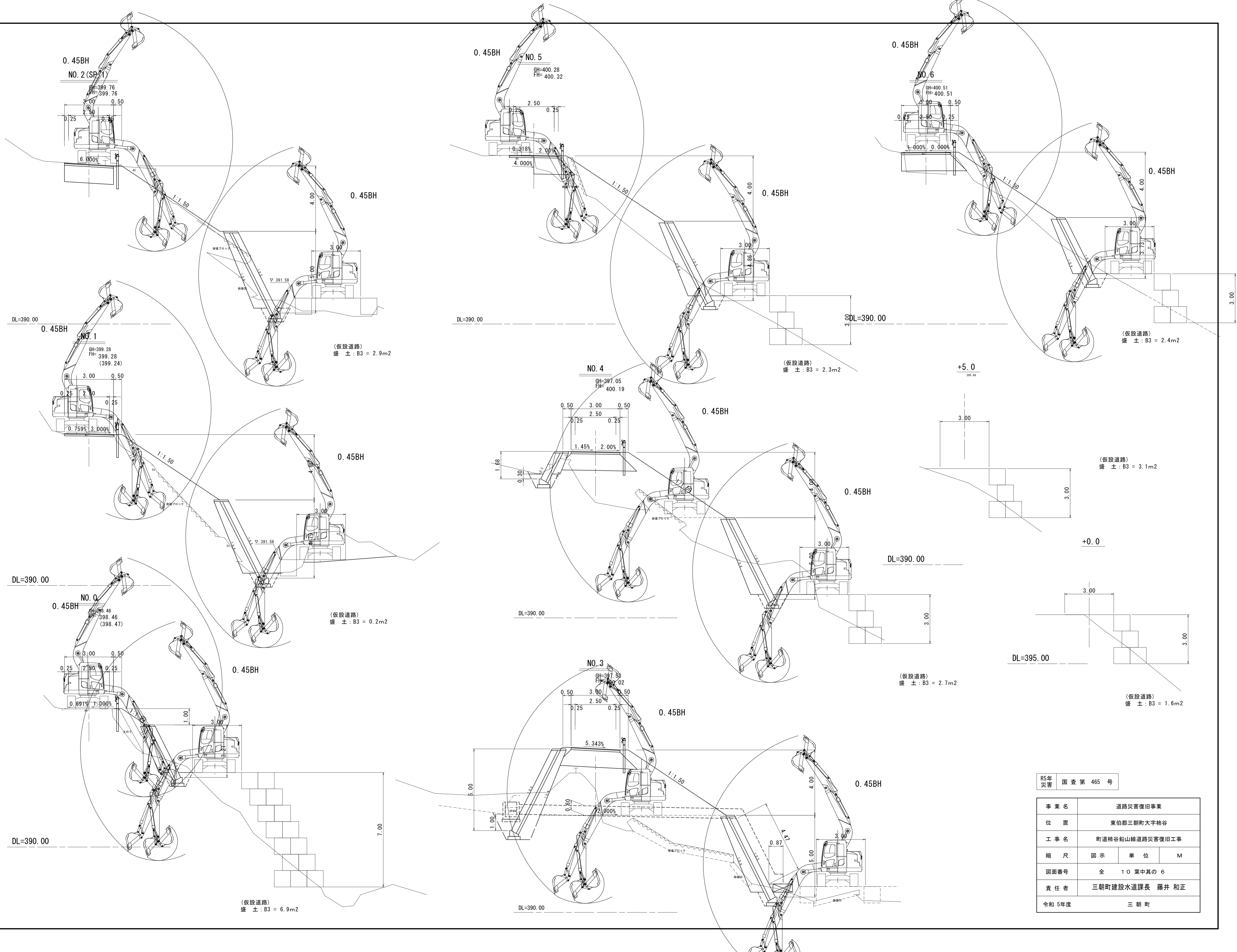
i=3.45/8.863\*100=38.93%  
≒21度<35度 (バックホウ登坂能力)

L2=10.22m H=391.58m  
H=394.55-391.58=2.97

i=2.97/10.22\*100=29.06%  
≒16度<35度 (バックホウ登坂能力)

R5年 国 第 465 号

事業名	道路災害復旧事業		
位置	東伯郡三朝町大字柿谷		
工事名	町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事		
縮尺	図示	単位	M
図面番号	全 10 葉中其の 5		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井 和正		
令和 5 年度	三 朝 町		

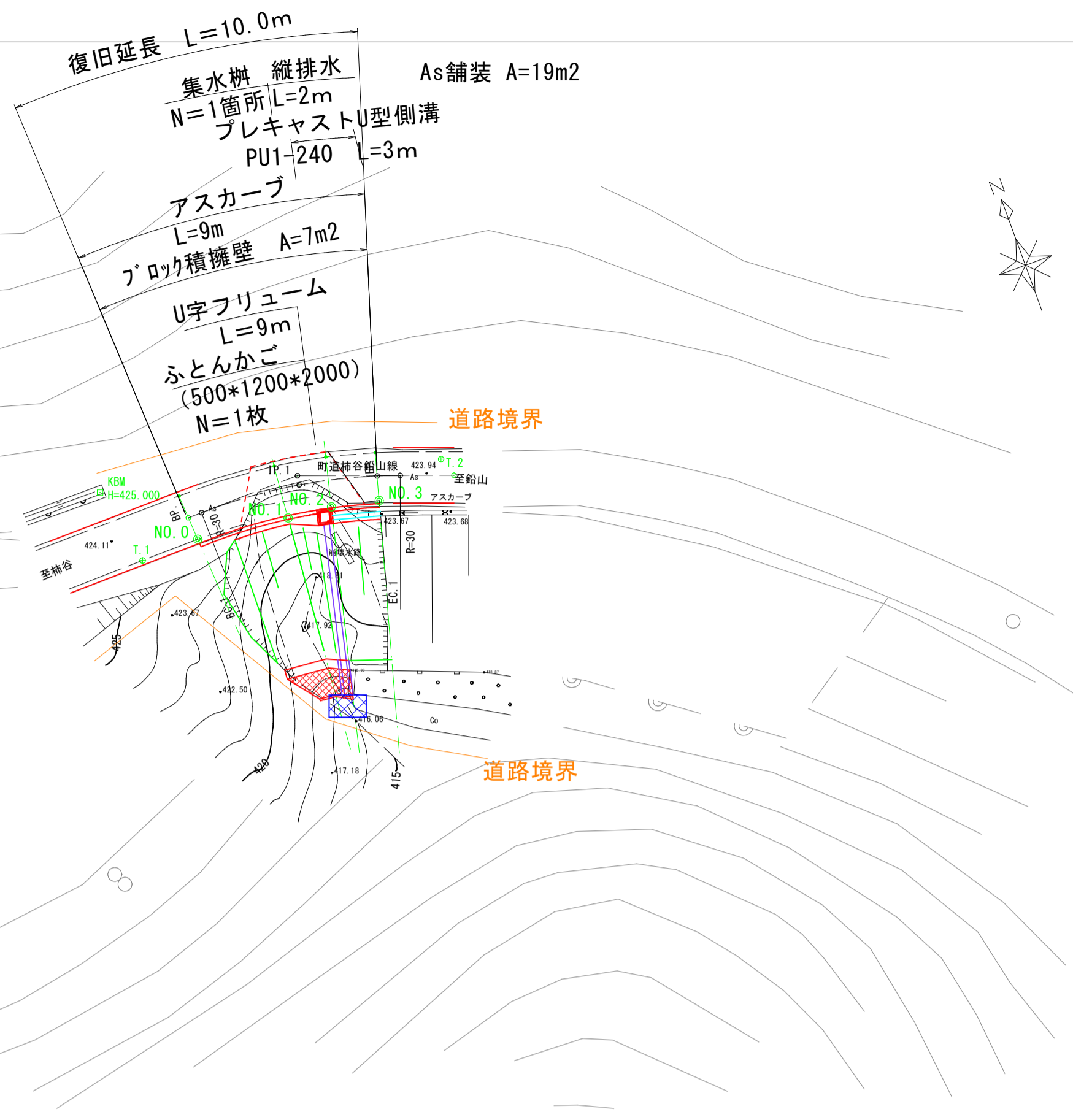


R5年 国 第 465 号  
 災害 調査

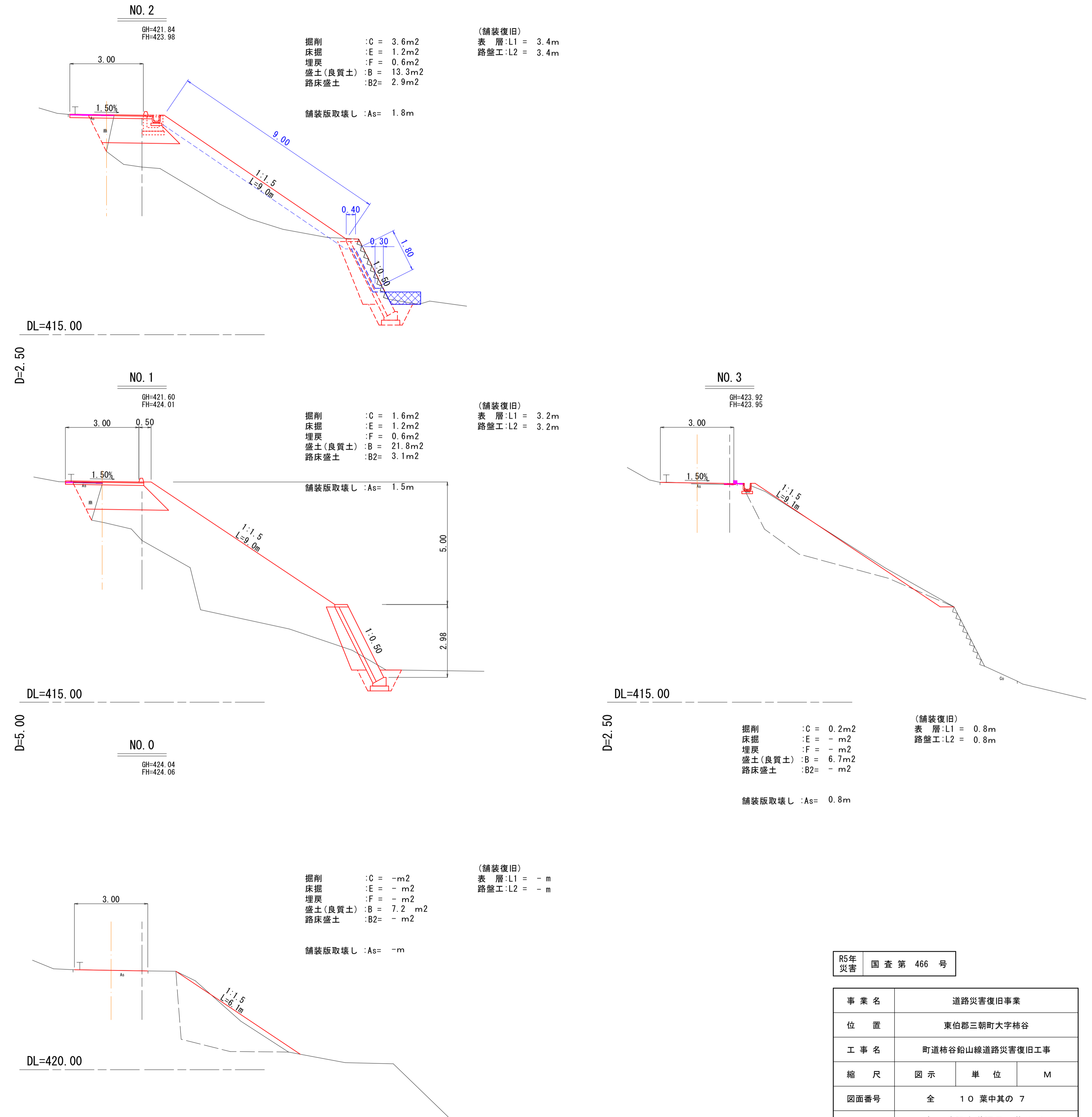
事業名	道路災害復旧事業		
位置	東伯郡三朝町大字柿谷		
工事名	町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事		
縮尺	図示	単位	M
図面番号	全 10 葉中其の 6		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井 和正		
令和 5年度	三 朝 町		

S=1:250

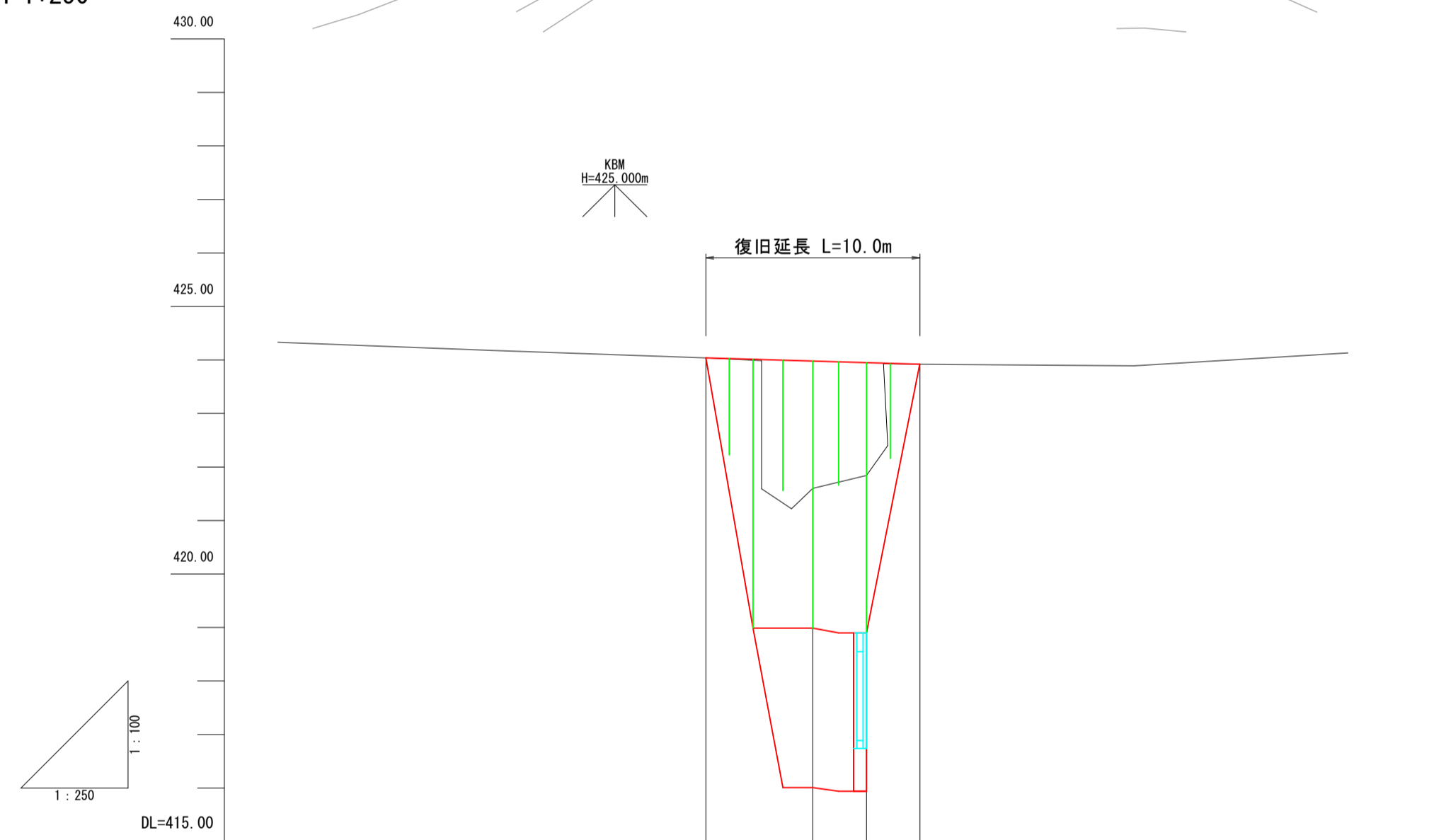
平面図



横断面図  
S=1:100



縦断面図  
V=1:100  
H=1:250



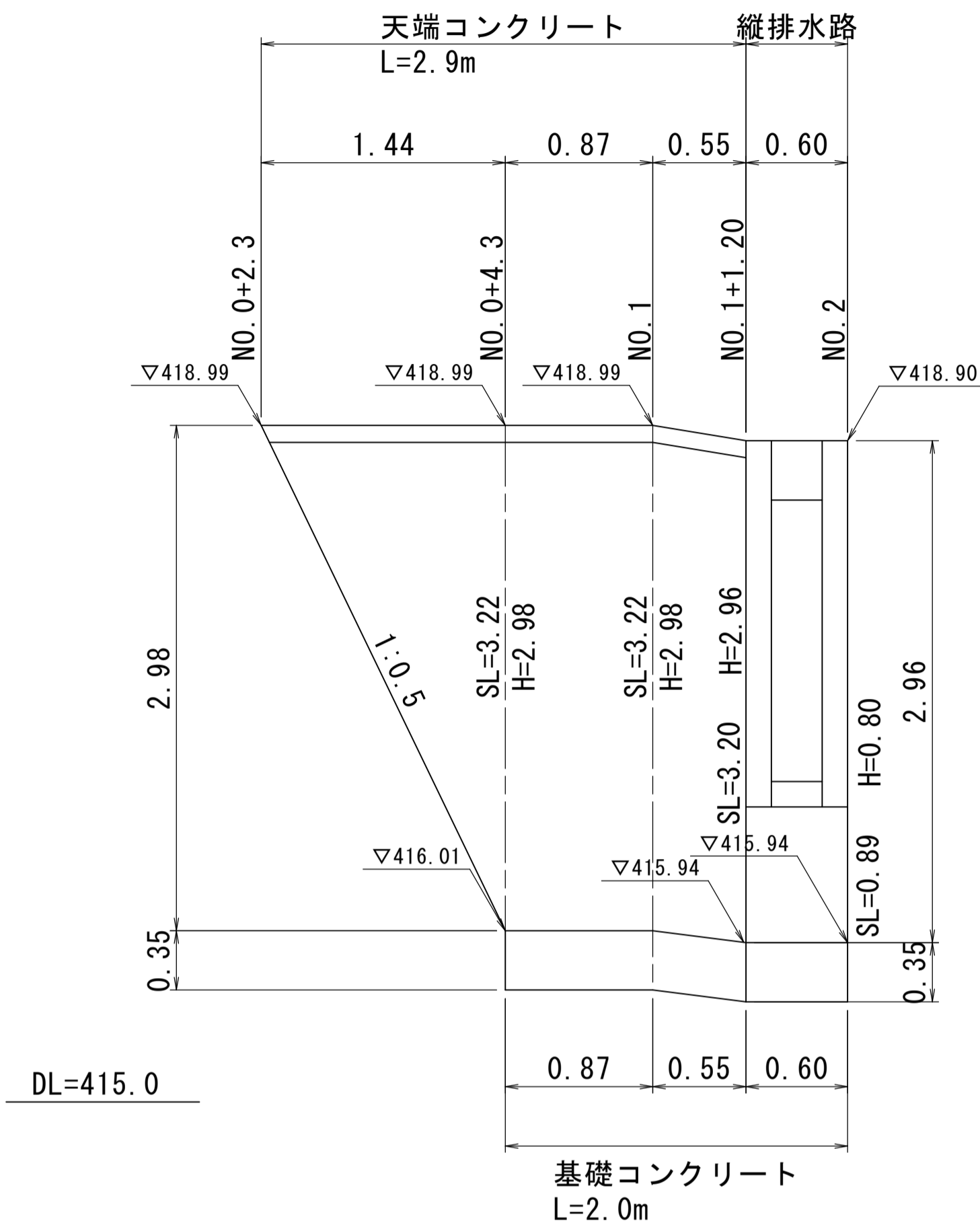
勾配	H=0.11m i=1.05% L=10.48m			
	424.06	424.01	423.98	423.95
盛土高				
切土高				
計画高	424.06	424.01	423.98	423.95
地盤高	424.04	421.60	421.84	423.92
追加距離	0.00	5.00	7.90	10.00
単距離	0.00	5.00	2.90	2.50
測点	NO.0	NO.1	NO.2	NO.3

R5年 国 査 第 466 号

事業名	道路災害復旧事業		
位置	東伯郡三朝町大字柿谷		
工事名	町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事		
縮尺	図示	単位	M
図面番号	全 10 葉中其の 7		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井 和正		
令和 5 年度	三 朝 町		

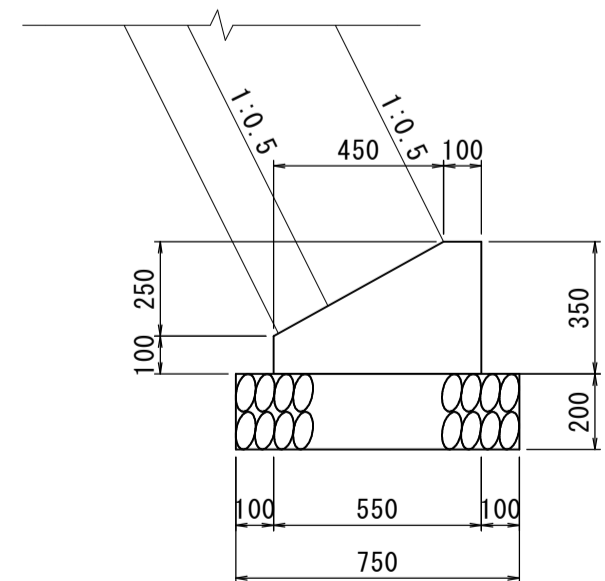
ブロック積擁壁展開図

S=1:30



基礎コンクリート

S=1:20

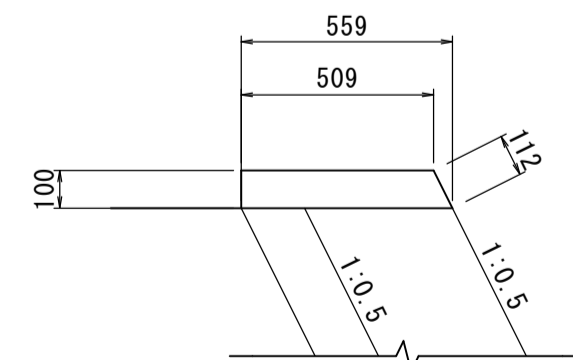


材料表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	1.363
型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	4.50
基礎砕石	RC-40	m <sup>2</sup>	7.50

天端コンクリート

S=1:20

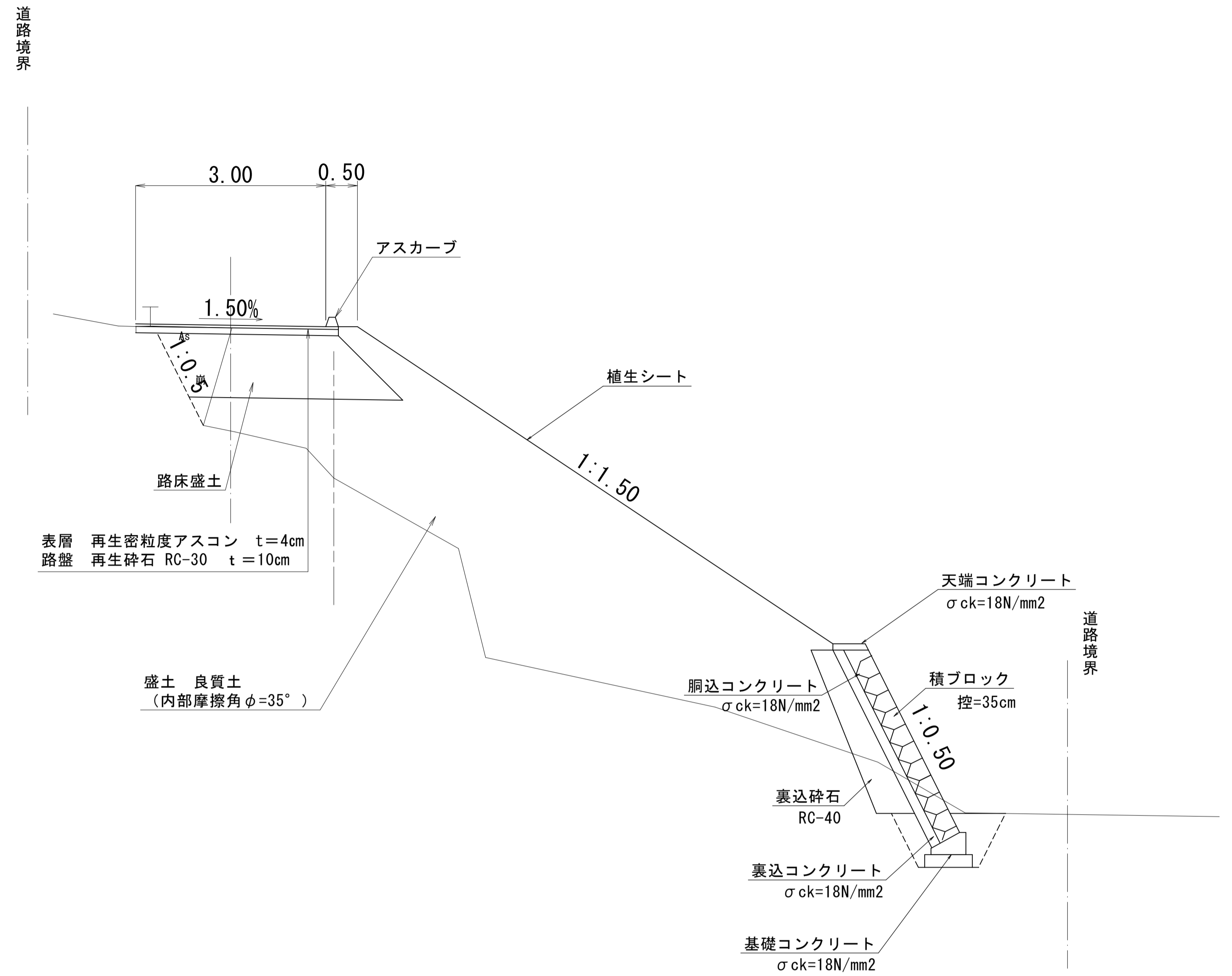


材料表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.534
型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	2.12

標準断面図

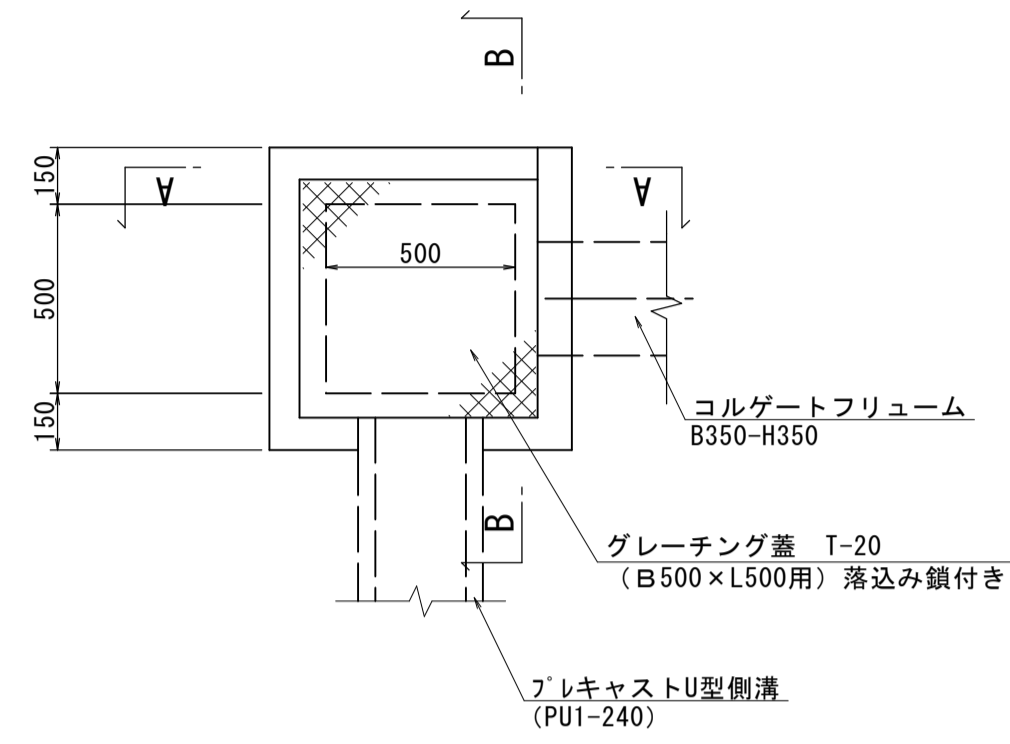
S=1:50



R5年 国 査 第 466 号

事業名	道路災害復旧事業		
位置	東伯郡三朝町大字柿谷		
工事名	町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事		
縮尺	図示	単位	M
図面番号	全 10 葉中其の 8		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井 和正		
令和 5 年度	三 朝 町		

### 集水桝 (B500-L500-H600)

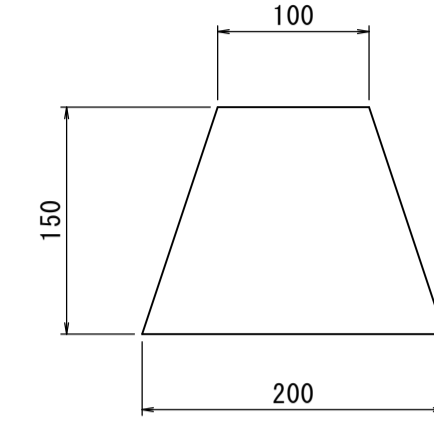


材料表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	0.26
型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	3.08
基礎碎石	RC-40, t=10cm	m <sup>2</sup>	0.81
グレーチング蓋	T-20 (B500 x L500)	枚	1.0

### プレキャストU型側溝 (PU1)

S=1:20

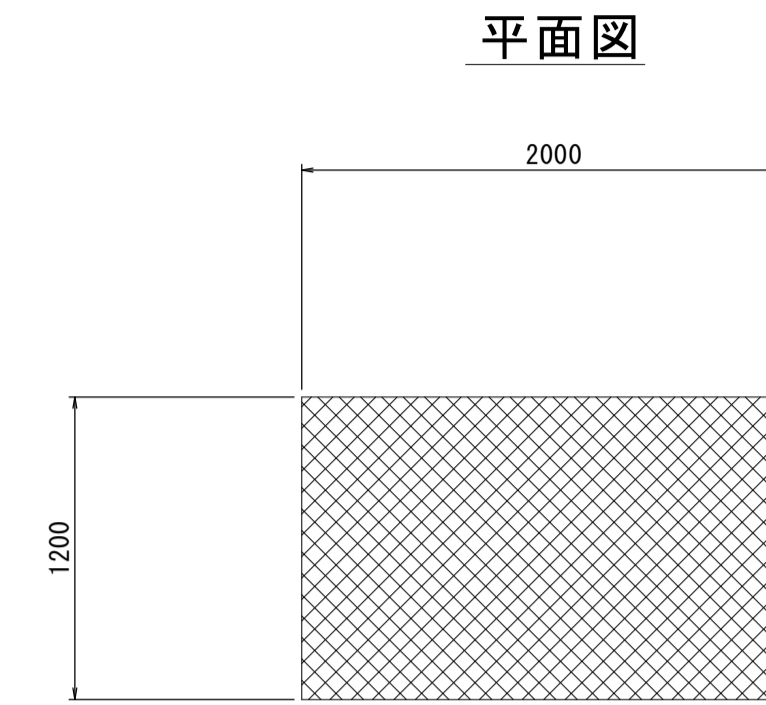


材料表 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
アスファルト	再生細粒産物 77765 13mm	t	0.47
タックコート	PK-4	?	0.86

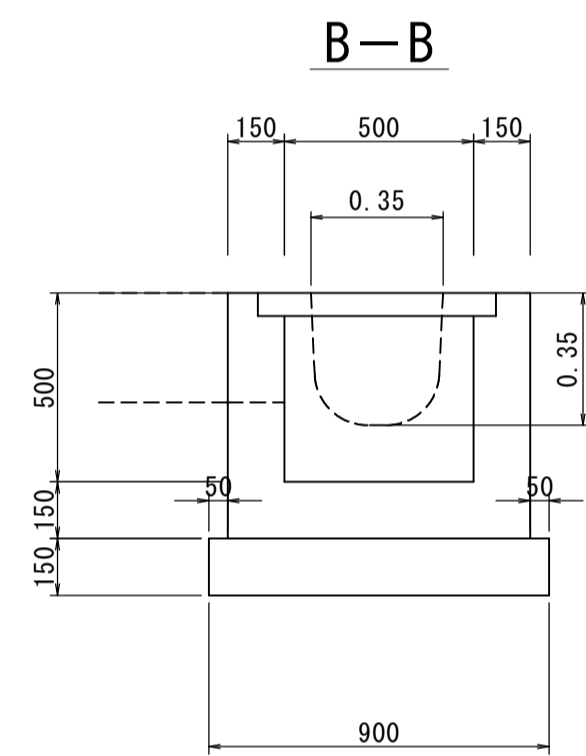
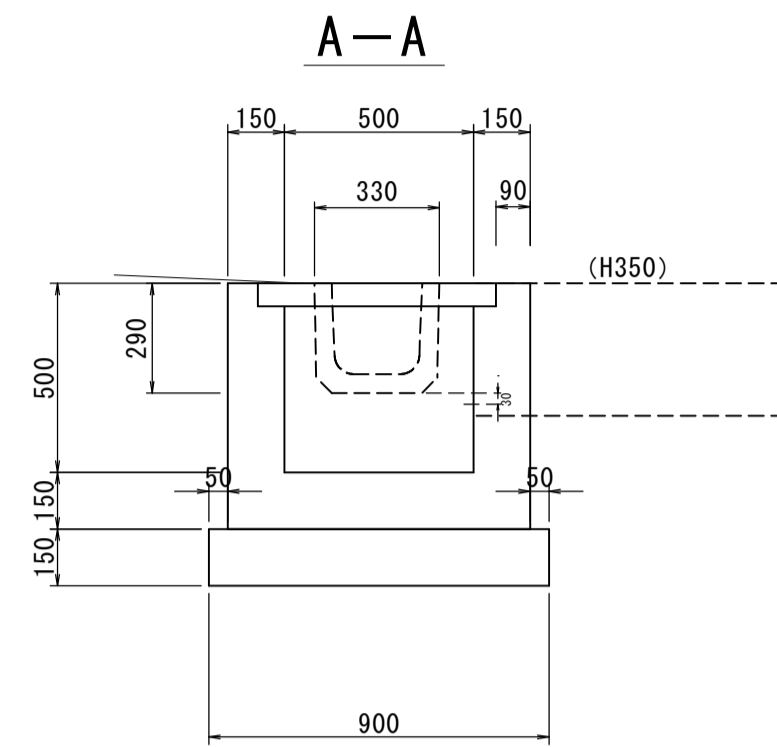
### ふとんかご

S=1:30



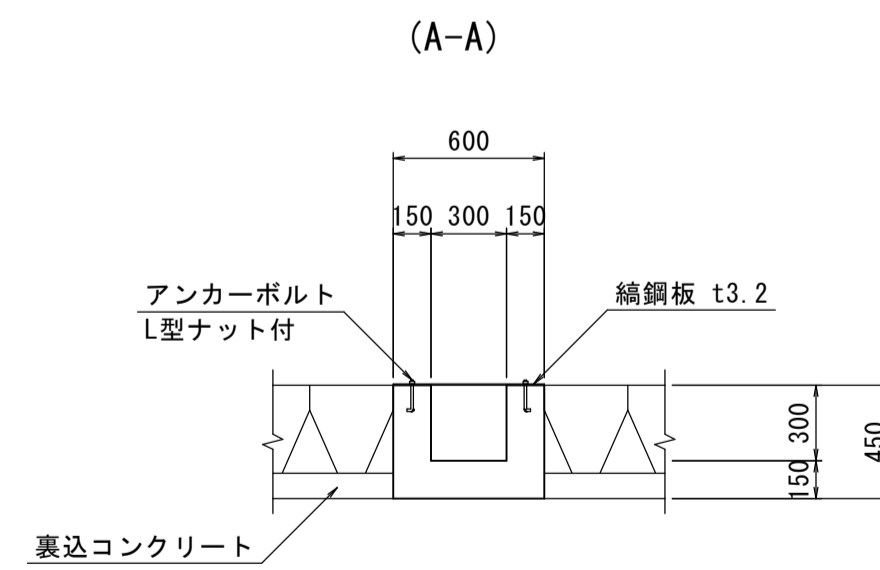
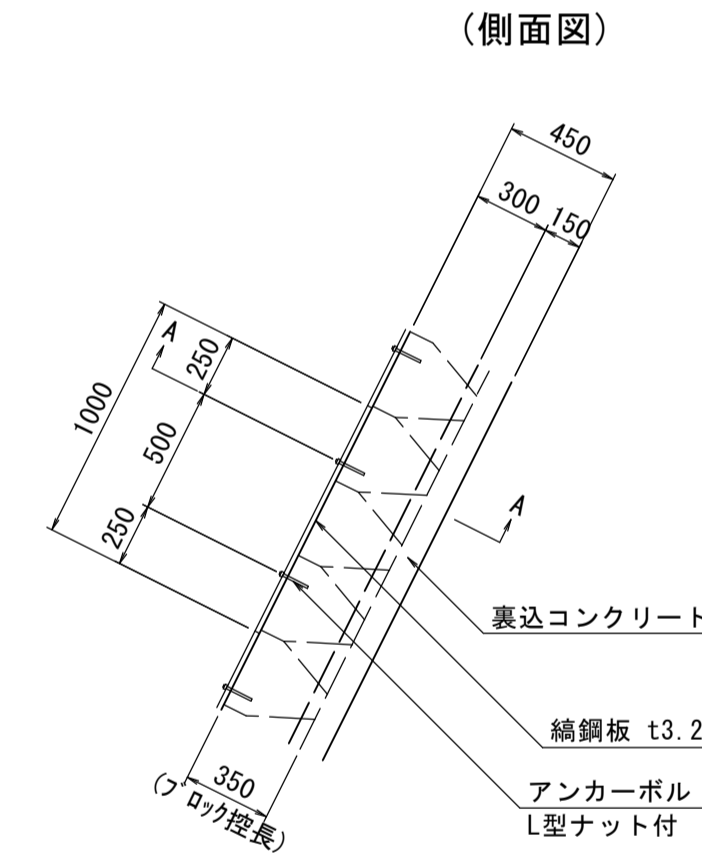
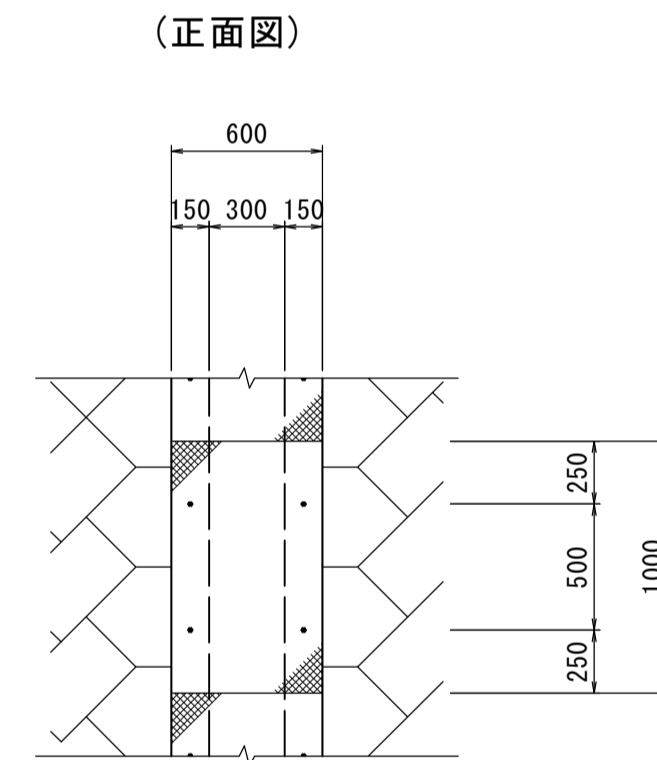
材料表 1.0枚当たり

名称	規格	単位	数量
ふとんかご	線径φ4.0mm 高さ50cm、幅1200cm	m	2.0
詰石	乗石 15~20cm程度	m <sup>3</sup>	1.14
吸出防止材	t=10mm	m <sup>2</sup>	4.60



### 道路用縦排水路

VDR-2-t150 S=1:30

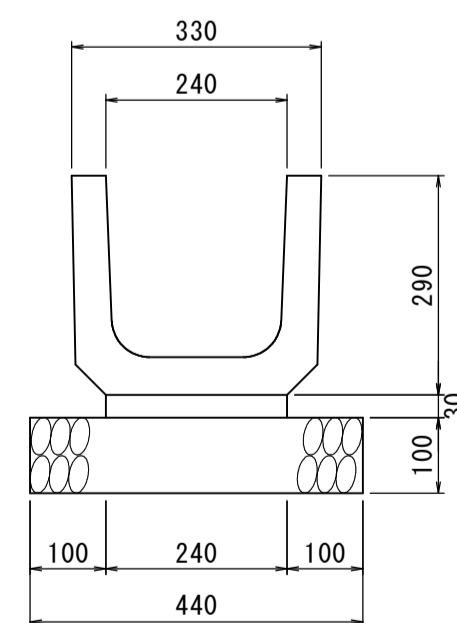


材料表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m <sup>3</sup>	1.800
型枠		m <sup>2</sup>	15.000
編鋼板	t3.2 S5400	kg	158.880
アンカーボルト	L型ナット付	個	40.0

### プレキャストU型側溝 (PU1)

S=1:10

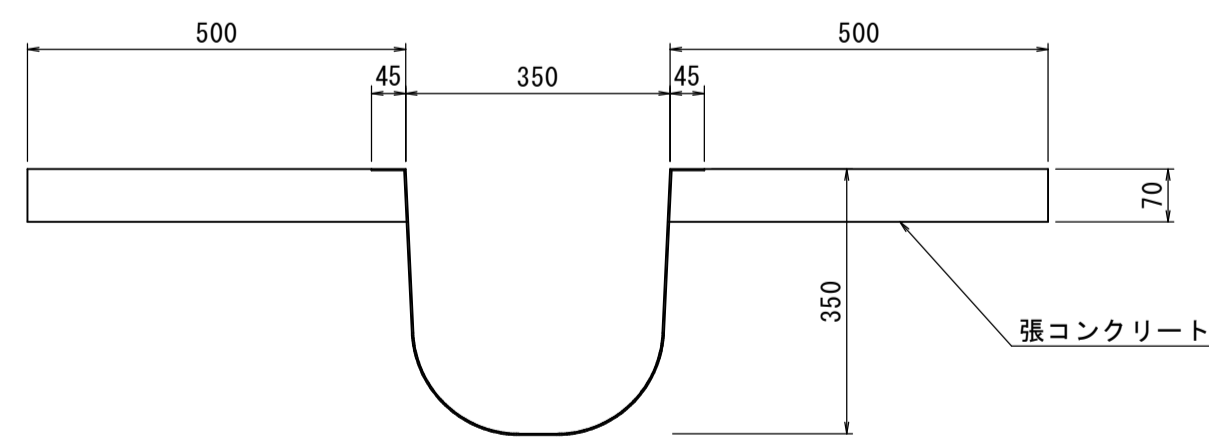


材料表 10.0m当り

名称	規格	単位	数量
プレキャストU型側溝	PU1-240	個	16.5
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.072
基礎碎石	RC-40, t=10cm	m <sup>2</sup>	4.40

### コルゲートフリューム

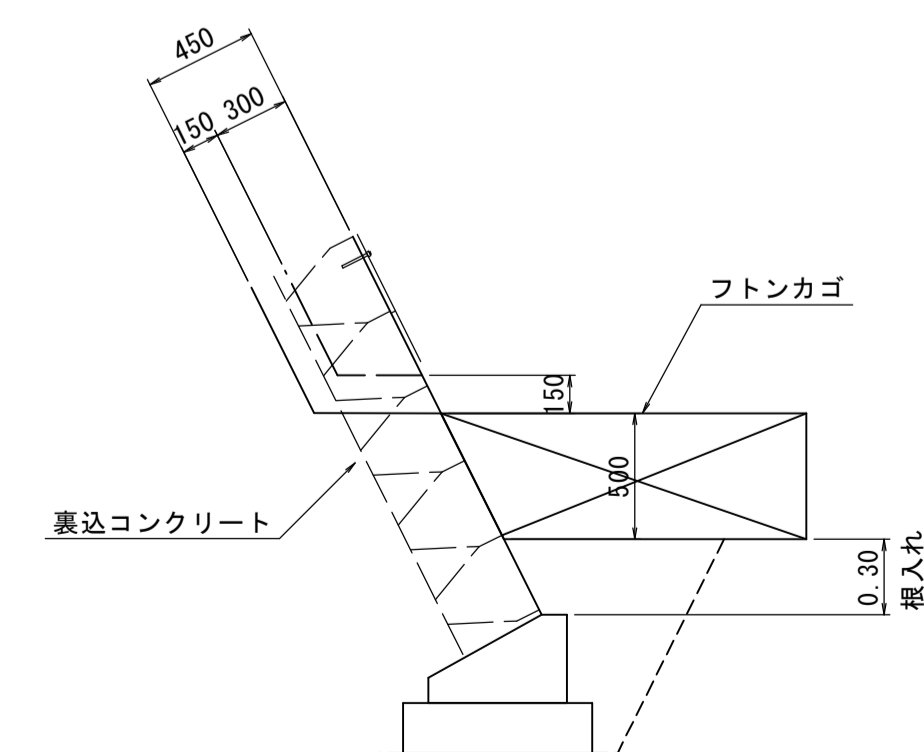
S=1:10



材料表 (10m当り)

名称	規格	単位	数量
コルゲートフリューム	B350-H350	m	10.0
張コンクリート	t=70mm	m <sup>2</sup>	10.0

### (基礎部詳細)



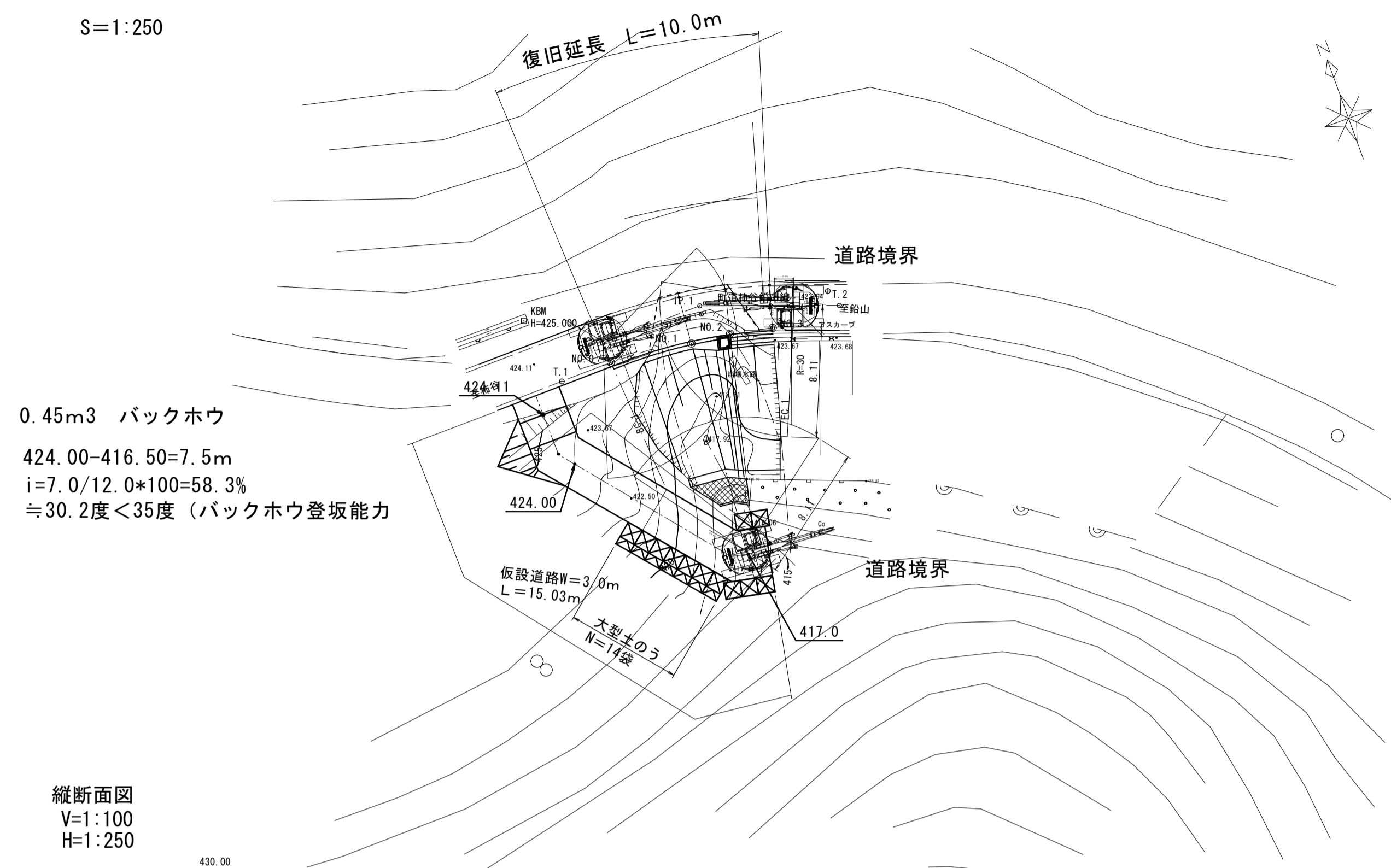
R5年 国 第 466 号

事業名	道路災害復旧事業		
位置	東伯郡三朝町大字柿谷		
工事名	町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事		
縮尺	図示	単位	M
図面番号	全 10 葉中其の 9		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井 和正		
令和 5 年度	三 朝 町		



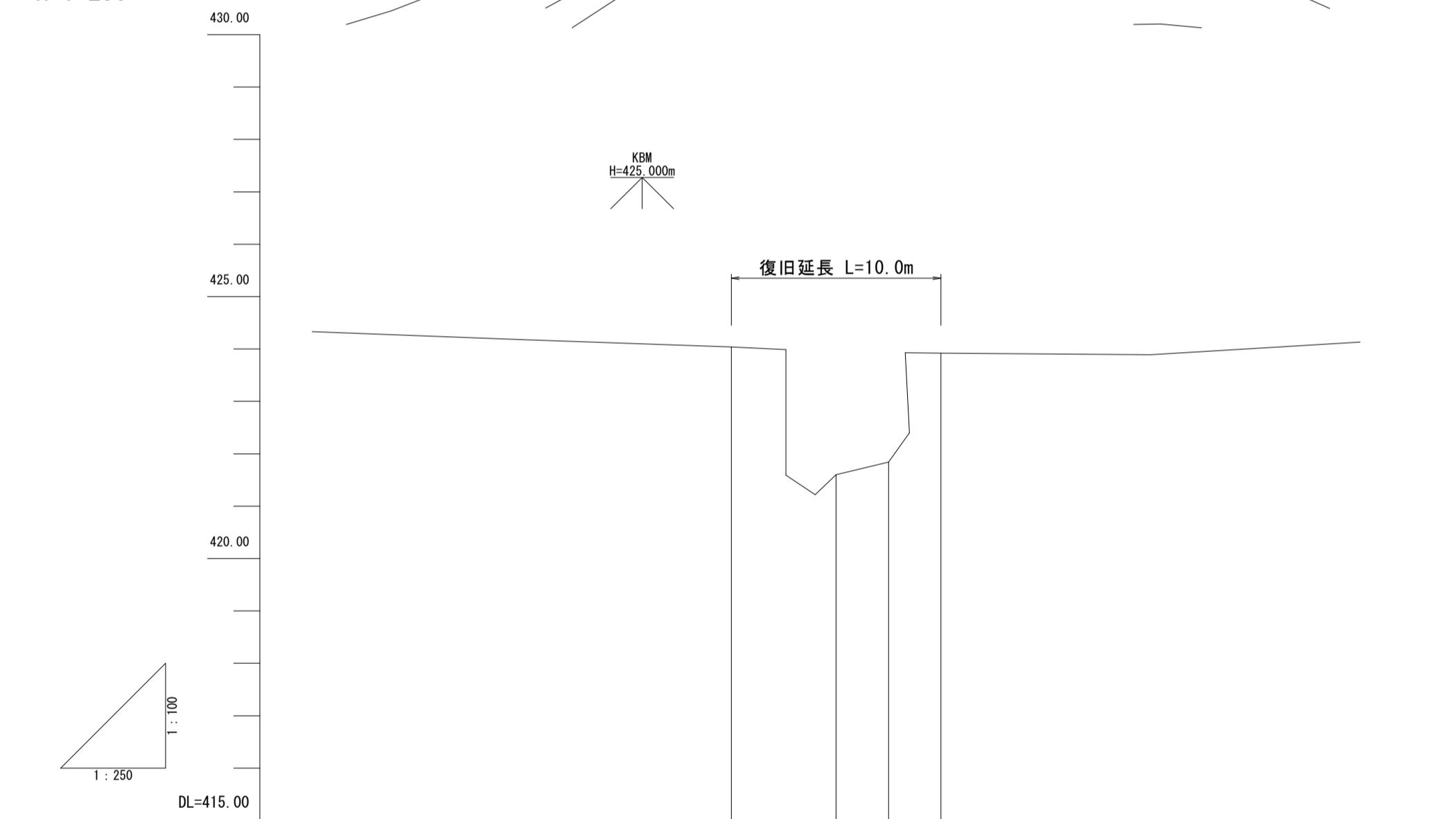
平面図

S=1:250



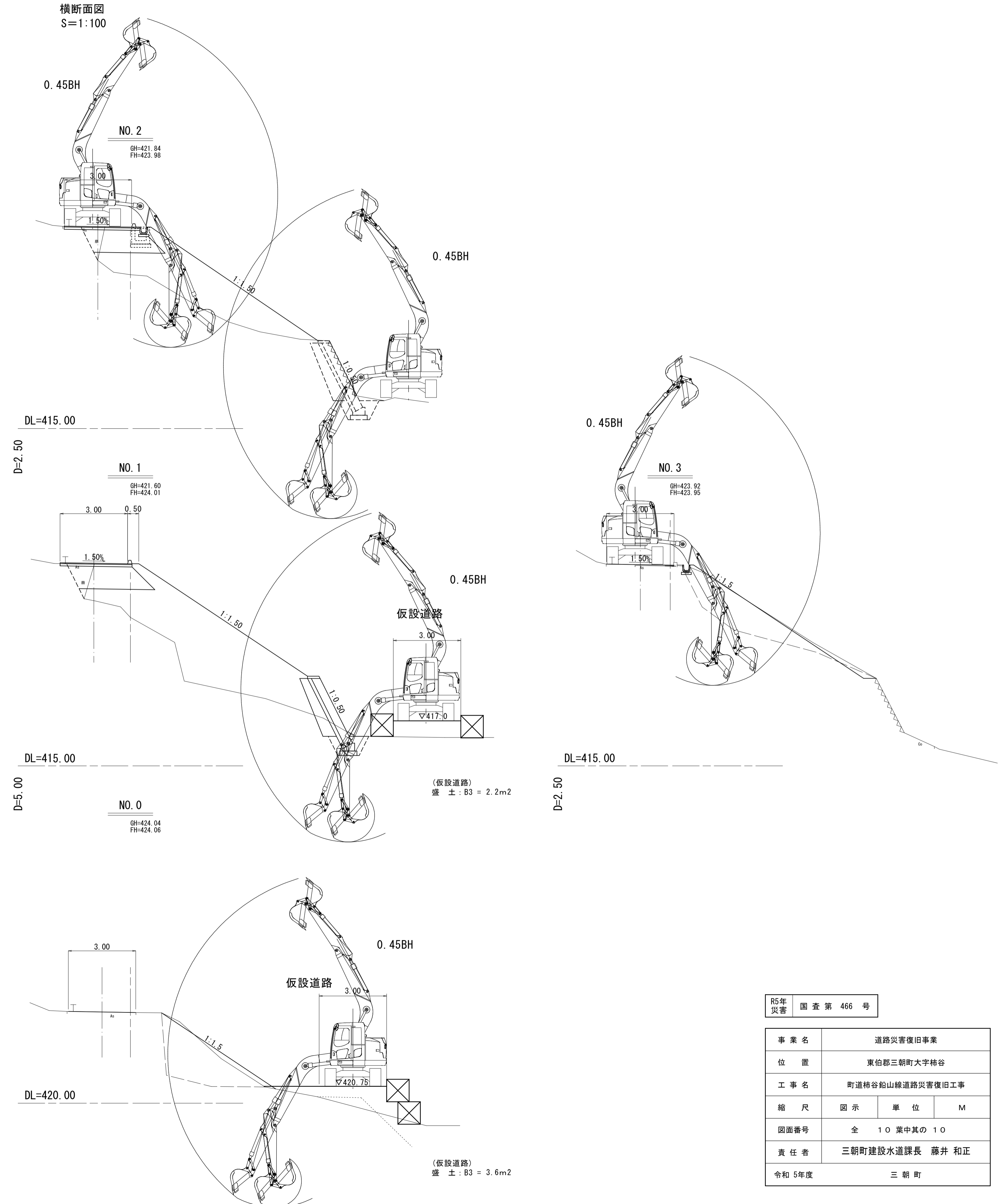
0.45m3 バックホウ  
 424.00-416.50=7.5m  
 $i=7.0/12.0*100=58.3\%$   
 $\approx 30.2$ 度<35度 (バックホウ登坂能力)

縦断面図  
 V=1:100  
 H=1:250



勾配				
盛土高				
切土高				
計画高	424.06	424.01	423.98	423.95
地盤高	424.04	421.60	421.84	423.92
追加距離	0.00	5.00	7.50	10.00
単距離	0.00	5.00	2.50	2.50
測点	NO.0	NO.1	NO.2	NO.3

横断面図  
 S=1:100



R5年 国査第466号  
 災害

事業名	道路災害復旧事業		
位置	東伯郡三朝町大字柿谷		
工事名	町道柿谷鉛山線道路災害復旧工事		
縮尺	図示	単位	M
図面番号	全 10 葉中其の 10		
責任者	三朝町建設水道課長 藤井 和正		
令和5年度	三朝町		